応 用 編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

B4500n

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Vista™ 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit版) ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版 → WindowsVista ※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP ※
- Microsoft® Windows® Server2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Vista、WindowsXP、Windows Server 2003、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows
- マルチパーパスフィーダ → MPF
- 拡張給紙ユニット → トレイ 2、セカンドトレイ

※特に記載がない場合は、WindowsVista と Windows Server 2003 と Windows XP には 64bit 版も含みます。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Bonjour および TrueType は、米国 Apple Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe および Reader は、米国その他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。
ESC/P はセイコーエプソン社の登録商標または商標です。
平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5 は ､財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。
その他各社名 , 製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2) 第 1 条に定めた複製を除いて､本ソフトウェアの一部または全部の複製､貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為 (過失を含むがこれに限定されない) に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず､他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

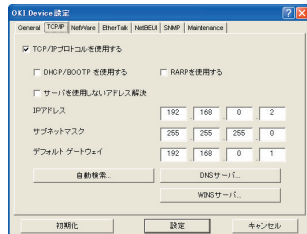
※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

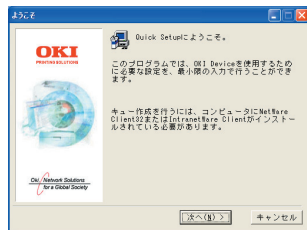
目　次

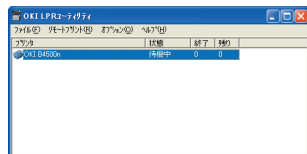
1 Windows ソフトウェア

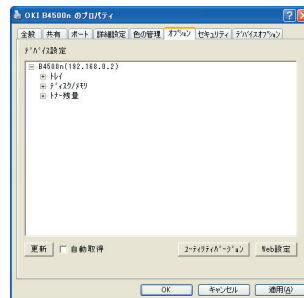
ネットワークユーティリティ

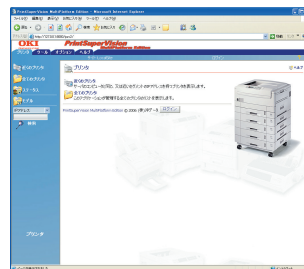
ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

AdminManager（12 ページ）

プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IP アドレスの変更もできます。

Quick Setup（17 ページ）

各プロトコルの有効 / 無効を簡易に設定します。

OKI LPR ユーティリティ（20 ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。

Network Extension（31 ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定ができます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition（34 ページ）

ネットワークに接続されるプリンタを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer（50 ページ）

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

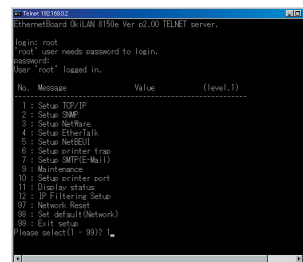
ネットワークステータスモニタ（61 ページ）

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ（64 ページ）

Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

TELNET（73 ページ）

TELNET を利用してプリンタのネットワークの設定をすることができます。

ユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項目 / ユーティリティ	IP アドレスの設定変更	パネル表示	ジョブの管理	オプション品の管理	消耗品情報	ネットワーク管理
AdminManager	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision MultiPlatform Edition	○	○			○	○
Web Driver Installer						○
ネットワークステータスモニタ		○				
Web ブラウザ	○	○			○	
TELNET	○					

AdminManager

プリンタのネットワークの設定や、ステータスの確認ができます。

動作環境

WindowsVista/XP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメント上に存在している必要があります。
- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、[自動再生]が表示されたら［Startup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザアカウント制御］が表示されたら、[続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する］をクリックします。

❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［NIC セットアップユーティリティのインストール］をクリックします。

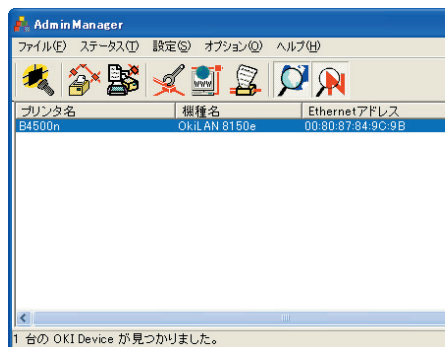
❻［日本語］をクリックします。

❼［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

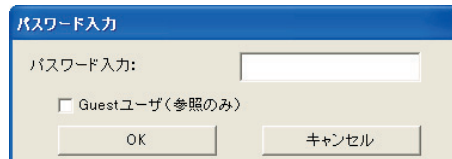
❽［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

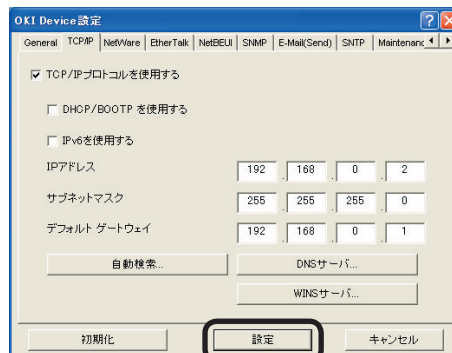
AdminManager が起動します。

プリンタのネットワークの設定を行うことができます。
各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（136 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、OkiLAN 8150e と表示されます。

・ Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）
・ 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

❸［パスワード入力］に［Ethernet アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

・ パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
・ パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
・ パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

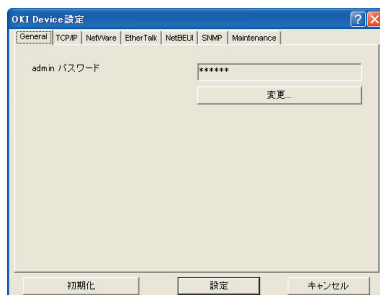
❹ 必要な項目を入力し、［設定］をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

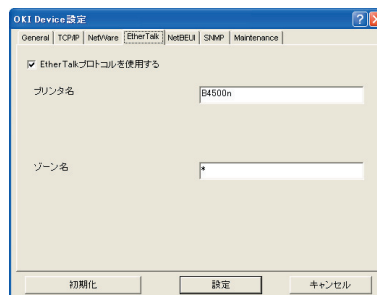
❻ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

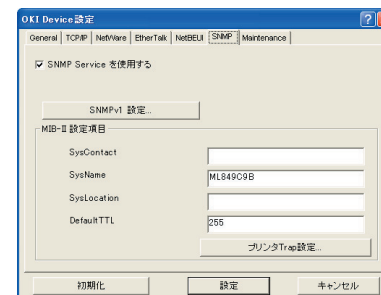
注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

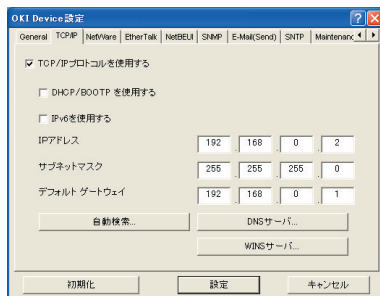
❼ AdminManager を終了します。

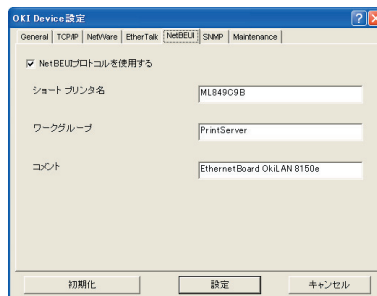
各タブの画面

General タブ

パスワードを変更します。

EtherTalk タブ

EtherTalk プリンタ名やゾーン名を変更する場合に設定します。

SNMP タブ

SNMP を利用する場合に設定します。

TCP/IP タブ

IP アドレスなどの設定をします。

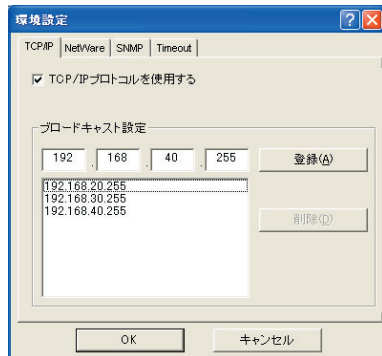
NetBEUI タブ

NetBEUI を利用する場合に設定します。

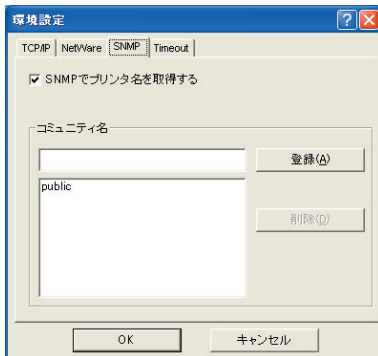
Maintenance タブ

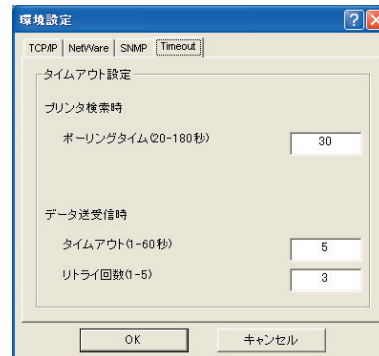
ネットワークサービスの使用制限を設定します。

環境を設定します

AdminManager の環境を設定することができます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

TCP/IP タブ

TCP/IP でプリンタの検索をするかどうか設定します。
ブロードキャストアドレスを設定します。

SNMP タブ

SNMP でプリンタ名の取得をするかどうか設定します。
対象のコミュニティ名を設定します。

Timeout タブ

プリンタからの応答待ち時間を秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のタイムアウト時間を秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のリトライ回数を設定します。

Quick Setup

プリンタの簡易設定ができます。

動作環境

WindowsVista/XP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメントに存在している必要があります。
- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、[自動再生]が表示されたら［Startup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、[ユーザアカウント制御］が表示されたら、[続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する］をクリックします。

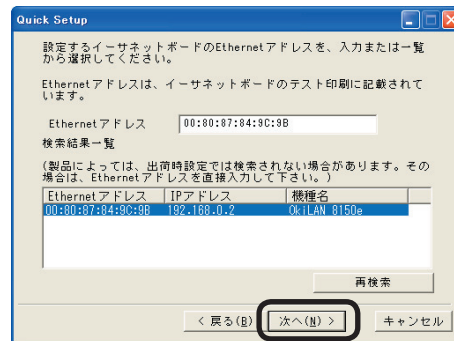
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［NIC セットアップユーティリティのインストール］をクリックします。

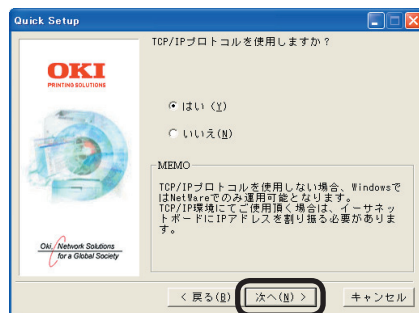
❻［日本語］をクリックします。

❼［OKI Device Quick Setup］をクリックします。

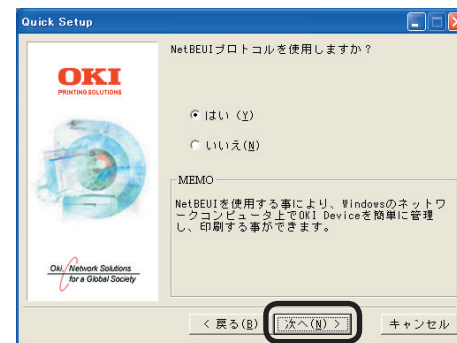
❽［次へ］をクリックします。

❾設定を行うプリンタの Ethernet アドレスを選択して、［次へ］をクリックします。
機種名には、OkiLAN 8150e と表示されます。

Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に、MAC Address として表示されています。（147 ページ）

Quick Setup で設定します

❶ TCP/IP の設定を行い、［次へ］をクリックします。

❷ NetWare の設定を行い、［次へ］をクリックします。

❸ EtherTalk の設定を行い、［次へ］をクリックします。

❹ NetBEUI の設定を行い、［次へ］をクリックします。

❺ 設定内容を確認し、［実行］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

❻ 設定値を有効にするために、［完了］をクリックします。

注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

❼ Quick Setup を終了します。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- WindowsMe/98/NT4.0 の場合、ネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に OKI LPR ユーティリティがインストールされます。
- WindowsVista/WindowsVista(x64版) では動作しません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❹ [ソフトウェアセットアップ] をクリックします。

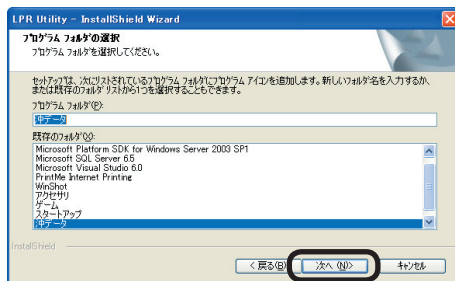
❺ [LPR ユーティリティのインストール] をクリックします。

❻ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

❼ セットアッププログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

❽ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

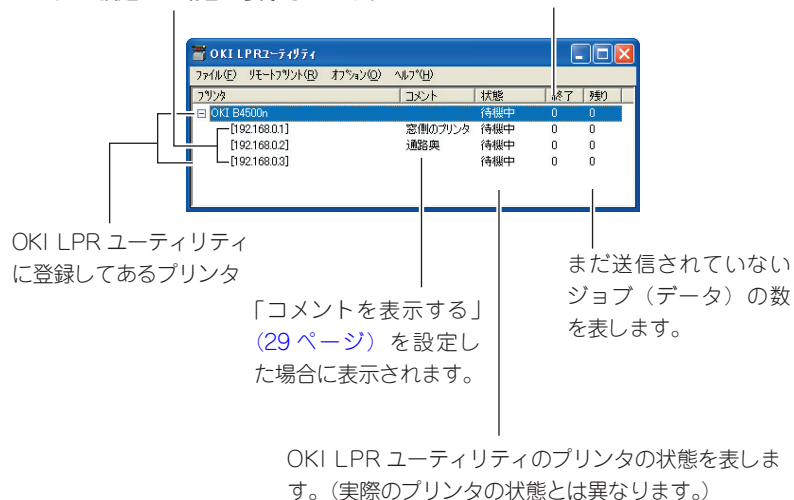
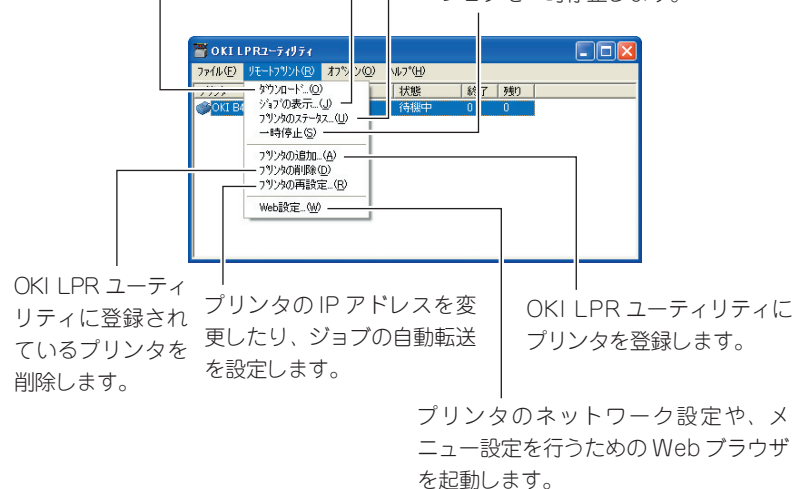
❾［スタートアップに登録する］にチェックが入っていることを確認し、［次へ］をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫［完了］をクリックします。

⓬「OKI B4500n」画面の右上の ☒ をクリックします。

起動します

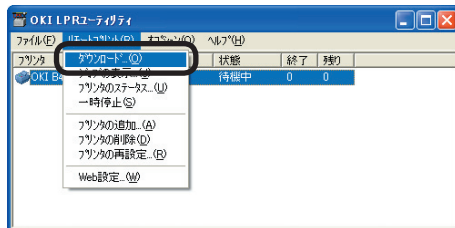
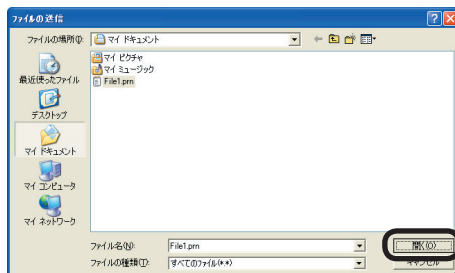
❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティ］を選択します。

下のような画面が表示されます。

リモートプリントの設定

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

❶ プリンタを選択します。

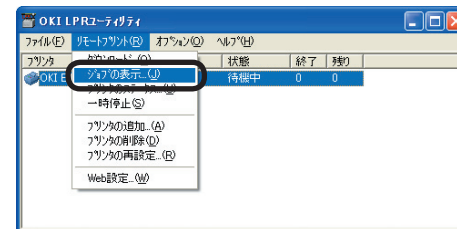
❷［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示、削除と手動転送

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。
また、プリンタが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、印刷ジョブを他のプリンタへ転送することができます。

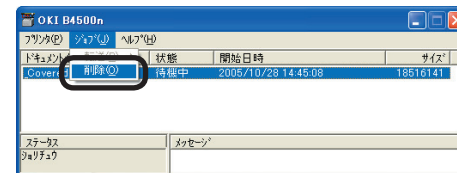
- 他社プリンタへは転送できません。
- 同じプリンタ機種名へ転送してください。

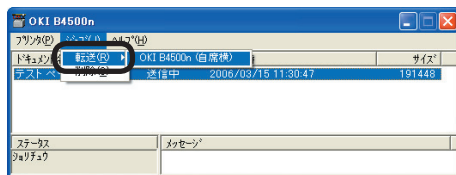
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

ジョブが表示されます。

❸ 削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

ジョブが削除されます。

1

OKI LPR ユーティリティ

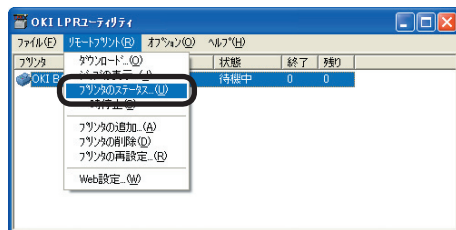
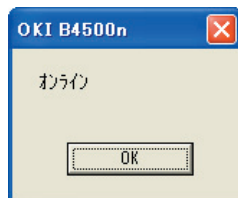
❹ 転送したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［転送］で転送先のプリンタを選択します。

転送先のプリンタにジョブが送られます。

転送できるプリンタは、あらかじめ OKI LPR ユーティリティにセットアップされている必要があります。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

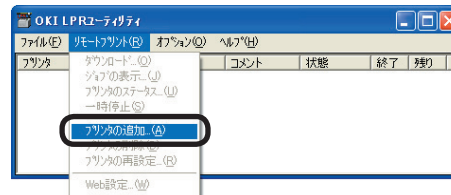
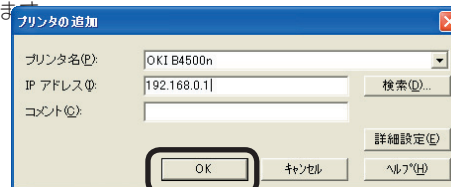
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス］を選択します。

プリンタのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

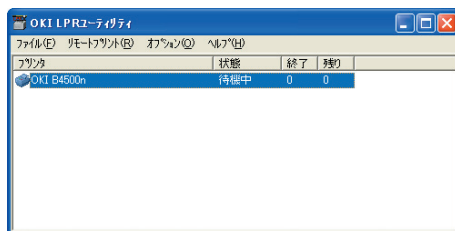
プリンタの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶［リモートプリント］メニューの［プリンタの追加］を選択します。

❷［プリンタ］を選択し、［IP アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

注 ［プリンタ］には、「プリンタと FAX」（WindowsXP/Server2003 以外の場合は「プリンタ」）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

メモ ［検索］をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

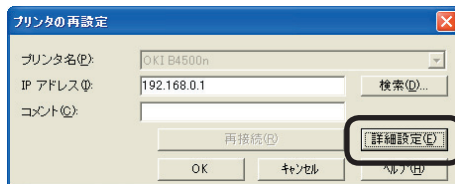
メインウィンドウにプリンタが追加されます。

ジョブの自動転送

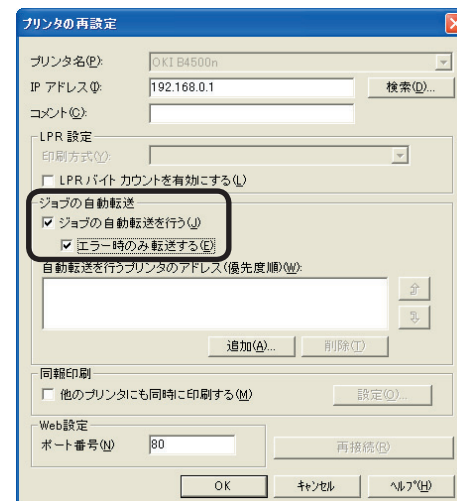
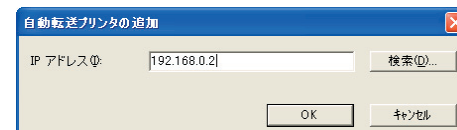
プリンタが使用中やオフライン、用紙切れ等で印刷ができない場合、自動的に印刷ジョブを他のプリンタへ転送することができます。

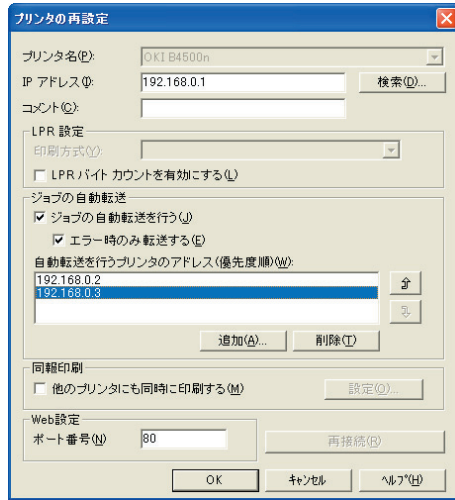
- 他社プリンタへは転送できません。
- 必ず、同じプリンタ機種名へ転送してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

❹［ジョブの自動転送を行う］にチェックを付けます。

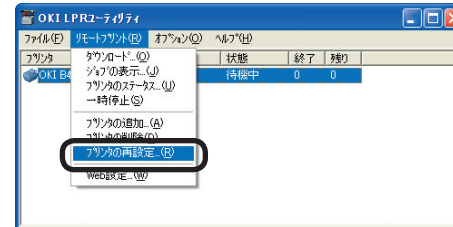
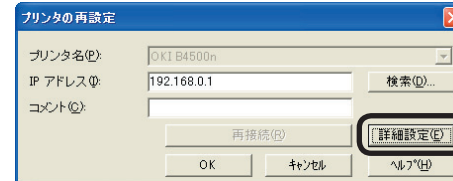
プリンタが「オフライン」や「用紙切れ」などのエラーのときのみ転送したい場合は、［エラー時のみ転送する］にもチェックを付けます。

❺［追加］をクリックし、転送先の IP アドレスを設定します。

メモ　［検索］をクリックして、ネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

❻ 転送先の候補の数だけ、❺の操作を繰り返します。

メモ 転送先の優先順を変更するには、[自動転送を行うプリンタのアドレス]から優先順を変更するプリンタを選択し、横の [↑]ボタン、または [↓]ボタンをクリックします。([↑]ボタンをクリックすると優先度が上がり、[↓]ボタンをクリックすると優先度が下がります。

❼ [OK] をクリックします。

複数のプリンタで同時に印刷する

一度の印刷指示で複数のプリンタに印刷することができます。

同時に印刷するプリンタは、必ず同じプリンタ機種を指定してください。

❶ プリンタを選択します。

❷ [リモートプリント] メニューの [プリンタの再設定] を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

❹［他のプリンタにも同時に印刷する］にチェックをつけ、［設定］をクリックします。

❺ メモ をクリックし、同時に印刷するプリンタの IP アドレスを設定します。
同時に印刷するプリンタに対しても、コメントを追加することができます。（29 ページ）

❻ メモ たいプリンタの数だけ、❺の操作を繰り返します。

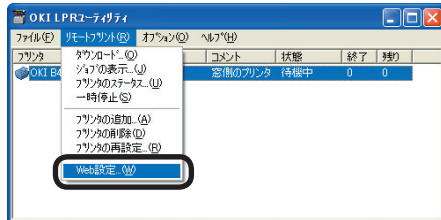
- ［リストを保存］をクリックすることにより、追加したプリンタの情報を保存することができます。
- 保存したプリンタの情報は、［リストを読み込む］をクリックすることにより、読み込みや削除することができます。

Web ブラウザを起動する

OKI LPR ユーティリティより、プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

メモ　各設定の設定方法については「Web ブラウザ」（64 ページ）をご覧ください。

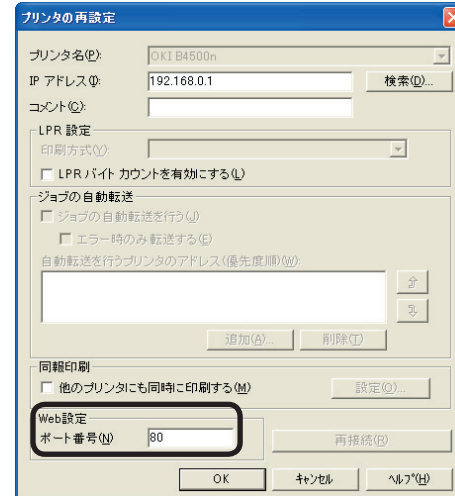
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ　Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

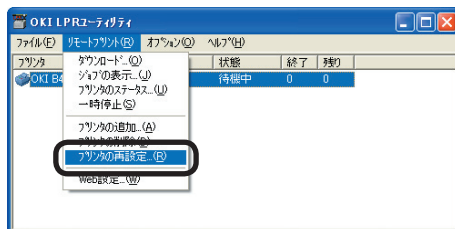
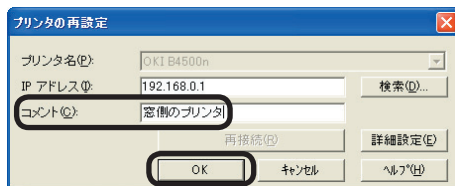
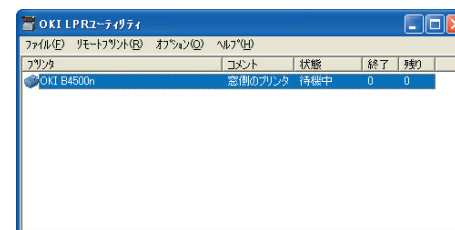
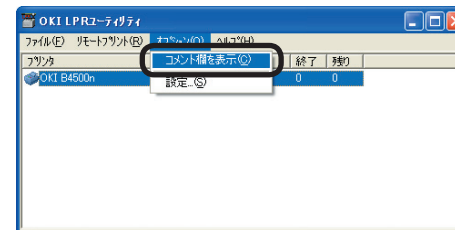
❹［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

❺［OK］をクリックします。

コメントを追加する

OKI LPRユーティリティに追加したプリンタへ､コメントを追加することができます。

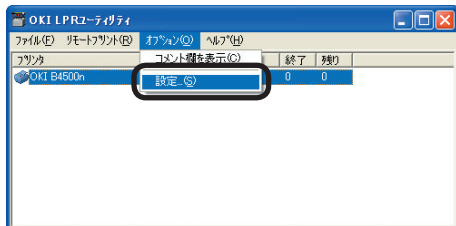
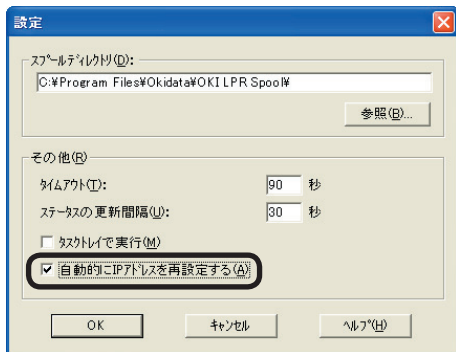
メモ　プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

❶ プリンタを選択します。

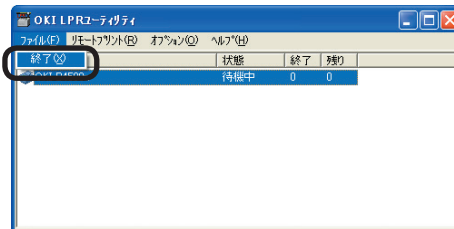
❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

❹［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

自動的に IP アドレス再設定

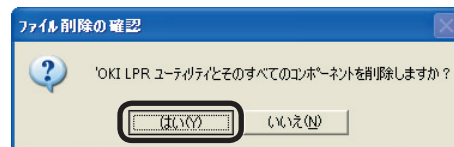
DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸［OK］をクリックします。

削除します

❶［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティの削除］を選択します。

❸［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

WindowsVista/XP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port
  （WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0 の場合）
- WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

❶ プリンタの電源を ON にします。

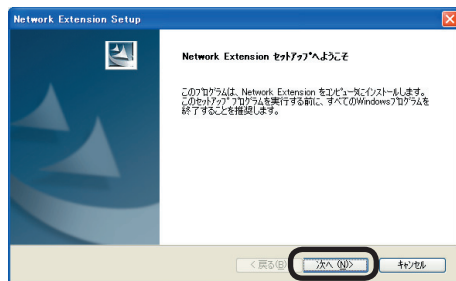
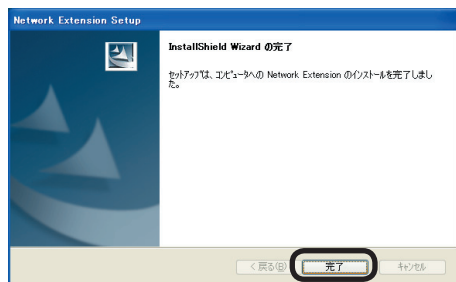
❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

- WindowsVista で、［自動再生］が表示されたら［Startup.exe の実行］をクリックします。
- WindowsVista で、［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

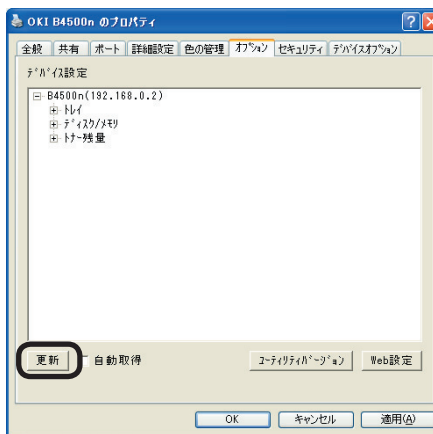
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［Network Extension のインストール］をクリックします。

❻［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI B4500n」画面の右上の ☒ をクリックします。

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

（WindowsXP の画面）

❶ WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。
（WindowsXP/Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows Me/98/2000/NT4.0 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［オプション］タブをクリックします。

❹［更新］をクリックします。
「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺［OK］をクリックします。

［Web 設定］をクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ブラウザ」（64 ページ）をご覧ください。

オプションの自動設定をします

接続しているプリンタのオプション構成を取得して、プリンタドライバの設定を自動的に行うことができます。

Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

（WindowsXP の画面）

❶ WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。
（WindowsXP/Server 2003 では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows Me/98/2000/NT4.0 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスオプション］タブをクリックします。

❹［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

❺［OK］をクリックします。

削除します

WindowsVista の場合

❶［スタート］-［コントロールパネル］を選択し､［プログラムのアンインストール］をクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

❹ 画面に従って削除します。

WindowsXP/Server2003 の場合

❶［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

WindowsMe/98/2000/NT4.0 の場合

❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択し、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

❷［OKI Network Extension］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

❸ 画面に従って削除します。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークにつながっているプリンタを管理するための Web ベースアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1 台のコンピュータに PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザを使用して、リモートで PrintSuperVision MultiPlatform Edition にアクセスします。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。
- ここではインストール方法のみ説明しています。操作方法については、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 「操作マニュアル」は、沖データホームページから入手できます。

本項では、次のように表記している場合があります。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition → PSV ME
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 → SunAS8
- Linux operating system の総称 → Linux
- Unix operating system の総称 → Unix
- Solaris operating system の総称 → Solaris

動作環境

PrintSuperVision をインストールするコンピュータ

- Red Hat Enterprise Linux 2.1
- Red Hat Enterprise Linux 3
- Novell SUSE LINUX Professional 9.1
- Novell SUSE LINUX Professional 9.2
- Novell SUSE LINUX Desktop 9
- Novell SUSE LINUX Enterprise Server 9
- Turbolinux 10 Desktop
- Turbolinux 10 Server
- Sun Microsystems Solaris 9 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 10 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 9 (UltraSPARC)
- Sun Microsystems Solaris 10 (UltraSPARC)
- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 がインストールされているコンピュータまたは、インストール可能なコンピュータ
- TCP/IP で動作するコンピュータ

PrintSuperVision にリモートでアクセスするコンピュータ

- 以下のブラウザのうちのいずれかがインストールされているコンピュータ
  Microsoft Internet Explorer Ver 5.5 以上
  Microsoft Internet Explorer for PocketPC2002 以上
  Firefox Ver 1.0 以上
  Mozilla Ver 1.2 以上
  Safari Ver 1.1 以上
- TCP/IP で動作しているコンピュータ

- PSV ME アプリケーションは、上記のブラウザがサポートするどの Windows、Macintosh、Unix、Linux デスクトップからでもアクセスする事ができます。
- お使いのブラウザのキャッシュ機能を無効にすると安全です。
- PSV ME は通信の為にポート 25(SMTP)、110(POP3)、995(POP3S)、161(SNMP)、162(SNMP-Trap)、8080(HTTP)、1043(HTTPS)、及び 50702(PrintSuperVisor［デーモン］) を使用します。 お使いの環境のファイアウォールはこれらのポートに対するアクセスを許可する設定がなされている必要があります。
- PSV ME のインストールプログラムは、256色 800x600 の解像度以上の能力を持つビデオアダプタが必要です。
- アプリケーションについての補足情報に関しては、オンラインヘルプを参照してください。
- PSV ME は PrintSuperVision 1.2.x と互換性はありません。
- WindowsVista/WindowsVista (x64版) では動作しません。

インストールします（Windows）

❶ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ setup.exe ファイルをダブルクリックして、セットアップ起動プログラムを実行します。
しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は
☞ ❺に進みます。
［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は
☞ ⓫に進みます。
デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

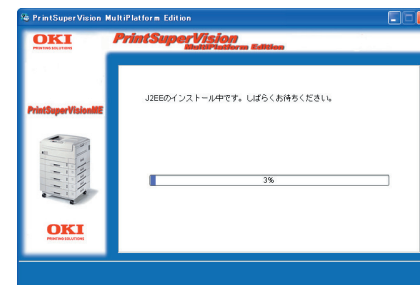
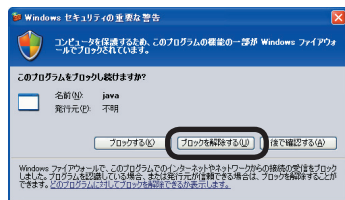
❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

❼［次へ］をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、[ブロックを解除する]をクリックします。

❿[次へ]をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓬に進みます。(Windows の場合は、ドライブレターがオペレーティングシステムをインストールしているドライブレターと一致している必要があります。)

それ以外の場合は

☞ ⓫に進みます。

⓫ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ]をクリックします。

⓬ 使用許諾契約を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択して、[次へ]をクリックします。

⓭ PSV ME のインストール先を指定して、[次へ]をクリックします。

⑭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⑮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ
- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑰ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値 (1527) から変更する必要はありません。

⑱ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑲［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⑳［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

㉑ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

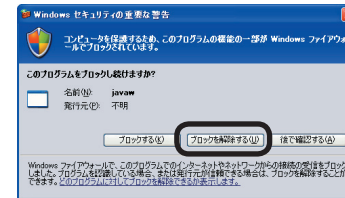
［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉒に進みます。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉓に進みます。

データベースが設定されます。

㉒「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックします。

㉓ PSV ME が使用するポート番号に対するアクセスを許可するために、オペレーティングシステムのファイアウォールを設定し、［次へ］をクリックします。
ここで［変更しない。］を選択した場合は、ユーザが手動で設定を行う必要があります。
（この画面は、WindowsXP、Windows Server 2003 へインストールする時に表示されます。）

㉔［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがプログラムメニューやデスクトップに配置されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

・ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
・PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
・操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

インストールします（Linux, Solaris）

❶ 沖データホームページからファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ セットアップログラムを起動します。

Linux の場合

setup.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris の場合

install.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris(x86) へインストールする場合は
☞ x［Enter］と入力します。
Solaris(Ultra SPARC) へインストールする場合は
☞ s［Enter］と入力します。

しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

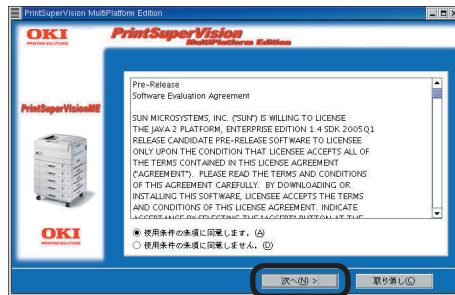
❸［次へ］をクリックします。

1

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、[次へ] をクリックします。

[J2EE をインストールする。] を選択した場合は
☞ ❺に進みます。
[インストール済みの J2EE のパスを指定する。] を選択した場合は
☞ ❿に進みます。
デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓫に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、[次へ] をクリックします。

❻ J2EE のインストール先を指定して、[次へ] をクリックします。

❼ [次へ] をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (4848) のままで構いません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (8080) のままで構いません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (1043) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾ [次へ] をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓫に進みます。

それ以外の場合は

☞ ❿に進みます。

❿ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ] をクリックします。

⓫ 使用許諾契約を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⓭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⓮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑯ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値 (1527) から変更する必要はありません。

⑰ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓲［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⓳［次へ］をクリックします。

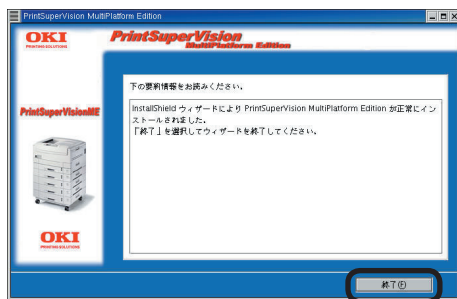
データベースが設定されます。

⓴ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉑に進みます。

データベースが設定されます。

㉑［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがユーザのホームディレクトリに作成されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

削除（アンインストール）のしかた（Windows）

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を選択します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

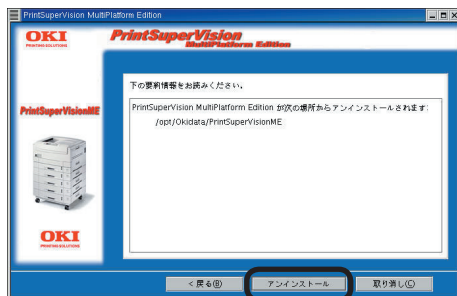
注 削除後、［PrintSuperVisionME］フォルダが残った場合は、フォルダを削除してください。

削除（アンインストール）のしかた（Linux, Solaris）

❶ 次のどちらかの方法でアンインストーラを起動します。

- ［ユーザのホームディレクトリ］-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を実行します。
- コンソール上で uninspsv.sh を実行します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、[PrintSuperVisionME]ディレクトリが残った場合は、ディレクトリを削除してください。

Web Driver Installer

Web Driver Installer は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されておりません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer とは

Web Driver Installer は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索したプリンタを Web ページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタのプリンタドライバインストールプログラムがダウンロードできる URL を e-mail で通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windows エクスプローラのように、プリンタやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installer は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。
この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installer に登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタを検出した場合に、ユーザに e-mail を送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installer にはあらかじめ、登録できるプリンタとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installer の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンタのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタのプリンタドライバが登録されていないことを通知する e-mail を受け、e-mail に記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installer をインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

e-mail 送信機能

Web Driver Installer は、登録されているユーザに自動的に e-mail を送信します。
e-mail の内容は、下の表をご覧ください。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタが検索されたことを通知します。
	メンテナンス要求	Web Driver Installer の作業ディレクトリに対してメンテナンス作業が必要となったことを通知します。
管理者 メンテナンスユーザ	グループの削除	Web Driver Installer からグループが削除されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタを検出したときと、既に検出されているプリンタをサポートするプリンタドライバを管理者が登録 / 更新したときに、プリンタが追加できることを通知します。
	プリンタの削除	Web Driver Installer からプリンタが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installer からユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。
	ユーザ情報変更	ユーザ名、ログイン名やパスワードが変更されたことを通知します。

ユーザ種類

Web Driver Installer のユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの 4 種類があります。

管理者
　Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
　全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。
メンテナンスユーザ
　所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。
一般ユーザ
　管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。
ゲストユーザ
　Web Driver Installer に登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲスト
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン / ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○ *1	○ *2	
グループの編集	○	○ *1		
プリンタの手動検索	○			
e-mail 設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザは Web ブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。また、e-mail による［プリンタの追加］通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installerをインストールするコンピュータ(以下､サーバコンピュータと略す)
　Windows Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック 6a) 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4 以上がインストールされているコンピュータ

サーバコンピュータから Web Driver Installer に Web ブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5 以上または、Netscape Navigator 6.0 以上が必要です。
Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installer のインストール前に Microsoft のホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後､インストール先の仮想ディレクトリ名､TCP ポート番号と、サイトを変更すると Web Driver Installer は動作しません。
- WindowsNT4.0 では、64bit版Windows用のドライバの登録、および配布をサポートしていません。
- WindowsXP、Windows Server 2003 をお使いの場合は「Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項」(52 ページ) をご覧ください。

Web Driver Installerにアクセスするコンピュータ(以下､クライアントコンピュータと略す)
　Windows 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Internet Explorer 5.5 以上または Netscape Navigator 6.0 以上がインストールされているコンピュータ
　e-mail が受信できるように設定されているコンピュータ
　OKI LPR ユーティリティのバージョン 3.08 以上がインストールされているコンピュータ
　また、Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- WindowsXP/Server2003//2000/NT4.0 で Web Driver Installer の「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- WindowsVista/WindowsVista(x64版)では動作しません。

Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 における注意事項

Web Driver Installer をインストールするサーバーコンピュータに Service Pack が適用されている場合、リモート PC からアクセスできない場合があります。
リモート PC からアクセスできない場合、サーバーコンピュータで以下の操作を行ってください。

❶［コントロールパネル］-［Windows ファイアウォール］を開きます。
（［コントロールパネル］がカテゴリ表示の場合、クラシック表示に切り替えます。）

❷［例外］タブの［ポートの追加］をクリックします。

❸［名前］に任意の名前を入力し、［ポート番号］に Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を入力し、［TCP］を選択して［OK］をクリックし、［OK］をクリックして［Windows ファイアウォール］を閉じます。

注 ポート番号がわからない場合、［コントロールパネル］-［管理ツール］-［インターネット　インフォメーションサービス］を開き、［ローカルコンピュータ］の［Web サイト］にあるサイトの中で、［WebDriverInstaller］仮想ディレクトリがある Web サイトをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開き、［Web サイト］タブの［TCP ポート］を確認してください。

❹［コントロールパネル］-［管理ツール］-［コンポーネント サービス］を開きます。

❺［コンソールルート］-［コンポーネント サービス］-［コンピュータ］-［マイコンピュータ］-［DCOM の構成］-［opwpisv］の順に開き［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。

- ［DCOM の構成］を開くときに、「DCOM の構成の警告」が表示されたら［いいえ］を選択します。
- ［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックしても、［プロパティ］が表示されない場合は次の手順で［プロパティ］が表示されるようにします。

① ［コントロールパネル］-［管理ツール］-［サービス］を開き、［Distributed Transaction Coordinator］サービスをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。
②［ログオン］タブの［ログオン:］の［アカウント］を選択し、［参照］をクリックします。
③［場所を指定してください：］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。(コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。)
④［選択するオブジェクト名を入力してください］に「NETWORK SERVICE」と入力し［OK］をクリックします。
⑤［パスワード］と［パスワードの確認入力］を空欄にして［OK］をクリックします。
⑥ コンピュータを再起動します。再起動後、手順❹から設定を続けます。

❻［セキュリティ］タブの［起動とアクティブ化のアクセス許可］の［カスタマイズ］を選択し、［編集］をクリックします。

❼［追加］をクリックし、［場所を指定してください：］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。（コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。）

❽［詳細設定］をクリックし、［今すぐ検索］をクリックして、リストビューに表示されたリストから［IUSR_ コンピュータ名］を選択し、［OK］をクリックします。

❾［OK］をクリックして［ユーザーまたはグループの選択］を閉じます。

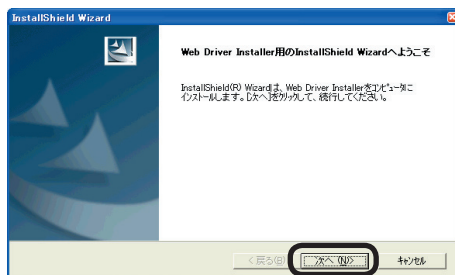
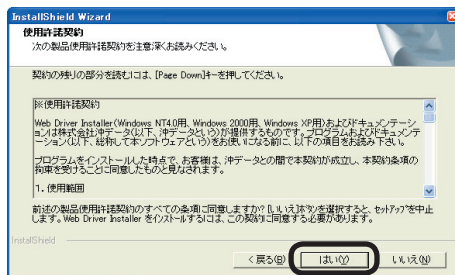
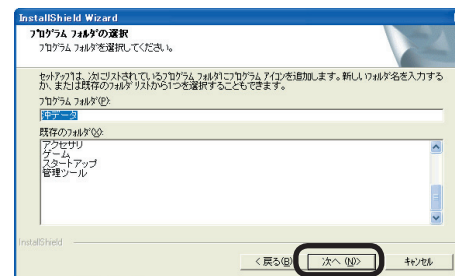
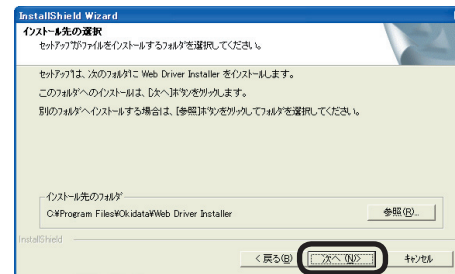
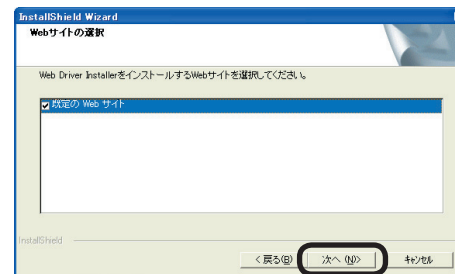
❿ 追加した「IIS プロセスアカウントの起動」と「インターネットゲストアカウント」のユーザに対して、「アクセス許可」のすべての項目の［許可］をチェックし［OK］をクリックします。

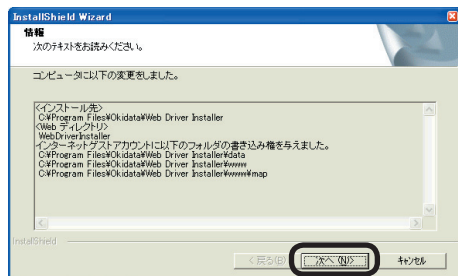
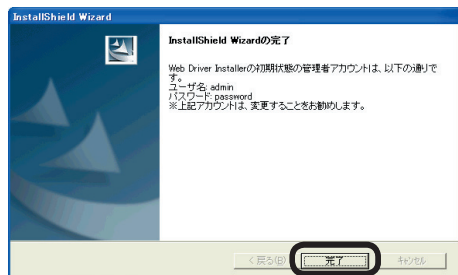
⓫［OK］をクリックして「opwpisv のプロパティ」を閉じます。

インストールします

- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

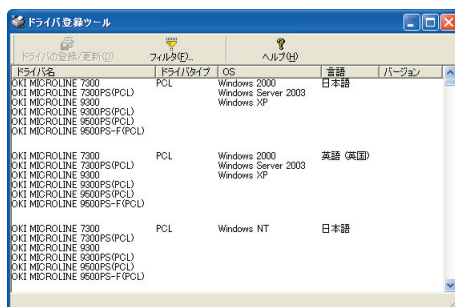
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
自動的にファイルが解凍され、インストーラが起動します。

❸［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❹ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❺ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ インストールする Web サイトを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

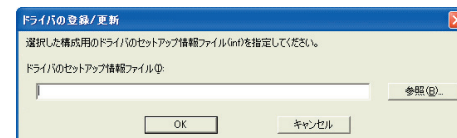
❽ インストール結果を確認し、［次へ］をクリックします。

❾［完了］をクリックします。

注 ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

プリンタドライバを登録します

TCP/IP ネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installer の運用を開始する前にプリンタドライバを Web Driver Installer に登録しておくことをお勧めします。

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では、［プログラム］）-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［ドライバ登録ツール］を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“< 不明 >”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの[フィルタ]をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸［ドライバの登録 / 更新］をクリックすることで、［ドライバの登録 / 更新］ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル（INF ファイル）のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、[参照]をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

注
- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、プリンタのマニュアルを参照してください。

❺［OK］をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installer を運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタの検索をしても、e-mail は送信されません。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名､パスワードを入力し､［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［設定］をクリックします。

❺［送信メールサーバ］は、Web Driver Installer が e-mail を送信するための SMTP サーバを指定します。［ポート番号］は、SMTP サーバのポート番号を指定します。通常、25 が使用されます。［管理者のメールアカウント］は、Web Driver Installer の管理者のメールアカウントを指定します。Web Driver Installer は、e-mail を送信するために、ここで指定したメールアカウントを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては､有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら［適用］をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、［設定を確認するためのテストメールを送信します］をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信します。
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

グループを登録します

Web Driver Installer は、部門やフロアといったネットワークセグメント *[1] 単位のグループ管理をします。

*[1] LAN(ローカルエリアネットワーク)におけるネットワークの 1 単位で、1 つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社 ABC は 3 階建てのビルを持っていて、1 階に総務部と経理部、2 階に営業 1 部から営業 3 部があり、3 階に技術 1 部と技術 2 部があったとします。Web Driver Installer でグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社 ABC	－
1 階	－
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2 階	－
営業 1 部	192.168.2.255
営業 2 部	192.168.2.255
営業 3 部	192.168.3.255
3 階	－
技術 1 部	192.168.4.255
技術 2 部	192.168.5.255

このグループ構成を Web Driver Installer に登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

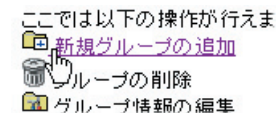
メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

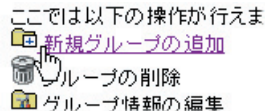
ログイン名　　admin
パスワード　　password

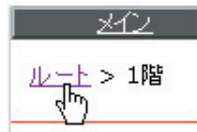
❹［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❺［グループ設定］ページの［グループ名］に「1 階」と入力し、［OK］をクリックします。「2 階」、「3 階」も同様に追加します。

❻［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❼「1 階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャスト IP アドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

❾「ルート」をクリックして、同様に「2 階」の「営業 1 部」、「営業 2 部」と、「営業 3 部」、「3 階」の「技術 1 部」と「技術 2 部」を作成します。

ユーザを登録します

Web Driver Installer にメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに 1 人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを 1 階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*ルート	-
	1階	-
	2階	-

❺［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻［種類］は、メンテナンスユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

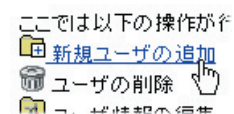
情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	◉ メンテナンスユーザ ○ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	鈴木 一郎
e-mailアドレス	suzuki@abc.com
ログイン名※必須	suzuki
パスワード	
パスワード再入力	

❼［グループの一覧］にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*1階	-
	総務部	192
	経理部	192

❽［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾［種類］は、一般ユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	○ メンテナンスユーザ ◉ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	井上 次郎
e-mailアドレス	inoue@abc.com
ログイン名※必須	inoue
パスワード	
パスワード再入力	

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installer をバックグラウンドで運用するために、［自動検索］を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャスト IP アドレスを使って新規プリンタが接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名､パスワードを入力し､［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［設定］をクリックします。

❺［自動検索］を「有効」にチェックして､設定を保存するために［適用］をクリックし、［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

ネットワークステータスモニタ

ネットワークにつながっているプリンタの状態を監視することができます。

ネットワークステータスモニタは「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されておりません。沖データホームページからダウンロードしてください。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	:	WindowsXP Home Edition
プリンタ	:	B4500n
IP アドレス	:	192.168.0.2

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

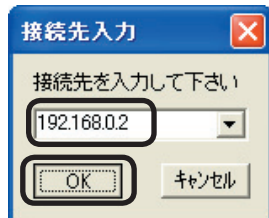
❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

自動的にファイルが解凍され、セットアッププログラムが起動します。

❸ 画面の指示に従ってセットアップします。

起動します

❶ [スタート] - [すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム]）- [沖データ] - [ネットワークステータスモニタ] - [ネットワークステータスモニタ] を選択します。

❷ 接続するプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ
- 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
- すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力した IP アドレスが表示されます。

削除します

❶ [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除]（WindowsXP/Server2003 以外では [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [アプリケーションの追加と削除]）を選択します。

❷ [OKI Network Status Monitor] を選択し、画面に従い削除します。

設定メニュー

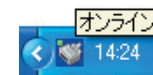
［接続先変更］
接続したいプリンタの IP アドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

［監視時間変更］
値を入力して監視間隔を変更します。初期値は 5 秒です。9 桁までの数字を入力してください。0 秒は設定できません。

表示メニュー

［最小化表示］
最小化時の表示状態を設定します。［タスクバー］、［アイコン］が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

・アイコン設定時の表示

［サブウィンドウ］
詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

［ポップアップ］
接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以上もしくは Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[プライバシー]-[設定]を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: B4500n
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に MAC Address として表示されています。(147 ページ)

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス]に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

設定します

Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、次のような画面が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しいパスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

注

- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

新しいパスワードが設定されると、次のような画面が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは TELNET、AdminManager のパスワードと共通です。ここでパスワードを変更すると、TELNET、AdminManager のパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］
プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

［プリンタ詳細情報］
プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］
ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［印刷メニュー］
コピー枚数、自動トレイ切り替え、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［メディアメニュー］
各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［プリンタ構成メニュー］
パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［エミュレーション］
サポートしているエミュレーションを設定できます。

［インタフェースメニュー］
ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］
受信バッファサイズを設定できます。

［Hex ダンプ］
受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。プリンタを再起動すると本モードを抜けます。

［設定印刷］
メニューマップ、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［一般ネットワーク設定］
ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

［TCP/IP］
TCP/IPに関する情報を設定できます。

［NetWare］
NetWareに関する情報を設定できます。

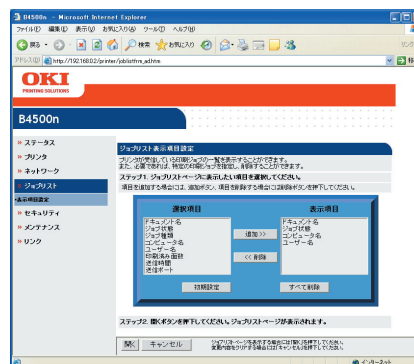
［EtherTalk］
EtherTalkに関する情報を設定できます。

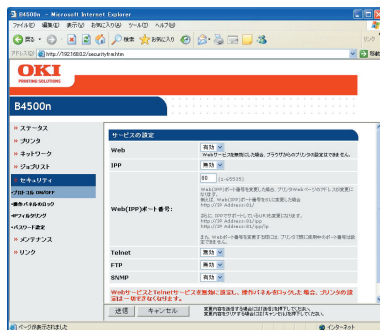
［NetBEUI］
NetBEUI/WINSに関する情報を設定できます。

［Email設定］
プリンタに発生した事象をEmailで通知する機能を設定できます。

［SNMP Traps］
プリンタに発生した事象をSNMPで通知する機能を設定できます。

［IPP］
IPP印刷をする機能を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

セキュリティ　タブ

[プロトコル ON/OFF]

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

サービスの設定

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMP だけはなるべく「有効」で使うようお願いします。

[操作パネルのロック]

操作パネル（オペレータパネル）の操作を禁止状態に設定します。

[IP フィルタリング]

TCP/IP によるアクセスを制限することができます。「IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います」（159 ページ）をご覧ください。

「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

[パスワード設定]

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードは MAC アドレス下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

[再起動 / 初期化]

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

[LAN の規模の設定]

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つ HUB を使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。

リンク　タブ

［リンク］
製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］
管理者が好きな URL を設定できます。
サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。
URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」（64 ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
（緑）	エラーなし / オンライン
（黄）	軽障害（印刷は可能）
（赤）	重障害（印刷は不可能）
（灰）	オフライン

表示例

- トレイに用紙がない場合

- カバーが開いている場合

TELNET

プリンタの各ネットワークプロトコルの設定ができます。

設定します

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows : Windows2000 Professional
プリンタ : B4500n
IP アドレス : 192.168.0.2
MAC アドレス : 00:80:87:84:9C:9B

注 MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

❶ Windows のコマンドプロンプトを起動します。

❷ ping コマンドで接続を確認します。

```
C:¥WINDOWS>ping 192.168.0.2
```

❸ telnet でプリンタに接続します。

注 ユーザ名は「root」、パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。

メモ B4500n は「OkiLAN 8150e」と表示されます。

```
telnet  192.168.0.2
Trying 192.168.0.2 ...
Connected to 192.168.0.2
Escape character is '^]'.
EthernetBoard OkiLAN 8150e Ver p2.00 TELNET server.
login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.
No. Message     Value     (level.1)
-------------------------------------
 1 : Setup TCP/IP
 2 : Setup SNMP
 3 : Setup NetWare
 4 : Setup EtherTalk
 5 : Setup NetBEUI
 6 : Setup printer trap
 7 : Setup SMTP(E-Mail)
 9 : Maintenance
10 : Setup printer port
11 : Display Status
12 : IP Filtering Setup
97 : Network Reset
98 : Set default(Network)
99 : Exit setup
Please select(1-99)?
```

注 11： 設定内容を表示します。
97： ネットワークを再起動します。
98： プリンタのネットワークの設定を初期化します。
99： 設定を変更して前画面に戻ります。

❹ 変更する項目の番号を入力し、「Enter」キーを押します。

❺ 各項目を設定します。

❻ プリンタからログアウトします。

新しい設定がプリンタに送信されます。

設定項目

TCP/IP 設定画面

```
Please select(1 - 99)? _1

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : TCP/IP Protocol     : ENABLE
  2 : IP Address          : 192.168.0.2
  3 : Subnet Mask         : 255.255.255.0
  4 : Default Gateway     : 192.168.0.1
  5 : RARP Protocol       : DISABLE
  6 : DHCP/BOOTP Protocol: DISABLE
  7 : Auto IP Address     : DISABLE
  8 : DNS Server(Pri.)    : 0.0.0.0
  9 : DNS Server(Sec.)    : 0.0.0.0
 10 : root Password       : "*******"
 11 : Auto Discovery Setup
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 11

 No.  Message                 Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : Network PnP          : ENABLE
  2 : Rendezvous           : ENABLE
  3 : Printer Name         :" OKI-B4500n-
                                 849C9B"

 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNMP 設定画面

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : SysContact                 :" "
  2 : SysName                    :" "
  3 : SysLocation                :" "
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

NetWare 設定画面

```
Please select(1-99)? _3

 No.  Message                Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : NetWare Protocol  : ENABLE
  2 : Protocol          : IPX
  3 : Frame Type        : AUTO
  4 : Printer Name      :" OKI-B4500n-
                               849C9B-PR"
  5 : NetWare Mode      : PSERVER
  6 : Setup PSERVER(IP)
  7 : Setup PSERVER(IPX)
  8 : Setup RPRINTER(IPX)
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _6

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : NDS Tree                  :" "
  2 : NDS Context               :" "
  3 : Print Server Name         :" OKI-B4500n-
                                  849C9B-PS"
  4 : Password                  :" "
  5 : Job Polling Time          : 4
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : NDS Tree                :" "
  2 : NDS Context             :" "
  3 : Print Server Name       :" OKI-B4500n-
                                 849C9B-PS"
  4 : Password                :" "
  5 : Job Polling Time        : 4
  6 : Bindery Mode            : ENABLE
  7 : File Server 1           :" "
  8 : File Server 2           :" "
  9 : File Server 3           :" "
 10 : File Server 4           :" "
 11 : File Server 5           :" "
 12 : File Server 6           :" "
 13 : File Server 7           :" "
 14 : File Server 8           :" "
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _8

 No.  Message                Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : Print Server 1           :" "
  2 : Print Server 2           :" "
  3 : Print Server 3           :" "
  4 : Print Server 4           :" "
  5 : Print Server 5           :" "
  6 : Print Server 6           :" "
  7 : Print Server 7           :" "
  8 : Print Server 8           :" "
  9 : Job Timeout              : 10
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

EtherTalk 設定画面

```
Please select(1-99)? _4

 No.  Message              Value (level.2)
--------------------------------------
  1 : EtherTalk Protocol: ENABLE
  2 : Printer Name      : "B4500n"
  3 : Zone Name         : "*"
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

NetBEUI 設定画面

```
Please select(1-99)? _5

 No.  Message              Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : NetBEUI Protocol  : ENABLE
  2 : Computer Name     :" ML849C9B"
  3 : Workgroup Name    :" PrintServer"
  4 : Comment           :" EthernetBoard
                             OkiLAN 8150e"
  5 : Setup WINS
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _5

 No.  Message               Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : WINS Server (Pri.)    : 0.0.0.0
  2 : WINS Server (Sec.)    : 0.0.0.0
  3 : Scope ID              :" "
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer trap 設定画面

```
Please select(1-99)? _6

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : Prn-Trap Community     :" public"
  2 : Setup TCP#1 trap
  3 : Setup TCP#2 trap
  4 : Setup TCP#3 trap
  5 : Setup TCP#4 trap
  6 : Setup TCP#5 trap
  7 : Setup IPX   trap
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _2

 No.  Message                  Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : TCP#1 Trap Enable      : DISABLE
  2 : Printer Reboot Trap    : DISABLE
  3 : Receive Illegal Trap   : DISABLE
  4 : Online Trap            : DISABLE
  5 : Offline Trap           : DISABLE
  6 : Paper Out Trap         : DISABLE
  7 : Paper Jam Trap         : DISABLE
  8 : Cover Open Trap        : DISABLE
  9 : Printer Error Trap     : DISABLE
 10 : TCP#1 Trap Address     : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                  Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : IPX   Trap Enable      : DISABLE
  2 : Printer Reboot Trap    : DISABLE
  3 : Receive Illegal Trap   : DISABLE
  4 : Online Trap            : DISABLE
  5 : Offline Trap           : DISABLE
  6 : Paper Out Trap         : DISABLE
  7 : Paper Jam Trap         : DISABLE
  8 : Cover Open Trap        : DISABLE
  9 : Printer Error Trap     : DISABLE
 10 : IPX   Trap Address     :" 000000000000"
 11 : IPX   Trap Net         :" 00000000"
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SMTP(E-Mail) 設定画面

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : SMTP Transmit           : DISABLE
  2 : SMTP Receive            : DISABLE
  3 : SMTP Server Name        :" "
  4 : SMTP Port Number        : 25
  5 : E-mail Address          :" "
  6 : Reply-To Address        :" "
  7 : Destination Address 1
  8 : Destination Address 2
  9 : Destination Address 3
 10 : Destination Address 4
 11 : Destination Address 5
 12 : Additional Info
 13 : Comment line 1          :" "
 14 : Comment line 2          :" "
 15 : Comment line 3          :" "
 16 : Comment line 4          :" "
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1-99)? _7

 No.  Message                  Value (level.3)
----------------------------------------
  1 : To Address 1           :" "
  2 : Notify mode            : EVENT
  4 : Consumable Warning     : No wait
  5 : Consumable Erroor      : No wait
  6 : Maintenance Warning    : After 2 Hours
  7 : Maintenance Error      : No wait
  8 : Paper Warning      : After 15 minutes
  9 : Paper Error            : No wait
 10 : Printing Warning       : OFF
 11 : Printing Error         : After 2 Hours
 12 : HDD/Flash Memory       : OFF
 13 : Print Result Warning: OFF
 14 : Print Result Error     : After 2 Hours
 15 : Other Error            : OFF
 16 : Interface Warning      : After 2 Hours
 17 : Interface Error        : After 2 Hours
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

Maintenance 設定画面

```
Please select(1-99)? _9

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : FTP Service              : DISABLE
  2 : Telnet Service           : DISABLE
  3 : Web Service              : ENABLE
  4 : SNMP Service             : ENABLE
  5 : LAN Scale                : NORMAL
  6 : DefaultTTL               : 255
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

printer port 設定画面

```
Please select(1-99)? _10

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : BOJ String               :" "
  2 : EOJ String               :" "
  3 : BOJ String(KANJI)        :" "
  4 : EOJ String(KANJI)        :" \x04"
  5 : Printer Type             : PS
  6 : TAB Size   (char.)       : 8
  7 : Page Width (char.)       : 78
  8 : Page Length(line)        : 64
  9 : FTP/LPR Banner           : NO
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

IP Filtering 設定画面

```
Please select(1-99)? _12

 No.  Message                  Value (level.2)
----------------------------------------
  1 : IP Filtering             : DISABLE
  2 : IP Address range 1
  3 : IP Address range 2
  4 : IP Address range 3
  5 : IP Address range 4
  6 : IP Address range 5
  7 : IP Address range 6
  8 : IP Address range 7
  9 : IP Address range 8
 10 : IP Address range 9
 11 : IP Address range 10
 12 : Admin IP Address         : 0.0.0.0
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

2 Macintosh ソフトウェア

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Safari、Microsoft Internet Explorer Ver.5.1 以上もしくは Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: B4500n
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Safari Ver.2.0.1

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス] に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
　　　誤った入力値：http://192.168.000.002/

設定します

注 Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

注 パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、次のような画面が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

メモ　パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

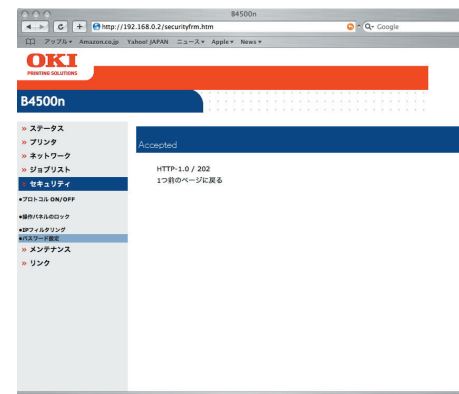
❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しいパスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

注
- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

新しいパスワードが設定されると、次のような画面が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは TELNET、Setup Utility のパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、TELNET、Setup Utility のパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］
　プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

　また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

［プリンタ詳細情報］
　プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］
　ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［印刷メニュー］
　コピー枚数、自動トレイ切り替え、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［メディアメニュー］
　各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［プリンタ構成メニュー］
　パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作､タイムアウト等を設定できます。

［エミュレーション］
　サポートしているエミュレーションを設定できます。

［インタフェースメニュー］
　ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］
　受信バッファサイズを設定できます。

［Hex ダンプ］
　受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。プリンタを再起動すると本モードを抜けます。

［設定印刷］
　メニューマップ、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［一般ネットワーク設定］
ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

［TCP/IP］
TCP/IP に関する情報を設定できます。

［NetWare］
NetWare に関する情報を設定できます。

［EtherTalk］
EtherTalk に関する情報を設定できます。

［NetBEUI］
NetBEUI/WINS に関する情報を設定できます。

［Email］
プリンタに発生した事象を Email で通知する機能を設定できます。

［SNMP Traps］
プリンタに発生した事象を SNMP で通知する機能を設定できます。

［IPP］
IPP 印刷をする機能を設定できます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

2

Web ブラウザ

セキュリティ　タブ

[プロトコル ON/OFF]

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

サービスの設定

ネットワーク上の各サービスを停止させることができます。ウィルスの発生によりプリンタが攻撃されるような場合には、この機能を使用して回避する必要があります。SNMP だけはなるべく「ENABLE」で使うようお願いします。

[操作パネルのロック]

操作パネル（オペレータパネル）の操作を禁止状態に設定します。

[IP フィルタリング]

TCP/IP によるアクセスを制限することができます。「IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います」（159 ページ）をご覧ください。「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

[パスワード設定]

管理者のパスワードを変更します。初期状態でのパスワードは MAC アドレス下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

[再起動 / 初期化]

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

[LAN の規模の設定]

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つ HUB を使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。

リンク　タブ

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きな URL を設定できます。

サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。

URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」（78 ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
（緑）	エラーなし / オンライン
（黄）	軽障害（印刷は可能）
（赤）	重障害（印刷は不可能）
（灰）	オフライン

表示例

• トレイに用紙がない場合

• カバーが開いている場合

Setup Utility

プリンタのネットワークの設定ができます。

Mac OS 8.5 ～ 9.2.2 日本語版

動作環境

MacOS8.5 ～ 9.2.2 日本語版
TCP/IP が動作している Macintosh

Macintosh に TCP/IP の設定が必要です。[コントロールパネル] - [TCP/IP]で設定を行ってください。

起動します

すでに Setup Utility がインストールされている場合は、必ず先に削除してください。

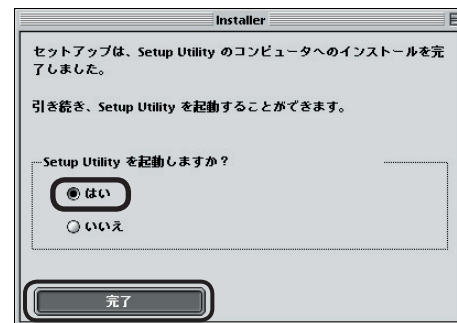
❶ プリンタの電源が ON になっていることを確認します。

❷ Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [Utility] - [Network] - [Mac OS] フォルダの中の [Installer] をダブルクリックします。

❹ [Japanese] を選択し、[OK] をクリックします。

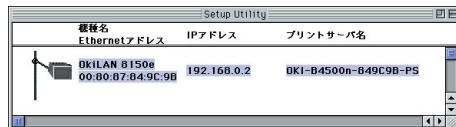
❺ インストール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

初期設定では、Macintosh HD の [Oki Tools] フォルダにインストールされます。

❻ [Setup Utility を起動しますか？] で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

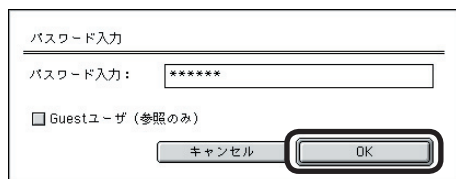
Setup Utility が起動します。

Oki Device の設定

各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（136 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、B4500n の代わりに OkiLAN 8150e と表示されます。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

❷［設定］メニューの［Oki Device の設定］を選択します。

❸［パスワード入力］に［MAC アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 必要な項目を設定し、［設定］をクリックします。

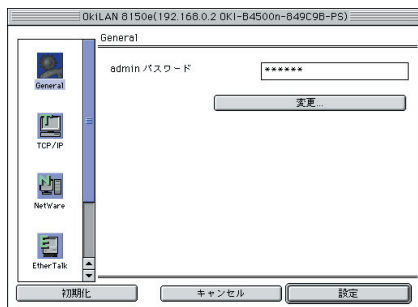
❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

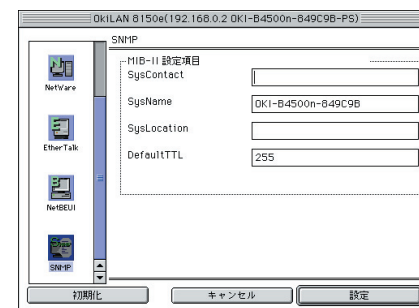
❻ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

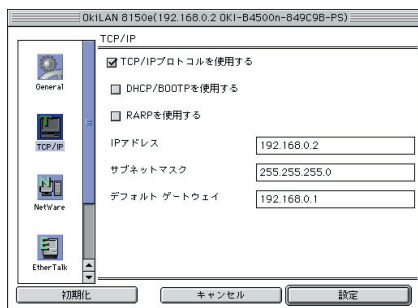
注 リブート後、プリンタは新しい設定値で動作します。

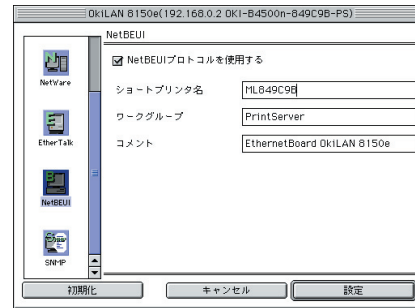
❼ Setup Utility を終了します。

General

パスワードを変更します。

EtherTalk

EtherTalk プリンタ名やゾーン名を変更する場合に設定します。

SNMP

SNMP を利用する場合に設定します。

TCP/IP

IP アドレスなどの設定をします。

NetBEUI

NetBEUI を利用する場合に設定します。

Mac OS X 日本語版

動作環境

Mac OS X 10.1 ～ 10.4.4 日本語版
TCP/IP が動作している Macintosh

Macintosh に TCP/IP の設定が必要です。[コントロールパネル] - [TCP/IP]で設定を行ってください。

起動します

すでに Setup Utility がインストールされている場合は、必ず先に削除してください。

❶ プリンタの電源が ON になっていることを確認します。

❷ Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [Utility] - [Network] - [Mac OS X] フォルダの中の [Installer] をダブルクリックします。

❹ インストール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

初期設定では、ログインユーザのホームディレクトリの [Oki Tools] フォルダにインストールされます。

❺ [Setup Utility を起動しますか？] で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

Setup Utility が起動します。

Oki Device の設定

各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（136 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、B4500n の代わりに OkiLAN 8150e と表示されます。

1 台の Oki Device が見つかりました。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

❷［設定］メニューの［Oki Device の設定］を選択します。

設定
Oki Device の設定… ⌘M
HTTP による設定
リセット
テスト印刷
IPアドレス設定…

❸［パスワード入力］に［Ethernet アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

・パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
・パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
・パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 必要な項目を設定し、［設定］をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

❻ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

注 リブート後、プリンタは新しい設定値で動作します。

❼ Setup Utility を終了します。

General

パスワードを変更します。

EtherTalk

EtherTalk プリンタ名やゾーン名を変更する場合に設定します。

SNMP

SNMP を利用する場合に設定します。

TCP/IP

IP アドレスなどの設定をします。

NetBEUI

NetBEUI を利用する場合に設定します。

OKI Namer

EtherTalk 接続しているプリンタの名前やゾーンを変更します。

動作環境

Mac OS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、MacOS X Classic 環境日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk を搭載している機種

Mac OS X では利用できません。

インストール

プリンタドライバをインストールすると、Macintosh のハードディスクの第一階層に OKI Namer も同時にインストールされます。

起動方法

❶ セレクタで［B4500n(AppleTalk)］をクリックし、名前を変更したいプリンタ名を選択し、セレクタを閉じます。

❷［OKI Namer］をダブルクリックします。

❸［新しい名前：］を入力し、［設定変更］をクリックします。

3 いろいろな用紙に印刷するための設定

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

1 用紙をセットします。

はがき、往復はがき、封筒は手差しトレイやマルチパーパスフィーダ（オプション）から印刷することができます。

- はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。
- 用紙をセットするまでの時間がシステムコウセイメニューのテサシタイム（デフォルト１分）を過ぎるとジョブは自動的に破棄されます。

手差しトレイから印刷する場合

注 手差しトレイには、一度に１枚だけ用紙をセットできます。

マルチパーパスフィーダから印刷する場合

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルで用紙サイズと用紙厚を設定します。

ここでは、手差しトレイを使ってはがきに設定する手順を説明します。

❶「メニュー」スイッチを数回押し、[メディア／メニュー] を表示します。

❷「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[テサシ　サイズ] を表示します。

❸「設定値＋」または「設定値ー」スイッチを押し、[ハガキ] を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、設定値の右側に [＊] を付けます。

❺「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[テサシ　ウエイト] を表示します。

❻「設定値＋」または「設定値ー」スイッチを押し、[ヨリアツイカミ] を表示します。

❼「メニュー選択」スイッチを押し、設定値の右側に [＊] を付けます。

❽「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで [用紙サイズ]、[給紙方法] を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❷ [サイズ] で [はがき]、[往復はがき] または封筒サイズ、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

❸ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❹ [詳細設定] をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ [設定] タブの [給紙方法] で [手差し] を選択します。

❻ [用紙厚] で [プリンタ設定] を選択します。

メモ　プリンタの操作パネルで [テサシ　ウエイト] の設定が [ヨリアツイカミ] でない場合は、[より厚い紙] を選択します。

❼ [OK] をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で [OK] または [印刷] をクリックし、印刷します。

3 はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

Macintoshプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または封筒サイズ、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

- 封筒１～３、封筒フリーで、縦長（長形でフラップ（のりしろ）が上になる向き）に印刷する場合、180゜逆に印刷される制限があります。
- 封筒１～３、封筒フリーで、横長（長形でフラップ（のりしろ）が右側になる向き）に印刷する場合、「ページ設定」画面の［方向］で横方向（中央のアイコン）を選択します。

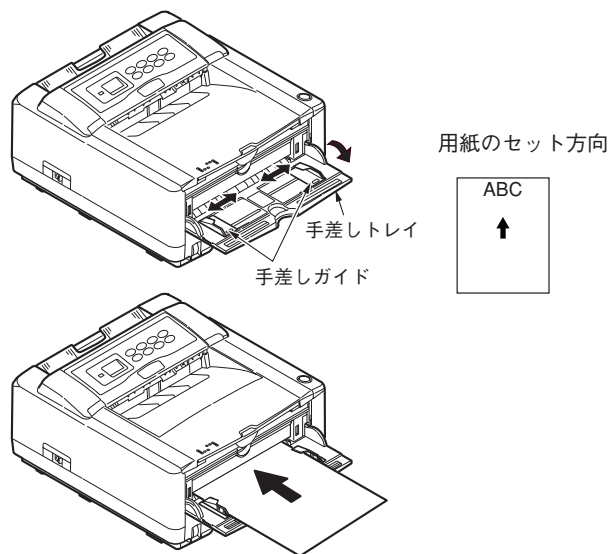
❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

ラベル紙、OHP シートに印刷したい

1 用紙をセットします。

ラベル紙、OHP シートは手差しトレイやマルチパーパスフィーダ（オプション）から印刷することができます。

- ラベル紙、OHP シートは用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。
- 用紙をセットするまでの時間がシステムコウセイメニューのテサシタイム（デフォルト1分）を過ぎるとジョブは自動的に破棄されます。

手差しトレイから印刷する場合

注 手差しトレイには、一度に1枚だけ用紙をセットできます。

マルチパーパスフィーダから印刷する場合

2 用紙の排出先をフェイスアップにセットします。

3 操作パネルで用紙サイズと用紙厚を設定します。

ここでは、手差しトレイを使ってラベル紙に設定する手順を説明します。

❶「メニュー」スイッチを数回押し、[メディア／メニュー] を表示します。

❷「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[テサシ　タイプ] を表示します。

❸「設定値＋」または「設定値ー」スイッチを押し、[ラベルシ] を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、設定値の右側に [＊] を付けます。

❺「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[テサシ　ウエイト] を表示します。

❻「設定値＋」または「設定値ー」スイッチを押し、[ヨリアツイカミ] を表示します。

❼「メニュー選択」スイッチを押し、設定値の右側に [＊] を付けます。

❽「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで [用紙サイズ]、[給紙方法] を選択し、印刷します。

Windowsプリンタドライバ

❶ [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

❷ [サイズ] で [レター] または [A4]、[印刷の向き] で [縦] または [横] を選択し、[OK] をクリックします。

❸ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❹ [詳細設定] をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❺ [設定] タブの [給紙方法] で [手差し] を選択します。

❻ [用紙厚] で [プリンタ設定] を選択します。

プリンタの操作パネルで [テサシ　ウエイト] の設定が [ヨリアツイカミ] でない場合は、[より厚い紙] を選択します。

❼ [OK] をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❽「印刷」画面で [OK] または [印刷] をクリックし、印刷します。

Macintoshプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［レター］または［A4］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

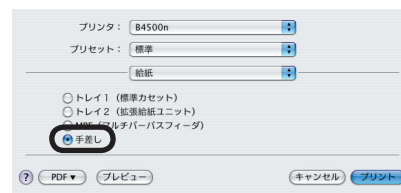
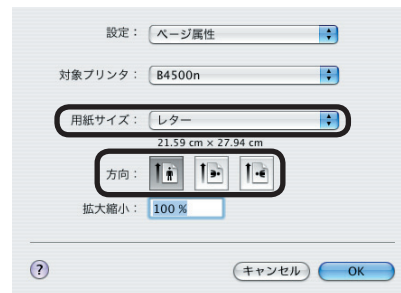
❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

メモ　イーサネット接続の場合は、［オプション］パネルに［拡張給紙ユニット］、［マルチパーパスフィーダ］は表示されません。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［レター］または［A4］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

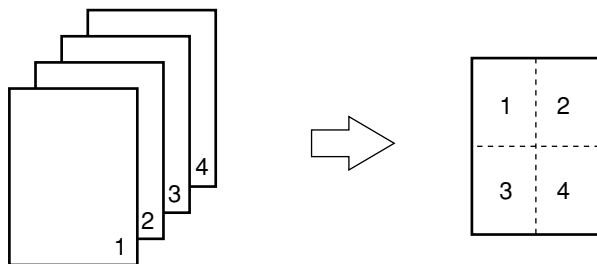
❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択します。

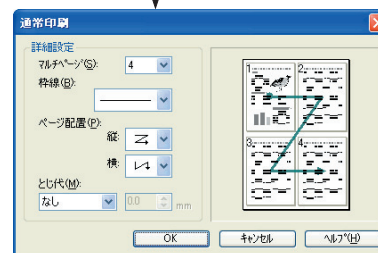
❻［プリント］をクリックし、印刷します。

4 便利な印刷機能

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

- この機能は、データを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合や印刷が薄くなる場合があります。
- Macintosh の［レイアウト］パネルは［プリント］ダイアログでも選択できます。
- とじ代の値を変更すると、とじ代の幅に合わせてページ全体を縮小して印刷するため他の辺の余白も大きくなります。

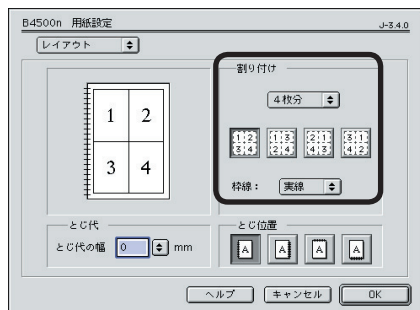
Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（n は 1 枚に印刷するページ数）を選択します。

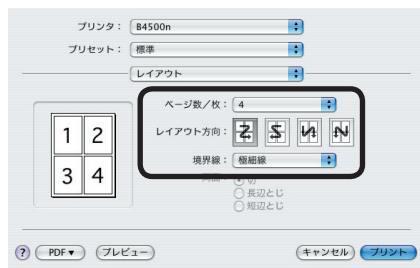
❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に 0 ～ 30mm まで設定できます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[用紙設定]を選択します。

❸ [レイアウト]パネルの[割り付け]、[枠線]を選択します。

❹ 必要に応じて[とじ代]を設定します。
とじ代は上下左右に0～30mmまで設定できます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [レイアウト]パネルの[ページ数/枚]、[レイアウト方向]、[境界線]を選択します。

両面印刷したい

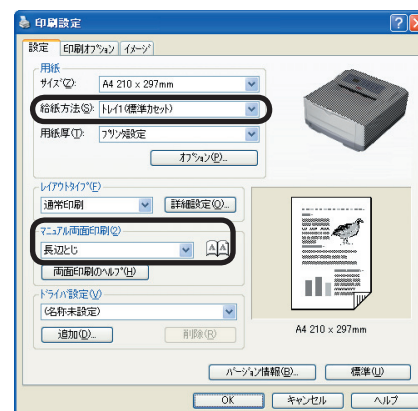
手動で用紙の両面に印刷します。片面を印刷した後、用紙を再セットし、もう片方の面を印刷します。
両面印刷できる用紙サイズは、A4、A5、A6、B5、レター、リーガル(13 インチ)、リーガル(14 インチ)、ステートメント、エグゼクティブです。A6 用紙、ステートメント用紙は、用紙カセットがトレイ 2 では使用できません。
両面印刷できる用紙の厚さは、連量 55kg ～ 75kg(坪量 64 ～ 87g/m^2)です。
両面印刷を行う用紙は、印刷品質や用紙走行などに支障がないことを事前に確認してご使用ください。

- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバ では利用できません。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 複数部数の指定、複数ページを 1 枚に印刷する指定はできません。
- 片面を印刷した後、一定の時間を過ぎても(初期設定では、1 分間)オンラインスイッチが押されない(手差しの場合は、用紙がセットされない)場合、印刷されていないデータは破棄されます。

Windowsプリンタドライバ

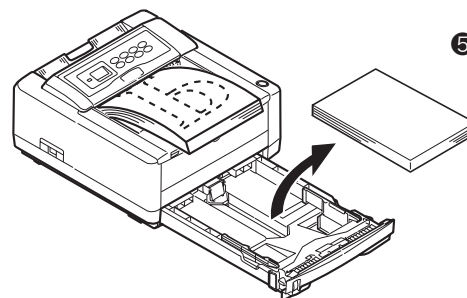
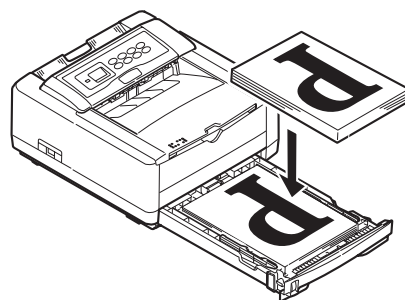
用紙カセットを使う場合

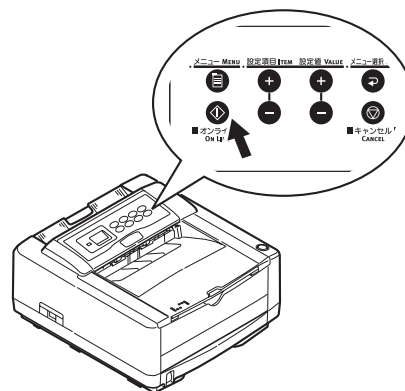
片面をまとめて印刷し、用紙を再セットして、もう片方の面をまとめて印刷します。

一度に印刷できるページ数は 100 ページ(両面印刷すると 50 枚)です。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

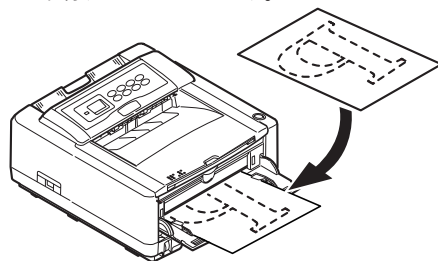
❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

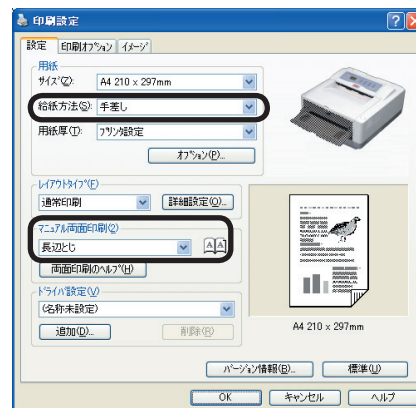
❸ [詳細設定] をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[給紙方法]で[トレイ 1(標準カセット)]を選択します。[マニュアル両面印刷] で [長辺とじ]または[短辺とじ]を選択し印刷します。

❺ 片面の印刷が終わったら、トレイに残っている用紙を取り出します。

❻ 片面印刷済みの用紙を裏にして図のようにセットし直します。

もう片方の面の印刷は、片面印刷済みの用紙の裏面に印刷します。
裏面の印刷データがない場合は片面が白紙になっていることがありますが、そのままの順でカセットに戻し印刷します。

❼ オンラインスイッチを押し、もう片方の面の印刷を開始します。

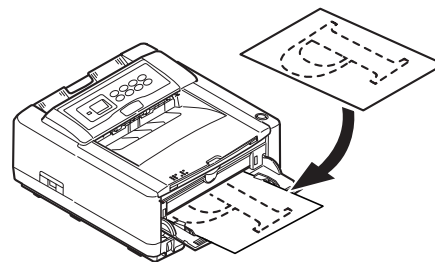
一定の時間（初期設定では 1 分間）を過ぎてもオンラインスイッチが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。

2 ページのものを印刷する場合、❺の手順を省略して、スタッカ上の印刷されていない面を上側にしたまま 180 度回転し、手差し口にセットして印刷することもできます。

手差しを使う場合

一枚ずつ用紙の両面に印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

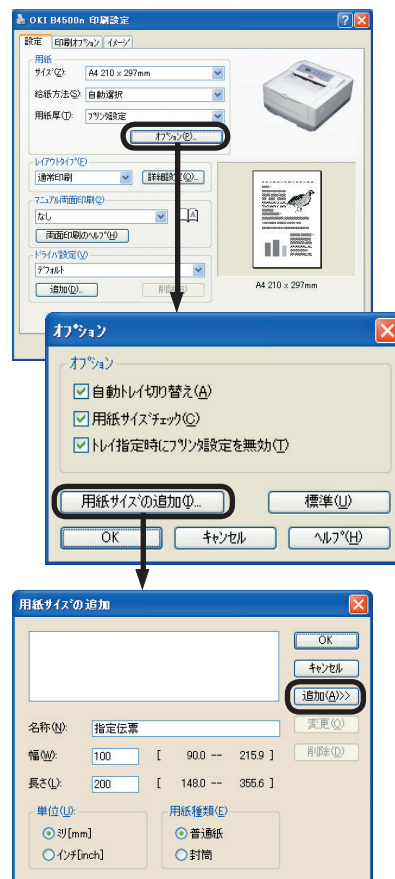
❸ ［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択します。［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択し印刷します。

❺ 片面の印刷が終わったら、用紙を図のようにセットしなおします。

❻ もう片方の面を印刷します（オンラインスイッチを押す必要はありません）。

❼ 3 ページ以上のドキュメントを印刷する場合は、新しい用紙を手差し口にセットします。

❽ 以降、❺～❼を繰り返します。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 用紙サイズは必ず縦長に設定してください。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

［設定できるサイズ］

幅　：90 ～ 215.9mm
長さ：148 ～ 355.6mm

※・トレイ 2 は幅 148 ～ 215.9mm、長さ（高さ）210 ～ 355.6mm
　・マルチパーパスフィーダは長さ（高さ）148 ～ 297mm

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（WindowsVista では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。Windows Server 2003 では［スタート]-[プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では[スタート]-[設定]-［プリンタ]を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合
　[OKI B4500n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
　[OKI B4500n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

WindowsMe/98 の場合
　[OKI B4500n]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹「オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で［用紙種類］を選択し、［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻［追加］をクリックします。

❼［OK］をクリックします。

作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

Macintoshプリンタドライバ

❶アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

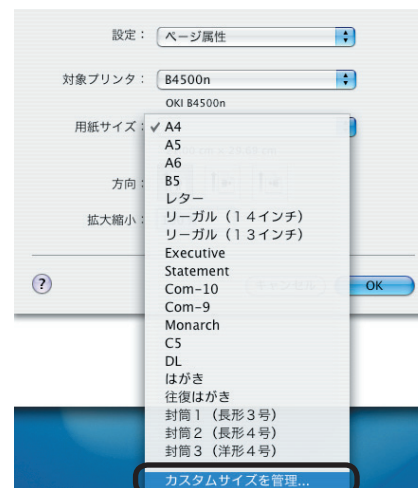
❸［フリーサイズ］パネルの［新規登録］をクリックします。

❹「フリーサイズ編集」画面で［登録先］を選択し、［用紙名］、［用紙長］、［用紙幅］を入力します。

❺［OK］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙設定］ダイアログの［一般設定］パネルの［用紙］リストの下の方に表示されます。フリー用紙、封筒フリー用紙を 8 個まで定義できます。

Mac OS Xプリンタドライバ

Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❸［用紙サイズ］－［カスタムサイズを管理］をクリックします。
（Mac OS X 10.4 未満では［設定］で［カスタム用紙サイズ］をクリックします。）

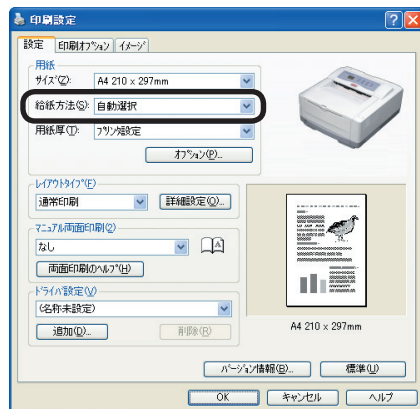
❹「カスタム・ページ・サイズ」画面で、［+］をクリックし（Mac OS X 10.4 未満では［新規］をクリック）、カスタム用紙の名前、［幅］、［高さ］を入力します。

❺［OK］（Mac OS X 10.4 未満では［保存］）をクリックします。

作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（用紙カセット（トレイ 1、2（2 はオプション））、マルチパーパスフィーダ（オプション））を自動的に選択して印刷できます。

- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- 必ず操作パネルで、用紙カセット（トレイ 1、2）、マルチパーパスフィーダの用紙サイズと用紙厚を設定してください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

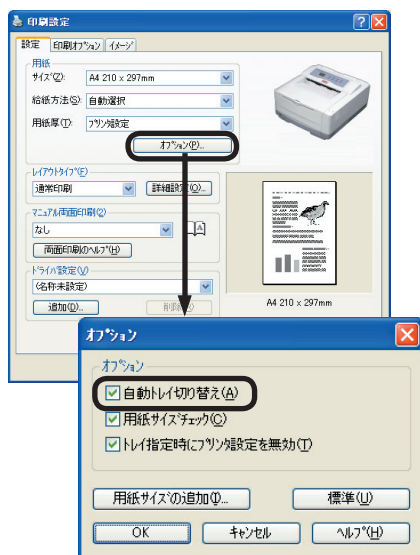
❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ（用紙カセット（トレイ 1,2（2 はオプション））、マルチパーパスフィーダ（オプション））に同じ用紙サイズ、同じ用紙厚の用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。

必ず操作パネルで、用紙カセット（トレイ 1,2）、マルチパーパスフィーダの用紙サイズと用紙厚を一致させてください。各トレイの用紙サイズ、用紙厚が異なる場合、自動トレイ切り替えはできません。

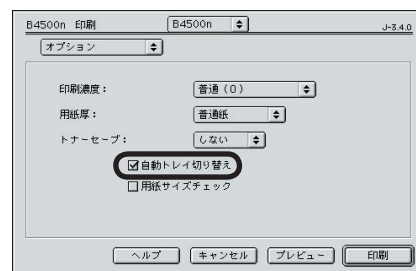
Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ USB 接続の場合、［オプション］パネルの［拡張給紙ユニット］または［マルチパーパスフィーダ］が［あり］になっていることを確認します。

イーサネット接続の場合は、［オプション］パネルに［拡張給紙ユニット］、［マルチパーパスフィーダ］は表示されません。

❹［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

［自動トレイ切り替え］の設定は印刷する書類が異なっても常に有効です。

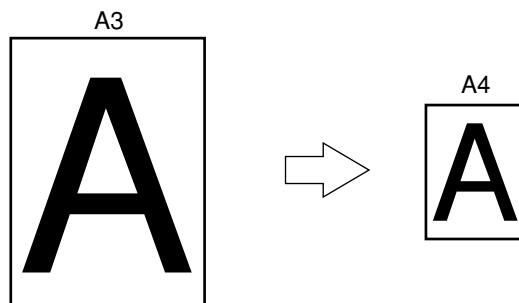
Mac OS Xプリンタドライバ

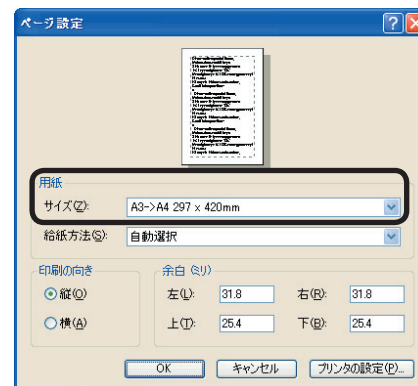
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［プリンタオプション］パネルの［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- 用紙サイズを変換できるのは［A3 → A4］、［B4 → A4］のみです。
- アプリケーションによっては、正常に動作しない場合があります。
- Windows のプロパティの［印刷オプション］タブの［拡大・縮小］（または Macintosh の［用紙設定］ダイアログの［一般設定］パネルの［拡大／縮小率］）はデータを縮小するもので、用紙サイズを変換するものではありません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❸［サイズ］で［A3 → A4］または［B4 → A4］を選択します。

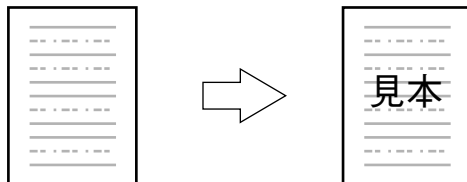
Macintoshプリンタドライバ

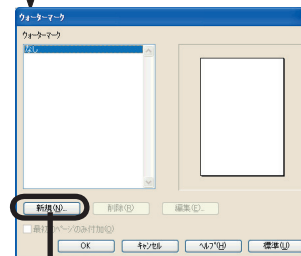
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［用紙］で［A3 → A4］または［B4 → A4］を選択します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

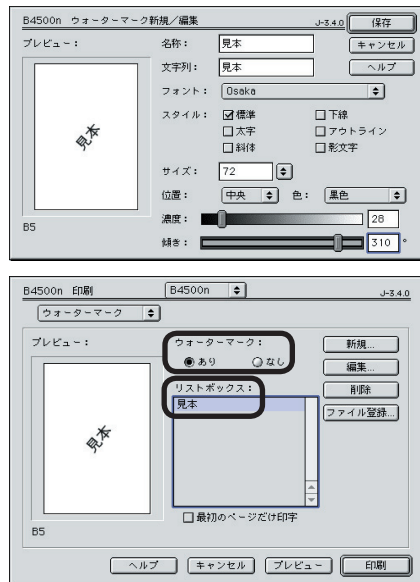
❹［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し、［フォント］、［サイズ］他を選択します。

❼［OK］をクリックします。

❽ 印刷するウォーターマークが選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [ウォーターマーク] パネルの [新規] をクリックします。

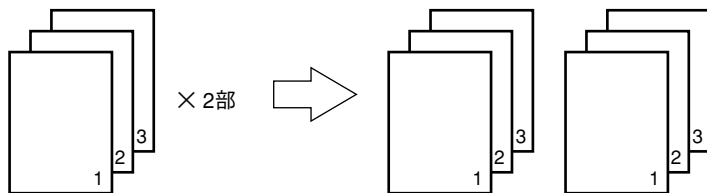
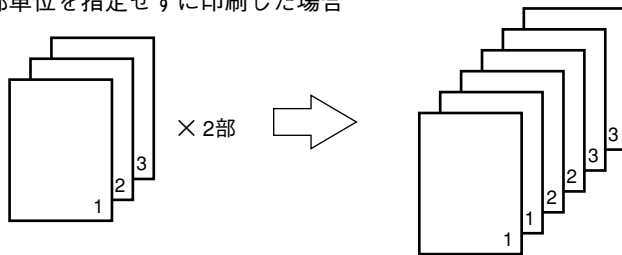
❹ [名称]、[文字列] を入力し [フォント]、[サイズ] 他を選択し、[保存] をクリックします。

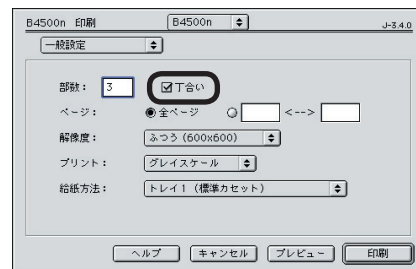
❺ [ウォーターマーク] パネルの [ウォーターマーク] を [あり] にし、[リストボックス] で印刷するウォーターマークが選択されていることを確認します。

メモ　[ファイル登録] をクリックし PICT 形式のファイルを指定すると、画像をウォーターマークにすることができます。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

複数ページの印刷ジョブを部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。
- Windows プリンタドライバでは利用できません。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [一般設定] パネルの［部数］に印刷部数を入力し、[丁合い] にチェックを付けます。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [印刷部数と印刷ページ] パネルの［部数］に印刷部数を入力し、[丁合い] にチェックを付けます。

高解像度で印刷したい

600 × 2400dpi または 600 × 1200dpi の高解像度で印刷することができます。

- ［高精細］を指定すると複雑なファイルを印刷できないことがあります。このようなときは［ふつう］で印刷してください。
- このプリンタは印刷処理をコンピュータ側でも行っています。処理速度の速いコンピュータを使用すると印刷時間を短くできます。
- Macintosh のアプリケーションによっては、プリンタドライバが通知する PICT 解像度によって印刷品位が変わる場合があります。このようなときは「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（123 ページ）で PICT 解像度を変更してください。
- ［高精細（600 × 2400）］を指定すると印刷速度は約半分になります。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［高精細］を選択します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［解像度］で［高精細］を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルで［高精細］を選択します。

印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい

印刷濃度を５段階に変更できます。小さな文字がつぶれたり、イメージデータが濃くなる場合は「薄い（マイナス）」の方向に設定してください。細い線が途切れる場合は「濃い（プラス）」の方向に設定してください。

- Macintosh ではプリンタドライバの設定が常に優先されます。
- Windows では［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックを付けると、プリンタドライバの設定が優先されます。

操作パネルを使う場合

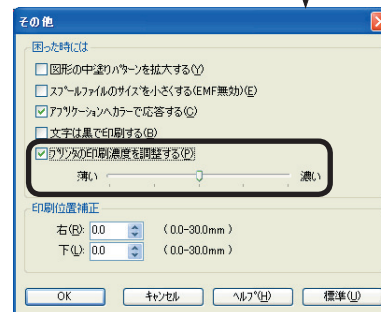
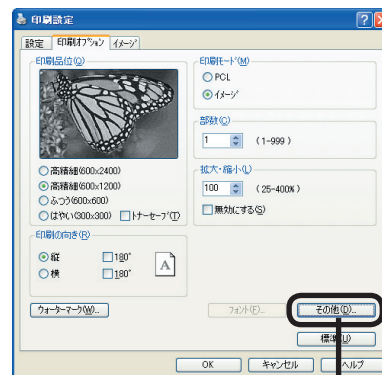
❶「メニュー」スイッチを数回押し、［メンテナンス／メニュー］を表示します。

❷「設定項目＋」または「設定項目−」スイッチを数回押し、［インサツノウド］を表示します。

❸「設定値＋」または「設定値−」スイッチを押し、目的の値を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、値の右端に［✱］を付けます。

❺「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

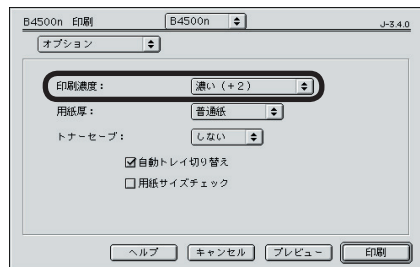
Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺［プリンタの印刷濃度を調整する］にチェックを付け、適切な値を選択します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [オプション］パネルの［印刷濃度］で適切な値を選択します。

［印刷濃度］の設定は印刷する書類が異なっても常に有効です。

Mac OS Xプリンタドライバ

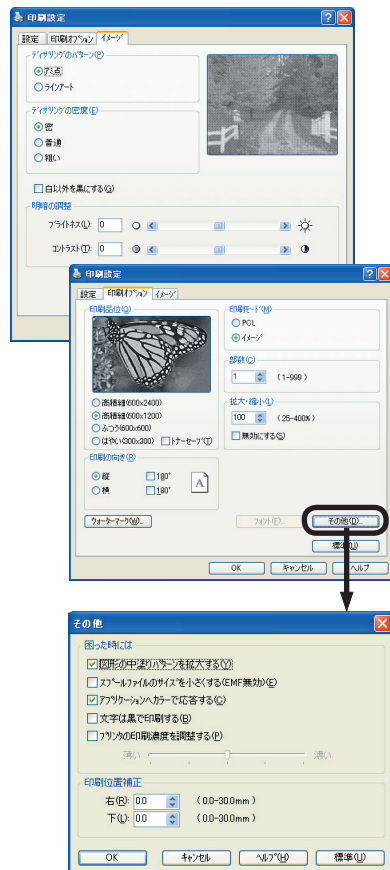
❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [プリンタオプション］パネルの［印刷濃度］で適切な値を選択します。

画像印刷の仕上りを変更したい

プリンタドライバの設定によって画像の印刷結果が総合的に決まります。希望する結果が得られるまでこれらの設定をいろいろ変更してください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［イメージ］タブの［ディザリングのパターン］、［ディザリングの密度］、［明暗の調整］の設定を変更します。

❺［印刷オプション］タブの［印刷品位］を選択します。

❻［その他］をクリックします。

❼［図形の中塗りパターンを拡大する］の設定を変更します。

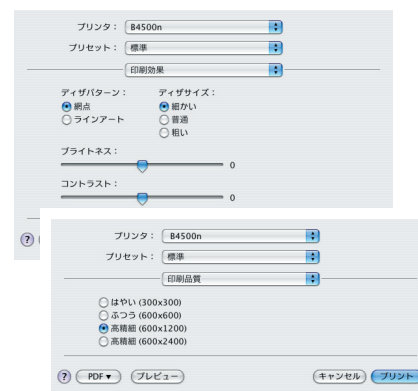
Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷効果］パネルの［ディザパターン］、［ディザサイズ］、［パターンサイズ］、［ブライトネス］、［コントラスト］の設定を変更します。

❹［一般設定］パネルの［解像度］、［プリント］の設定を変更します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

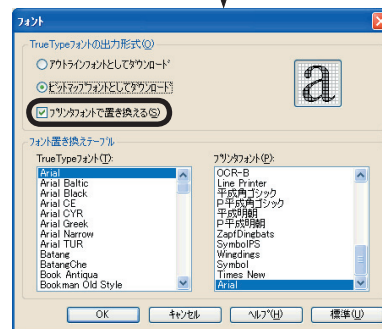
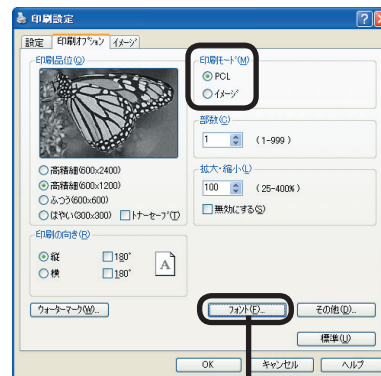
❸［印刷効果］パネルの［ディザパターン］、［ディザサイズ］、［ブライトネス］、［コントラスト］の設定を変更します。

❹［印刷品質］パネルで［印刷品質］の設定を変更します。

プリンタフォントに置き換えて印刷したい

TrueType フォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷モード］で［PCL］を選択します。

❺［フォント］をクリックします。

❻［プリンタフォントで置き換える］にチェックします。

❼［フォント置き換えテーブル］で TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを指定します。

コンピュータのフォントで印刷したい

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

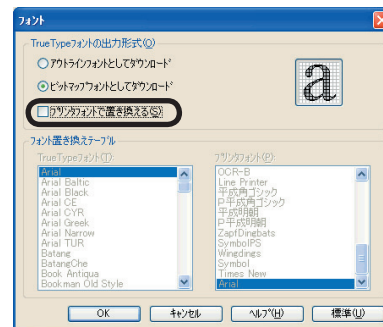
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは設定の必要はありません。
- 印刷時間が長くなることがあります。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷モード］で［PCL］を選択します。

❺［フォント］をクリックします。

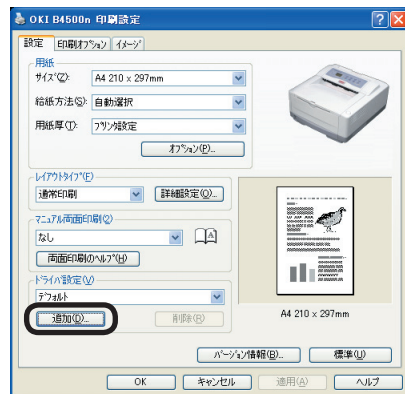
❻［プリンタフォントで置き換える］のチェックを外します。

アウトラインフォントとしてダウンロード
プリンタでフォントイメージを作成します。

ビットマップフォントとしてダウンロード
プリンタドライバでフォントイメージを作成します。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合
［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

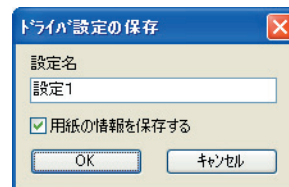
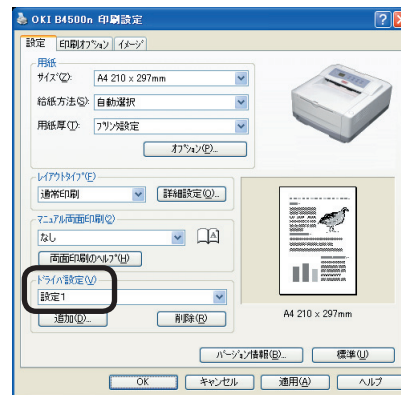
WindowsMe/98 の場合
［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺［設定名］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、［OK］をクリックします。

プリンタドライバの初期設定を変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。（WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsVista/XP/2000/Server2003 の場合

［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

WindowsMe/98 の場合

［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Macintoshプリンタドライバ

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［B4500n（USB）］または［B4500n（AppleTalk）］アイコンをクリックします。

❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、［設定］をクリックします。

❹［用紙設定ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

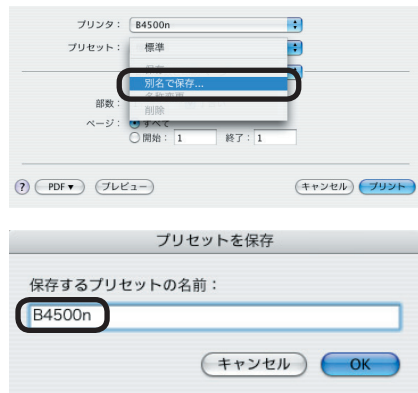
❺［印刷ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

❻［保存］をクリックし、セレクタを閉じます。

［部数］、［ページ］は変更できません。

PICT 解像度

プリンタドライバがアプリケーションに通知する解像度を選択します。アプリケーションによっては印刷品位と印刷時間に影響します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹ Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、［カスタム設定を保存］を選択します。

Mac OS X 10.2 以降の場合は、［プリセット］で［別名で保存］を選択し、「プリセットを保存」画面で適切な設定名を入力し、［OK］をクリックします。

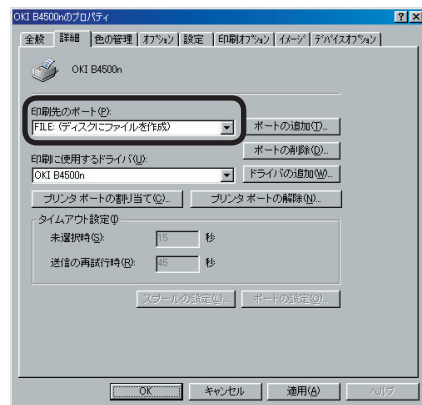
❺［キャンセル］をクリックします。

- ［ページ設定］ダイアログの初期設定は変更できません。
- 印刷時に［プリセット］で保存した設定名（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、［カスタム］）を選択してください。
- 他のプリンタドライバで保存した設定は動作保証できません。機種名がわかる名前で設定を保存してください。

印刷データをファイルに出力したい

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

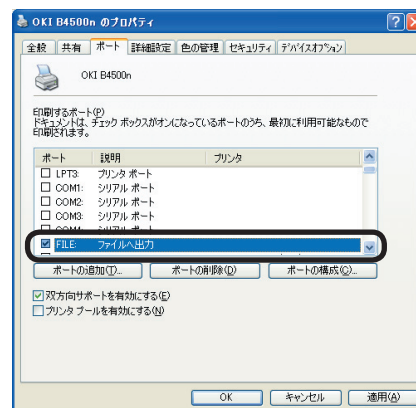
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- WindowsVista では、印刷データをファイルへ出力する場合、セキュリティの制限により出力先として指定したファイルにアクセスできない場合があります。その場合には、出力先には C:\Users\（ログオンユーザ名）\Documents など印刷するユーザがアクセス可能なフォルダとファイルを指定する必要があります。

WindowsMe/98プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［ファイル名］を入力し、［フォルダ］を選択し、［OK］をクリックします。

WindowsVista/XP/2000/NT4.0/Server2003プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックします。
（WindowsVista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ ［OKI B4500n］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

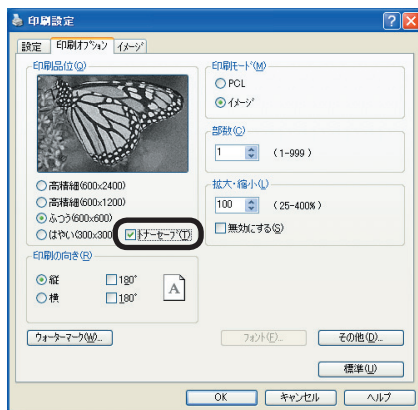
❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で「FILE:」を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

トナーをセーブして試し印刷をしたい

トナーの消費量を節約するように印刷します。

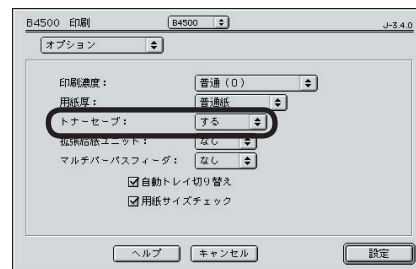
トナーセーブを設定した場合は、印字品質は保証できません。

Windowsプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイルメニュー] の [印刷] を選択します。

❸ [詳細設定] をクリックします。(Windows2000 ではこの操作は必要ありません)

❹ [印刷オプション] タブの [トナーセーブ] にチェックを付けます。

Macintoshプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [オプション] パネルの [トナーセーブ] で [する] を選択します。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [プリンタオプション] パネルの [トナーセーブ] で [する] を選択します。

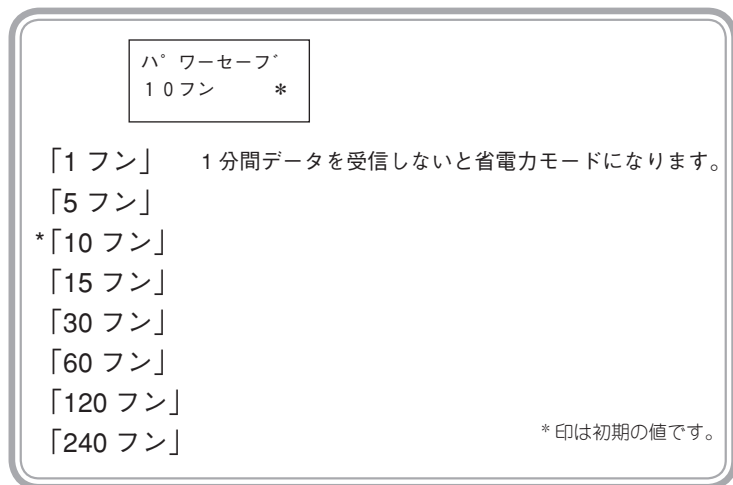
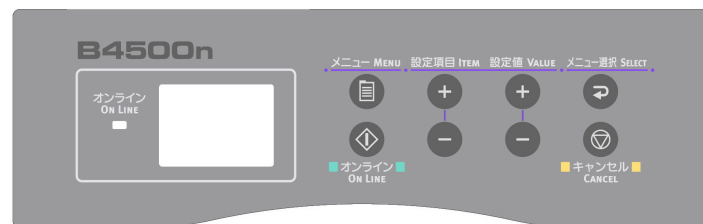
5 プリンタメニューの使い方について

省電力モード（パワーセーブ）に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
パ゜ワーセーフ゛
10フン        ＊
```

「1 フン」　1 分間データを受信しないと省電力モードになります。
「5 フン」
*「10 フン」
「15 フン」
「30 フン」
「60 フン」
「120 フン」
「240 フン」

＊印は初期の値です。

ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

❶「メニュー」スイッチを数回押し、［システムコウセイ／メニュー］を表示します。

❷「設定項目＋」または「設定項目－」スイッチを数回押し、［パワーセーブ］を表示します。

❸「設定値＋」または「設定値－」スイッチを押し、目的の値を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

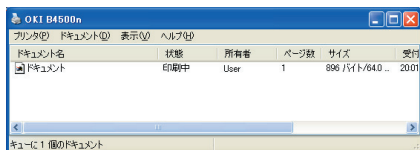
プリンタのメンテナンスメニューで［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つため電力を消費します。プリンタを使用しないときは電源を OFF にしてください。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

印刷が開始されたジョブはキャンセルできません。

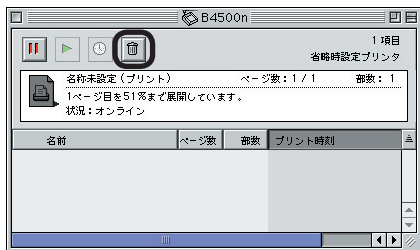
1 コンピュータで印刷ジョブを削除します。

Windowsプリンタドライバ

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI B4500n］アイコンをダブルクリックします。

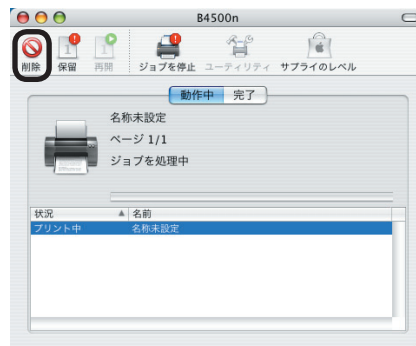
❸ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❹ キーボード上の「Delete」キーを押します。

Macintoshプリンタドライバ

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

❷ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❸「ごみ箱」アイコンをクリックします。

Mac OS Xプリンタドライバ

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷［B4500n］アイコンをダブルクリックします。

❸ 印刷をキャンセルしたいファイル名を選択します。

❹「削除」アイコンをクリックします。

2 操作パネルの表示を確認します。

［ショリチュウ］または［データアリ］が表示されている場合はプリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

3 プリンタの操作パネルの「キャンセル」スイッチを押し、印刷をキャンセルします。

Macintosh と USB 接続している場合、Macintosh からの印刷をキャンセルした後正常に印刷できないときは、USB ケーブルを差し直すか、プリンタの電源を OFF/ON してください。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

Windows の場合、PrintSuperVision、ネットワークステータスモニタでも行うことができます。詳しくは「1 Windows ソフトウェア」(9 ページ) をご覧ください。

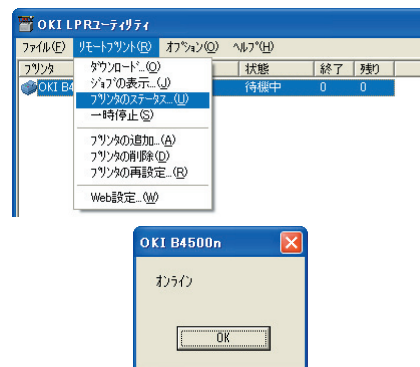
Webブラウザを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、[アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

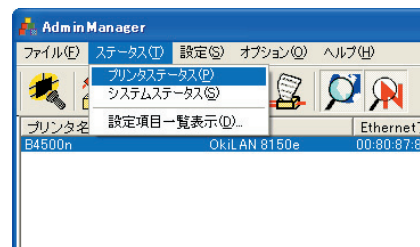
OKI LPRユーティリティ(Windows)を使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス ...] または[ジョブの表示 ...]を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

AdminManager(Windows)を使う場合

TCP/IP または IPX/SPX でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ AdminManager を起動します。

❷ [ステータス] メニューの [プリンタステータス] を選択します。

プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

Webブラウザを使う場合

 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、[アドレス]にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ [管理者のログイン]をクリックし、[ユーザ名]に「root」、[パスワード]に現在のパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

- パスワードの初期値は、「MACアドレスの下6桁」です。
- MACアドレスは、❶の画面に表示されています。

❸ 上のタブから設定を変更したい項目の種類をクリックします。項目の詳細が左のフレームに表示されますので、設定を変更したい項目をクリックします。

❹ 必要な変更をした後、[送信]をクリックします。

プリンタ内蔵フォントを確認したい

プリンタに内蔵しているフォントを確認できます。

プリントジョブアカウンティングで[ローカルプリント]が[印刷不可]に設定されている場合には印刷できません。

❶ 用紙カセットに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙以外で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

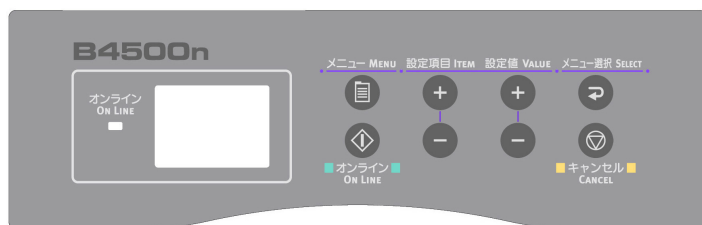
❷「メニュー」スイッチを押し、[インフォ／メニュー］を表示します。

❸「設定項目＋」または「設定項目－」スイッチを数回押し、[PCL　フォント／インサツ］を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押します。

フォントリストが印刷されます。

パラレルインタフェースの転送モードを変更したい

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更してください。

双方向セントロを無効にするには

❶「メニュー」スイッチを数回押し、[セントロ／メニュー] を表示します。

❷「設定項目+」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[ソウホウコウ] を表示します。

❸「設定値+」または「設定値ー」スイッチを押し、[ムコウ] を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、値の右側に [*] を付けます。

❺「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

❻ プリンタの電源を OFF/ON します。

ECPを無効にするには

❶「メニュー」スイッチを数回押し、[セントロ／メニュー] を表示します。

❷「設定項目+」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[ECP] を表示します。

❸「設定値+」または「設定値ー」スイッチを押し、[ムコウ] を表示します。

❹「メニュー選択」スイッチを押し、値の右側に [*] を付けます。

❺「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

❻ プリンタの電源を OFF/ON します。

プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい

プリンタの操作パネルから、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。

プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、「AdminManager」、「Setup Utility」で設定することもできます。「AdminManager」での設定方法は「AdminManager」（12 ページ）、「Setup Utility」での設定方法は「Setup Utility」（87 ページ）をご覧ください。

❶「メニュー」スイッチを数回押し、[NETWORK] を表示します。

❷「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを数回押し、[TCP/IP ／ ENABLE] を表示します。

[TCP/IP ／ DISABLE] と表示されている場合、「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを押して [TCP/IP ／ ENABLE] を表示し、「メニュー選択」スイッチを押し、値の右端に [＊] を付けます。

❸「設定項目＋」または「設定項目ー」スイッチを押し、[IP　1/4] を表示します。

❹「設定値＋」または「設定値ー」スイッチを押し、IP アドレスの 1 桁目の値を表示します。

❺「メニュー選択」スイッチを押し、値の右端に [＊] を付けます。

以後、❸～❺を繰り返し、[IP　2/4] ～ [IP　4/4]、[MASK　1/4] ～ [MASK　4/4]、（サブネットマスク）、[GATE　1/4] ～ [GATE　4/4]、（ゲートウェイアドレス）を設定します。

❻「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

設定変更後、新たに設定した値が有効になるまで時間がかかる場合があります。

6 ネットワーク機能について

ネットワーク設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、ネットワークの設定情報（Network Information）で確認できます。
設定値を変更するには、TELNET，Webブラウザ，AdminManager（Windows），Quick Setup（Windows），Setup Utility（Macintosh）を使用します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
TCP/IP Protocol	TCP/IP	TCP/IP プロトコルを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	TCP/IP プロトコルの使用／非使用を設定します。
IP Address	IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	192.168.100.254	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
RARP Protocol	RARP	RARP を使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	RARP サーバへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
DHCP/BOOTP Protocol	DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTP を使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	DHCP/BOOTP サーバへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
Auto IP Address	サーバを使用しないアドレス解決	Network PnP 設定 IP アドレス自動設定 *1	ENABLE（自動設定する） DISABLE（自動設定しない）	サーバを使用しないで IP アドレスを取得する機能の使用／非使用を設定します。
DNS Server (Pri.)	DNS サーバアドレス（プライマリ）	DNS サーバプライマリサーバ *1	0.0.0.0	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS Server (Sec.)	DNS サーバアドレス（セカンダリ）	DNS サーバセカンダリサーバ *1	0.0.0.0	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。

*1: Setup Utility では設定できません。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
root Password	パスワード設定	root パスワード	MAC アドレス下 6 桁	管理者パスワードを変更します。15 文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。
Network PnP	検出機能	Network PnP 設定 Network PnP を使用する *1	ENABLE（使用する）DISABLE（使用しない）	ネットワーク Plug&Play 機能の使用／非使用を設定します。
Rendezvous	機能検出	Bonjour を使用する *1	ENABLE（使用する）DISABLE（使用しない）	Bonjour/Rendezvous 機能の使用 / 非使用を設定します。
Printer Name	プリンタ名	デバイス名 *1	「OKI」+「-」+「製品名」+「-」+「MAC アドレス下 6 桁」	ネットワーク Plug&Play 機能と Rendezvous 機能で、プリンタ名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。

*1: Setup Utility では設定できません。

SNMP

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
SysContact	System Contact	SysContact	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で 255 文字以内です。
SysName	System Name	SysName	なし	プリンタの名前を入力します。半角で 255 文字以内です。
SysLocation	System Location	SysLocation	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で 255 文字以内以内です。
−	プリンタ管理番号	−	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で 8 文字以内です。

EtherTalk

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
EtherTalk Protocol	EtherTalk	EtherTalk プロトコルを使用する	ENABLE（使用する）DISABLE（使用しない）	EtherTalk の使用／非使用を設定します。
EtherTalk Printer Name	EtherTalk プリンタ名	EtherTalk プリンタ名	製品名	EtherTalk のプリンタ名を指定します。32 文字以内の英数字です。接続するネットワークで唯一の名称で無い場合には自動的に番号が名称の末尾に追加されます。
Zone Name	EtherTalk ゾーン名	ゾーン名	*	EtherTalk ゾーン名を指定します。32 文字以内の英数字です。

NetBEUI

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
NetBEUI Protocol	NetBEUI	NetBEUIプロトコルを使用する	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	NetBEUIの使用／非使用を設定します。
Computer Name	コンピュータ名	コンピュータ名	「ML」+「MACアドレス下6桁」	コンピュータ名を設定します。この名前でNet-BEUI上で識別されます。Windowsであればネットワークコンピュータ中のPrintServerグループに表示されます。15文字以内の英数字です。*2
Workgroup Name	ワークグループ名	ワークグループ	PrintServer	ワークグループ名を設定できます。この名称でWindowsのネットワークコンピュータ中に表示されます。15文字以内の英数字です。
Comment	コメント	コメント	OkiLAN 8150e	コメントを設定します。Windowsのネットワークコンピュータで表示形式を詳細に設定したときにこのコメントが表示されます。48文字以内の英数字です。
WINS Server(Pri.)	WINSサーバ（プライマリ）	WINSサーバ プライマリサーバ*1	0.0.0.0	Windows環境で、ネームサーバ（コンピュータ名からIPアドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバのIPアドレスまたはネームサーバ名を設定します。
WINS Server(Sec.)	WINSサーバ（セカンダリ）	WINSサーバ セカンダリサーバ*1	0.0.0.0	Windows環境で、ネームサーバ（コンピュータ名からIPアドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバのIPアドレスまたはネームサーバ名を設定します。
WINS Scope ID	スコープID	WINSサーバスコープID*1	なし	WINSのScopeIDを設定します。1～223文字の英数字です。

*1: Setup Utilityでは設定できません。

*2: 表示されたアイコンを開くと、下表のようなファイルが存在します。

ディレクトリ	ファイル名	機　能
SETUP	Config.ini	IPアドレスの設定変更ができます。 このファイル中のIPアドレスを変更して、またもとの位置に戻すだけでプリンタのIPアドレスをファイルに記載した値に変更することができます。
	Websetup	プリンタのもつWeb Pageを起動します。
REPORT	Status.txt	プリンタに設定されている設定値の概要を表示します。 このファイルは変更することができません。現在の設計値を表示するファイルですから、Report.txtとは内容が異なる場合があります。
	Report.txt	プリンタに設定されている設定値の詳細を表示します。 このファイルは変更することができません。設定した値を表示するファイルですから、Status.txtとは内容が異なる場合があります。

- 本プリンタのMaster Browser機能は、Workgroup名が「Print Server」の場合にのみ起動します。Master Browser機能は同一Workgroup内に存在するマシンの情報を管理し、他のWorkgroupからの一覧要求に応答する機能です。
- B4500n以外の機器のWorkgroupに「PrintServer」の名前をつけた場合、その機器は正常に管理されなくなります。（その機器がネットワーク上で見えなくなることがあります。）
- 本プリンタのMaster Browser機能で管理できるプリンタは最大8台です。
- NetBEUIプロトコルでは、他のユーザ（他のプロトコルを含む）からのジョブの印刷中はエラーメッセージが表示され、印刷できません。

printer trap

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Prn-Trap Community	プリンタ Trap コミュニティ名設定	プリンタ Trap コミュニティ名 *1	public	プリンタ TRAP のコミュニティ名を設定します。31 文字以内の英数字です。
TCP #1-5 Trap Enable	Trap 送信許可 #1-5	TCP #1-5 Printer Trap を有効にする *1	ENABLE（有効にする） DISABLE（有効にしない）	TCP #1-5 でプリンタ Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ再起動 #1-5	TCP #1-5 プリンタリブート *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが再起動したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Receive Illegal Trap	不正 Trap 受信 #1-5	TCP #1-5 受信異常 *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	「プリンタ Trap コミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンタにアクセスしたときに Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	TCP #1-5 オンライン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	TCP #1-5 オフライン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	TCP #1-5 用紙なし *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	TCP #1-5 用紙ジャム *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに用紙がつまったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバーオープン #1-5	TCP #1-5 カバーオープン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタエラー #1-5	TCP #1-5 プリンタエラー *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Trap Address	プリンタ Trap アドレス設定 #1-5	TCP#1-5*1	0.0.0.0	TCP/IP の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。設定値は 10 進数「***.***.***.***」形式で入力します。IP アドレスが 0.0.0.0 の場合は、Trap を送信しません。アドレスは 5 か所まで指定できます。
IPX Trap Enable	IPX Trap 送信許可	IPX Printer Trap を有効にする *1	ENABLE（有効にする） DISABLE（有効にしない）	IPX でプリンタ Trap を使用するかどうか設定します。
IPX Printer Reboot Trap	IPX プリンタ再起動	IPX プリンタリブート *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが再起動したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Receive Illegal Trap	IPX 不正 Trap 受信	IPX 受信異常 *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	「プリンタ Trap コミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンタにアクセスしたときに Trap を使用するかどうか設定します。
IPX Online Trap	IPX オンライン	IPX オンライン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Offline Trap	IPX オフライン	IPX オフライン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Paper Out Trap	IPX 用紙なし	IPX 用紙なし *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。

*1:　Setup Utility では設定できません。

6 ネットワーク設定項目の一覧

網かけ部は初期値です。

項 目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
IPX Paper Jam Trap	IPX 用紙ジャム	IPX 用紙ジャム *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタに用紙がつまったときにSNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Cover OpenTrap	IPX カバーオープン	IPX カバーオープン *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Printer ErrorTrap	IPX プリンタエラー	IPX プリンタエラー *1	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	プリンタにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Trap Address/ Net	IPX プリンタ Trap アドレス設定	IPX*1	00000000: 000000000000	IPX の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。設定値は、ネットワークアドレス（8 桁）+ ノードアドレス（12 桁）で入力します。「00000000:000000000000」の場合はトラップを発行しません。アドレスは 1 か所のみ指定できます。

*1: Setup Utility では設定できません。

SMTP（E-Mail）

網かけ部は初期値です。

項 目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
SMTP Send	SMTP 送信	SMTP 送信 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	SMTP（Email）送信プロトコルを使用するかどうかを設定します。
SMTP Server Name	SMTP サーバ名	SMTP サーバ名 *1	なし	SMTP サーバ名を設定します。ドメイン名または IP アドレスを指定してください。ドメイン名を指定する場合は、DNS（Pri.）（Sec.）の設定が必要です。
SMTP Port Number	SMTP ポート番号	SMTP ポート番号 *1	25	SMTP のポート番号を設定します。通常は初期設定でご使用ください。
Printer Email Address	プリンタ Email アドレス	送信元アドレス *1	なし	プリンタの Email アドレスを設定します。
Reply-To Address	送信先 Email アドレス	返信先アドレス *1	なし	返信用のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Email Address 1-5	Email アドレス 1-5	送信先アドレス 1-5*1	なし	送信先のアドレスを設定します。アドレスは 5 ヶ所 B まで指定できます。
Notify Mode 1-5	障害通知方法	モード設定 *1	EVENT(障害発生時の通知) PERIOD(定期的な通知)	障害を通知する方法を設定します。
Email Alert Interval (Hours) 1-5	メール通知間隔	定期通知間隔 *1	1 ～ 24	通知間隔を設定します。定期的な通知を選択した場合のみ有効です。
Consum-able Warning Event 1-5	消耗品警告	消耗品の注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consum-able Warning Period 1-5	消耗品警告	消耗品の注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

*1: Setup Utility では設定できません。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Consumable Error Event 1-5	消耗品エラー	消耗品のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consumable Error Period 1-5	消耗品エラー	消耗品のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Warning Event 1-5	メンテナンスユニット警告	メンテナンスの注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 2 H 0 M ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Warning Period 1-5	メンテナンスユニット警告	メンテナンスの注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Error Event 1-5	メンテナンスユニットエラー	メンテナンスのエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Error Period 1-5	メンテナンスユニットエラー	メンテナンスエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Warning Event 1-5	用紙の補充警告	用紙の補充の注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 0 H 15 M ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Paper Supply Warning Period 1-5	用紙の補充警告	用紙の補充の注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Event 1-5	用紙の補充エラー	用紙の補充のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Period 1-5	用紙の補充エラー	用紙の補充のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Event 1-5	印刷中の用紙　警告	印刷中の用紙の注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Period 1-5	印刷中の用紙　警告	印刷中の用紙の注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Error Event 1-5	印刷中の用紙　エラー	印刷中の用紙のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 2 H 0 M ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Error Period 1-5	印刷中の用紙　エラー	印刷中の用紙のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Storage Device Event 1-5	ストレージデバイス	HDD/Flash メモリ *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) ～ 48 H 45 M ENABLE(有効)	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

*1: Setup Utility では設定できません。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Storage Device Period 1-5	ストレージデバイス	HDD/Flash メモリ *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Event 1-5	印刷の結果警告	印刷の結果の注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Period 1-5	印刷の結果警告	印刷の結果の注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Event 1-5	印刷の結果エラー	印刷の結果のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Period 1-5	印刷の結果エラー	印刷の結果のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Event 1-5	インターフェイスの異常警告	I/F の注意 *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	インターフェース（ネットワーク etc.）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Period 1-5	インターフェイスの異常警告	I/F の注意 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	インターフェース（ネットワーク etc.）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Interface Error Event 1-5	インターフェイスの異常エラー	I/F のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	インターフェース（ネットワーク etc.）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Error Period 1-5	インターフェイスの異常エラー	I/F のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	インターフェース（ネットワーク etc.）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Event 1-5	その他	その他のエラー *1	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Period 1-5	その他	その他のエラー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Attached Info Printer Model	不可情報設定　プリンタモデル	不可情報設定　プリンタモデル *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタモデル名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Network Model	不可情報設定　ネットワークインターフェース	不可情報設定　ネットワークインターフェース *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、ネットワークインターフェース名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Serial Number	不可情報設定　プリンタシリアルナンバー	不可情報設定　プリンタシリアルナンバー *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、シリアルナンバを含めるかどうかを設定します。

*1: Setup Utility では設定できません。

6 ネットワーク設定項目の一覧

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Attached Info Printer Asset Number	不可情報設定　プリンタ管理番号	不可情報設定　プリンタ管理番号 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタの管理番号を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Name	不可情報設定　プリンタ名	不可情報設定　プリンタ名 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemName を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Location	不可情報設定　設置場所	不可情報設定　設置場所 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemLocation を含めるかどうかを設定します。
Attached Info IP Address	不可情報設定　IP アドレス	不可情報設定　IP アドレス *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、IP アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info MAC Address	不可情報設定　MAC アドレス	不可情報設定　MAC アドレス *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、MAC アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info Short Printer Name	不可情報設定　ショートプリンタ名	不可情報設定　ショートプリンタ名 *1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのコンピュータ名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer URL	不可情報設定　URL	不可情報設定　URL*1	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタの URL を含めるかどうかを設定します。
Commment Line 1-4	コメント	コメント 1-4*1	なし	送信メールの文末に付加するコメントを設定します。4 行設定できます。1 行は 63 文字まで入力でき、それを超える場合は地頭的に改行します。

*1: Setup Utility では設定できません。

Maintenance

網かけ部は初期値です。

項目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
FTP Service	FTP サービス	FTP Service を使用する *1	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	プリンタに対して FTP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Telnet Service	Telnet サービス	Telnet Service を使用する *1	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	プリンタに対して TELNET でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Web Service	Web(IPP) サービス	Web Service を使用する *1	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	プリンタに対して WEB ブラウザでのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
SNMP Service	SNMP サービス	SNMP Service を使用する *1	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	プリンタに対して SNMP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。通常は ENABLE（使用する）でお使いください。
LAN Scale	LAN	LAN Scale*1	NORMAL(普通) SMALL（小型）	Normal(普通) : 通常この設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2,3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL(小型) : コンピュータが 2,3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合に効率よく動作できない場合があります。
DefaultTTL	─	DefaultTTL	0 ～ 255	IP パケット生存値（TTL 値）を設定します。この値は通常変更する必要はありません。
─	オペパネのロック	─	ロック解除 ロック	オペレータパネルの殆どの操作を禁止させることが出来ます。
─	HEX ダンプモード	─	OFF ON	このモードに設定すると、受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。プリンタを再起動すると本モードを抜けます。

*1: Setup Utility では設定できません。

6 ネットワーク設定項目の一覧

printer port

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
BOJ String	–	–	なし	直接出力ポート(lp ポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31 文字以内の文字列です。また、文字列以外に次の特殊コードも指定できます。 ¥b:　バックスペースコード(0x08) ¥t:　タブコード(0x09) ¥n:　改行コード(0x0a) ¥v:　垂直タブコード(0x0b) ¥f:　改頁コード(0x0c) ¥r:　復帰コード(0x0d) ¥xnn　nn で表現される 16 進コード ¥" "　コード(0x22) ¥¥ ¥　コード(0x5c)
EOJ String	–	–	なし	直接出力ポート(lp ポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31 文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。
BOJ String (KANJI)	–	–	なし	漢字フィルタ経由出力ポート(euc, sjis ポート)に出力する前に、プリンタに文字列を送出します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31 文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。
EOJ String (KANJI)	–	–	¥x04	漢字フィルタ経由出力ポート(euc, sjis ポート)に出力した後に、プリンタに文字列を送出します。印字後に制御コード等を送信する必要がある場合などに設定します。31 文字以内の文字列です。また、文字列以外に特殊コードも指定できます。特殊コードは「BOJ string」と同じです。

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
Printer Type	–	–	PS (Post-Script) 固定	漢字フィルタのプリンタ Type を設定します。
TAB Size (char.)	–	–	0 〜 8 〜 16	漢字フィルタ経由で出力するときに、タブコード(0x09)を半角スペース(0x20)に変換する文字数を設定します。この文字幅を 0 にすると、タブ変換処理は行われません。
Page Width (char.)	–	–	0 〜 78 〜 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ幅を設定します。
Page Length (line)	–	–	0 〜 66 〜 255	漢字フィルタ経由で出力するときのページ長を設定します。
FTP/LPR Banner	–	–	YES(使用する) NO(使用しない)	LPR や FTP で印刷する場合にバナーページを使用するかどうか設定します。TCP/IP プロトコルのみ有効です。

IP Filtering

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
IP Filtering	IP フィルタリング	IP フィルタを使用する *1	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	IP アドレス毎のアクセスを制限する機能の 使用／非使用を設定します。ただし、この機能は IP アドレスについて充分な知識を必要とします。通常は必ず DISABLE(使用しない)になるように設定しておいてください。ENABLE(使用する)に設定し、以下の設定をしないと TCP/IP によるアクセスが一切できなくなってしまいます。
Filtering range #1-10	IP アドレスの範囲 #1-10	IP ファイルアドレスの範囲 #1-10*1	なし - なし	プリンタへアクセスを許可する IP アドレスを指定します。 単一の IP アドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲(「開始アドレス」と「終了アドレス」)を設定してください。0.0.0.0 は入力できません。
Start Address	開始アドレス	開始アドレス *1	0.0.0.0	
End Address	終了アドレス	終了アドレス *1	0.0.0.0	
range #1-10 Printing	印刷 #1-10	印刷を許可する #1-10*1	ENABLE (許可する) DISABLE (許可しない)	Filtering range #1-10 で設定した IP アドレスからの印刷を許可します。
range #1-10 Configuration	設定 #1-10	設定を許可する #1-10*1	ENABLE (許可する) DISABLE (許可しない)	Filtering range #1-10 で設定した IP アドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者の IP アドレス	管理者の IP アドレス *1	0.0.0.0	管理者の IP アドレスが自動で設定されます。 このアドレスだけは、必ずプリンタにアクセスできます。 ただし、管理者がプロキシ経由でプリンタにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンタに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

*1: Setup Utility では設定できません。

Job List

網かけ部は初期値です。

項　目			設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	AdminManager Setup Utility		
ー	ジョブキュー表示項目設定	ー	ドキュメント名 ジョブ状態 コンピュータ名 ユーザー名	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ(印刷データ)の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

ネットワーク機能を初期化します

初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源を ON にし、操作パネル上に[ネットワーク／ショキカチュウ]が表示されたら、離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1 プリンタの電源を ON にし、[オンライン] になったことを確認します。

2 プッシュスイッチを 3 秒間以上押し続けてから、離します。

最初にプリンタのメニューマップが 2 枚印刷され、続いてネットワークの設定情報（Network Information）が 4 枚印刷されます。

（例）

MAC アドレス

Network Information

System Information

Serial Number	
Asset Number	
System Contact	
System Name	OKI-B4500n-849C9B
System Location	

General Information

Network Function Name	OkiLAN 8150e	Firmware Version	P2.01
		OkiWebRemote	W2.01
root password			
MAC Address	008087849C9B		
HUB Link Setting	[illegible]		
HUB Link Status	OK (100BASE-TX Full)		
Frame Type	Automatic		
Network Status	Unicast Packets Received	152	
	Packets Transmitt		
	Total Packets Rec		
	Unsendable Packe		
	Bad Packets Rece		
TCP/IP Protocol	Enable		
NetBEUI Protocol	Enable		
NetWare Protocol	Enable		
EtherTalk Protocol	Enable		

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.0.1
Web Address	http://192.168.0.2
DNS Server (Primary)	0.0.0.0
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0
DefaultTTL	255

Auto Discovery
Windows(Network Plug and Play)
Macintosh(Rendezvous)
Printer Name(Printer is identified by this name
link-local Address

If your computer can not connect this printer with the bro
Step1:Set IP address of your computer to 192.168
(xxx:exclude 0,254,255 and printer IP
How to set the IP address of the comp
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL field of
If you will access the local address,se

NetBEUI Configuration

Computer Name	ML849C9B
Workgroup Name	PrintServer
Comment	EthernetBoard OkiLAN 8150e
Master Browser	
WINS Server Name(Primary)	0.0.0.0
WINS Server Name(Secondary)	0.0.0.0
WINS Registration Status	Registration is not performed.
Scope ID	

IPP Configuration

To print using IPP use the following URIs
http://192.168.0.2/ipp
http://192.168.0.2:631/ipp
http://192.168.0.2/ipp/lp
http://192.168.0.2:631/ipp/lp

SNMP Trap Configuration

Printer Trap Community Name public

Trap Destination	Trap Enable/Disable	Address
Address 1	Disable	0.0.0.0
Address 2	Disable	0.0.0.0
Address 3	Disable	0.0.0.0
Address 4	Disable	0.0.0.0
Address 5	Disable	0.0.0.0
IPX	Disable	00000000:000000000000

Trap Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5	IPX
Printer Reboot	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Receive Illegal Packet	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Online	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Offline	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Out	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Paper Jam	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Cover Open	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Printer Error	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

(N/A = Not Available)

Email Setting Configuration

Email Transmit Settings

SMTP Transmit	Disable
SMTP Server	
Printer E-mail Address	
Reply-To Address	
SMTP Port Number	25

Email Recipients
Email Address 1
Email Address 2
Email Address 3
Email Address 4
Email Address 5

Trouble Report Assignments	Address1	Address2	Address3	Address4	Address5
Consumable Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Consumable Error	Available	Available	Available	Available	Available
Maintenance Unit Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Maintenance Unit Error	Available	Available	Available	Available	Available
Paper Supply Warning	Available	Available	Available	Available	Available
Paper Supply Error	Available	Available	Available	Available	Available
Printing Paper Warning	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Printing Paper Error	Available	Available	Available	Available	Available
Storage Device Warning	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Print Result Warning	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Print Result Error	Available				
Interface Warning	N/A				
Interface Error	Available				
Other Error	Available				

Email Comment
Comment Line 1 :
Comment Line 2 :
Comment Line 3 :
Comment Line 4 :

NetWare Configuration

Network No	00000000
Printer Name	OKI-B4500n-849C9B-PR
NetWare Mode	Queue Server Mode (Print server + Bindery/NDS + IPX)

P-Server Mode

Print Server Name	OKI-B4500n-849C9B-PS
Password	
Job Polling Rate	4 Sec
Bindery Mode	Enable
NDS Mode	
Tree Name	
Context Name	

	Status	Server Name
File Server1		
File Server2		
File Server3		
File Server4		
File Server5		
File Server6		
File Server7		
File Server8		

R-Printer Mode
Job Timeout 10 Sec

	Status	Server Name
Print Server 1		
Print Server 2		
Print Server 3		
Print Server 4		
Print Server 5		
Print Server 6		
Print Server 7		
Print Server 8		

EtherTalk Configuration

Printer Name	B4500n
Type Name	MLPCL6
Zone Name	*
Address	65280
Node	148

Maintenance

Service Option
If Web and Telnet Service is disable and Operator Panel locked, product configuration is not available.

Web Service	Enable
Telnet Service	Enable
FTP Service	Enable
SNMP Service	Enable

Operator Panel Lockout　Lock printer's operator panel to prevent menu changes　Enable

LAN scale Setting　NORMAL
Usually set "NORMAL".
If printer connect to small LAN, set "SMALL". Then printer network connection is much more efficient.

Network Chip Check	OK
Flash ROM Check	OK

IP アドレスの設定

IP アドレスとは…

TCP/IP プロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスはネットワーク上に接続されたコンピュータやプリンタの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

（例）

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3 桁の数字が 4 つに区切られた形で設定します。
例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホスト ID といいます。標準的なネットワークの場合、コンピュータとプリンタのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホスト ID は、どの機器とも重複しないような値で、1 ～ 254 の間で設定します。
また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、コンピュータとプリンタに設定するサブネットマスクとゲートウェイは同じ値にします。

コンピュータの IP アドレス

お手元のコンピュータに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピュータの IP アドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。Internet をご利用の場合、接続しているプロバイダやルータメーカから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかや DHCP などのサーバがあるかどうかは、プロバイダやルータメーカに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合、コンピュータは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルータ（ADSL ルータや ISDN ルータ）には DHCP サーバが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピュータに何も設定しなくても、ルータに接続し、コンピュータの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

お手元のコンピュータの取得している IP アドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windowsの場合

❶ Windows を起動します。

❷ コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。

WindowsXP の場合は、[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。

WindowsMe の場合は、[スタート] - [プログラム] - [コマンドプロンプト] - [MS-DOS プロンプト] を選択します。

Windows98 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [MS-DOS プロンプト] を選択します。

Windows2000/Server2003 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。

WindowsNT4.0 の場合は、[スタート] - [プログラム] - [コマンドプロンプト] を選択します。

❸ WindowsXP/Me/2000/NT4.0/Server2003 の場合は、キーボードから [ipconfig] と入力し、[Enter] キーを押します。

Windows98 の場合は、キーボードから [winipcfg] と入力し、[Enter] キーを押します。

現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（WindowsXP の場合）

Macintoshの場合

❶ Macintosh を起動します。

❷〈Mac OS 8 〜 9 の場合〉

[アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択します。

〈Mac OS X の場合〉

[アップルメニュー] - [システム環境設定] - [インターネットとネットワーク] - [ネットワーク] - [表示] で [内蔵 Ethernet] を選択し、[TCP/IP] タブを選択します。

表示されない場合は、[すべて表示] をクリックしてください。

プリンタの IP アドレスを確認します

現在、プリンタにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）の詳細は 147 ページをご覧ください。

Network Information

System Information

Serial Number
Asset Number
System Contact
System Name　OKI-B4500n-849C9B
System Location

General Information

Network Function Name　OkiLAN 8150e　Firmware Version　P2.01
OkiWebRemote　W2.01
root password　******
MAC Address　008087849C9B
HUB Link Setting　Auto Negotiation
HUB Link Status　OK (100BASE-TX Full)
Frame Type　Automatic
Network Status　Unicast Packets Received　152
Packets Transmitted　384
Total Packets Received　156
Unsendable Packets　0
Bad Packets Received　0

TCP/IP Protocol　Enable
NetBEUI Protocol　Enable
NetWare Protocol　Enable
EtherTalk Protocol　Enable

TCP/IP Configuration

IP Address Set　MANUAL
DHCP/BOOTP　Disable
RARP　Disable
Non Server Address Resolution　Disable

IP Address　192.168.0.2
Subnet Mask　255.255.255.0
Default Gateway　192.168.0.1
Web Address　http://192.168.0.2
DNS Server (Primary)　0.0.0.0
DNS Server (Secondary)　0.0.0.0
DefaultTTL　255

Auto Discovery
Windows(Network Plug and Play)　Enable
Macintosh(Rendezvous)　Enable
Printer Name(Printer is identified by this name.)　OKI-B4500n-849C9B
link-local Address　169.254.99.2

If your computer can not connect this printer with the browser, set the computer as follows.
Step1:Set IP address of your computer to 192.168.0.xxx
(xxx:exclude 0,254,255 and printer IP address 2 .)
How to set the IP address of the computer?
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL field of the browser as follows. http://192.168.0.2
If you will access the local address,set the proxy server setting to disable.

プリンタの IP アドレスを設定します

ネットワークの環境に応じて、プリンタに IP アドレスを設定しましょう。

(1)　初期設定のまま使用します。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがある場合

  プリンタは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンタの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
  - IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
  - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべて WindowsXP の場合

  プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。つまり「ネットワーク Plug & Play」が使用できる設定になって、「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。WindowsXP も標準で「ネットワーク Plug & Play」機能を搭載しています。そのため、ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなくても、ネットワーク Plug & Play 機能を使用し、お互いに通信して自動的に IP アドレスを取得します。

  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

• ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべて Mac OS 8 ～ 9、Mac OS X で、Web ブラウザや Setup Utility を使用しない場合

Mac OS 8 ～ 9、Mac OS X をネットワーク接続する場合は、EtherTalk プロトコルを使用するため、IP アドレスを設定する必要はありません。

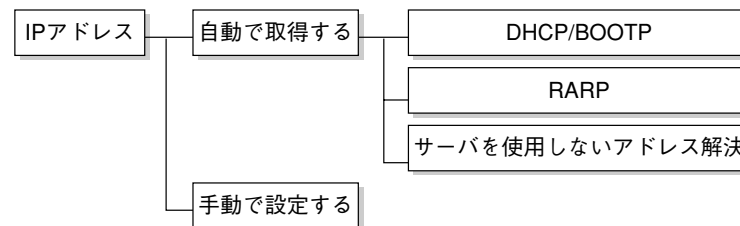
(2) IP アドレスを手動で設定します。

• ネットワーク上に DHCP/BOOTP/RARP サーバなどがなく、接続しているコンピュータのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められた IP アドレスを指定されたなど、(1) に当てはまらない場合

プリンタに決められた IP アドレスを手動で設定してください。IP アドレスは、プリンタの操作パネルや AdminManager（Windows）、TELNET などで設定できます。

設定の詳細は、「AdminManager」（12 ページ）、「TELNET」（73 ページ）、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（134 ページ）をご覧ください。

IP アドレス設定のしくみ（参考）

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに動的に IP アドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定の IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。ランダムに IP アドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定の IP アドレスを割り当てる方法については、各 DHCP サーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2003 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

以下の説明は、WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバを例にしています。

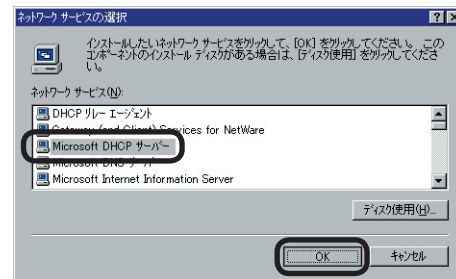
❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷［ネットワーク］をダブルクリックし、［サービス］タブを開きます。

［ネットワークサービス］に［Microsoft DHCP サーバー］が表示されている場合は？

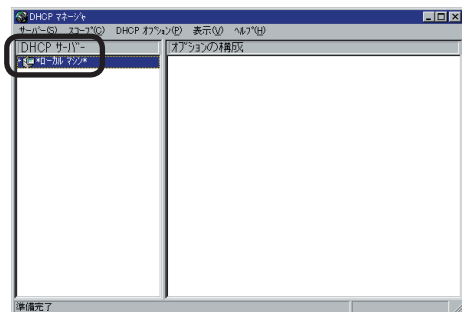
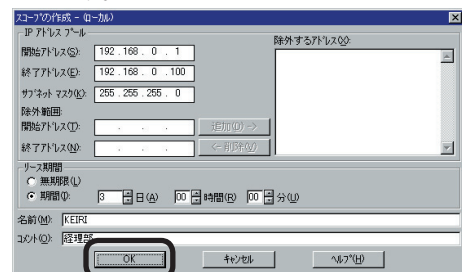
☞ ❻へ進みます。

❸［追加］をクリックします。

❹［Microsoft DHCP サーバー］を選択し、［OK］をクリックします。

❺ Windows を再起動します。

☞ ❷からの続き

❻［スタート］-［プログラム］-［管理ツール（共通）］-［DHCP マネージャ］を選択します。

❼［DHCP サーバー］一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

❽［スコープ］メニューの［作成］を選択し、[IP アドレス　プール］の設定を行い、［OK］をクリックします。

❾［スコープ］メニューの［予約の追加］を選択し、各項目を入力し、[追加］をクリックします。

① IP アドレスを入力します。

②［一意の ID］に、プリンタの MAC アドレスを入力します。

③［クライアント名］、［クライアントコメント］に任意の名前を入力します。

- 必ず［予約の追加］で IP アドレスを割り当ててください。
- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

❿［閉じる］をクリックします。

⓫［スコープ］メニューの［アクティブ化］を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬［DHCP マネージャ］を終了します。

BOOTP サーバの設定

BOOTP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、BOOTP サーバに登録した IP アドレスを割り付けるプロトコルです。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション	：HP-UX 9.x の BOOTP サーバ
IP アドレス	：192.168.0.2
MAC アドレス	：00:80:87:84:9C:9B
ホスト名	：B4500n

注 MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（147 ページ）

❶ /etc/hosts ファイルに、プリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 B4500n
```

❷ /etc/bootptab ファイルに次の設定を追加します。

`B4500n:\`	/etc/hosts に登録したホスト名
`ht=ether:\`	ハードウェアタイプを［ether］にします。
`ha=008087849C9B:\`	MAC アドレス
`ip=192.168.0.2:\`	IP アドレス
`sm=255.255.255.0:\`	サブネットマスク
`gw=192.168.0.1:\`	ゲートウェイ

❸ /etc/inetd.conf ファイルに次の設定を追加します。

```
bootps dgram udp wait root /etc/ bootpd bootpd
```

❹ inetd を再起動します。

```
# kill -1 1
```

❺ プリンタの電源を ON にします。

プリンタの設定

以下の説明は、AdminManager と WindowsXP Home Edition を例にしています。

プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

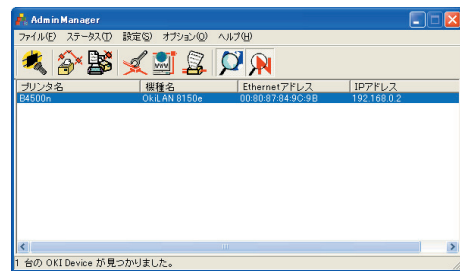
❺［NIC セットアップユーティリティのインストール］をクリックします。

❻［日本語］をクリックします。

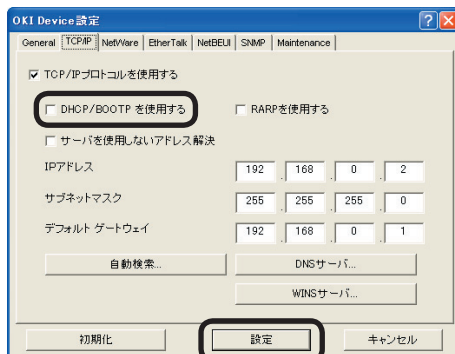
❼［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

❽［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

❾一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、OkiLAN 8150e と表示されます。

メモ　Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として、表示されています。（147 ページ）

⑩［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選びます。

⑪［TCP/IP］タブの［DHCP/BOOTP を使用する］をチェックし、［設定］をクリックします。

⑫ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

⑬ 設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

RARP を使います

RARP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはスーパーユーザの権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション ：SunOS4.1.x
IP アドレス ：192.168.0.2
MAC アドレス ：00:80:87:84:9C:9B
ホスト名 ：B4500n

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報(Network Information)に MAC Address として表示されています。(147 ページ)

RARP サーバの設定

RARP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、RARP サーバに登録した IP アドレスを割り当てるプロトコルです。プリンタの電源を ON にすることで IP アドレスを取得することができます。

❶ /etc/hosts ファイルに、プリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 B4500n
```

❷ /etc/ethers ファイルに MAC アドレスとホスト名の組み合わせを追加します。
ホスト名は、/etc/hosts ファイルに登録したホスト名と同じにします。

```
00:80:87:84:9C:9B B4500n
```

❸ RARPD を起動します。

```
#rarpd -a
```

- rarpd の起動方法については、UNIX のマニュアルをご覧ください。
- rarpd は UNIX を起動するたびに必要になりますので、/etc/rc などのファイルから起動するようにしておくと便利です。

❹ プリンタの電源を ON にします。

プリンタの設定

TELNET で設定します。

プリンタの初期設定では「RARP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ arp コマンドを使って、プリンタに一時的な IP アドレスを設定します。

```
# arp -s 192.168.0.2
00:80:87:84:9C:9B temp
```

❷ ping コマンドを使って、プリンタとの接続を確認します。

```
# ping 192.168.0.2
```

応答がない場合は、IP アドレスの設定、またはネットワークの状態に問題があります。ネットワーク管理者にご相談ください。

❸ telnet でプリンタにログインします。
詳細は、「TELNET」(73 ページ)をご覧ください。

❹ TCP/IP 設定画面で［RARP protocol］を［ENABLE］にします。

❺ プリンタからログアウトします。

❻ 設定値を有効にするため、プリンタの電源を OFF/ON します。

プリンタの電源を OFF/ON するまでは、プリンタは送信前の設定値で動作しています。必ず、プリンタの電源を ON してください。

IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います

プリンタへのアクセスを IP アドレスを用いて管理できます。
NIC セットアップユーティリティ（AdminManager）、Web ブラウザ、TELNET で設定ができます。

- プリンタの初期設定では、「IP フィルタ」が「DISABLE」に設定されています。
- IP アドレスの入力を間違えると、IP プロトコルを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　　　　　: B4500n
プリンタの IP アドレス : 192.168.0.2
Web ブラウザ　　　　　: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動と設定方法

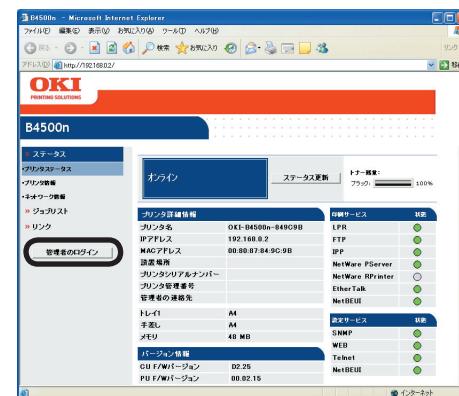
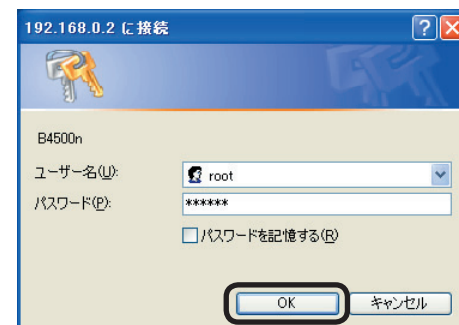
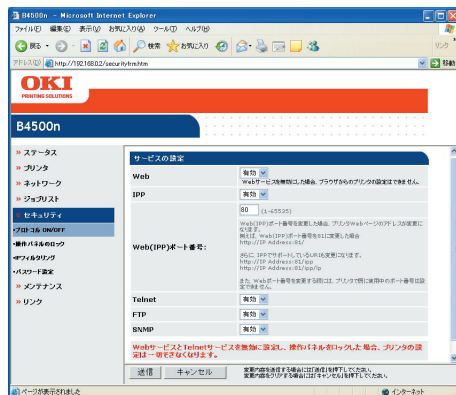
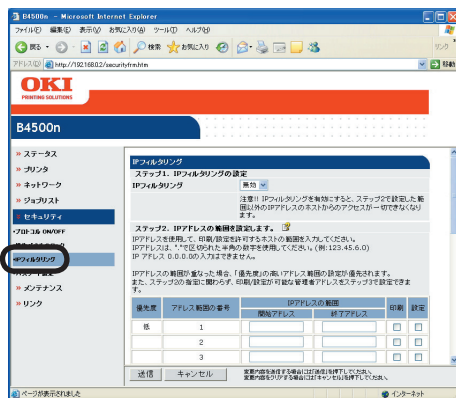
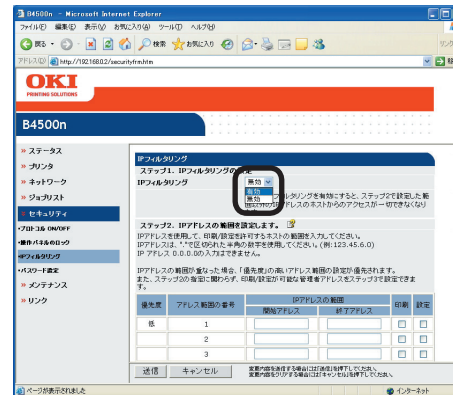
❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス] に URL「http:// プリンタの IP アドレス」を入力し，Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

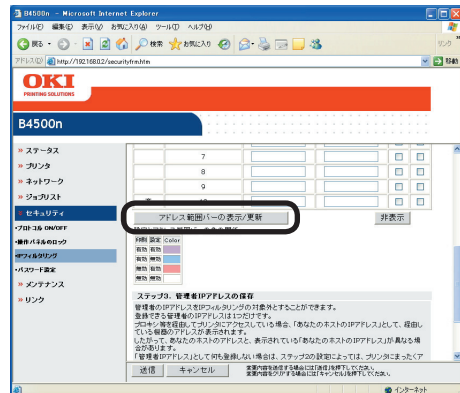
❸ [管理者のログイン] をクリックします。

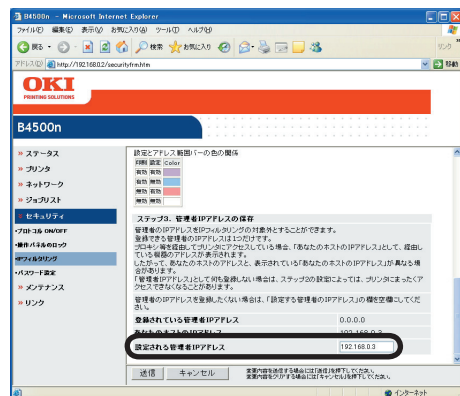
❹ [ユーザ名] に「root」、[パスワード] に「現在のパスワード」を入力し，[OK] をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❸の画面に表示されています。

❺「セキュリティ」タブをクリックします。

❻［IP フィルタリング］をクリックします。

❼「ステップ 1」で「IP フィルタリングの設定」を［有効］にします。

注 IP フィルタリングを「有効」にすると、「ステップ 2」で設定した範囲以外の IP アドレスのホストからのアクセスが一切できなくなります。

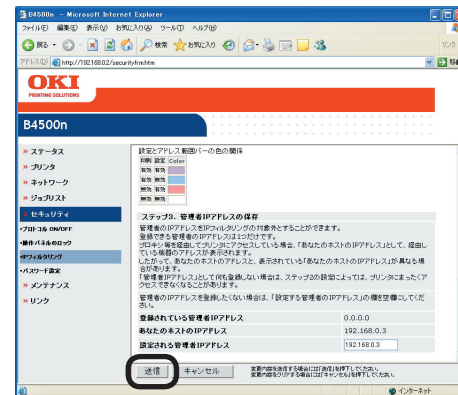
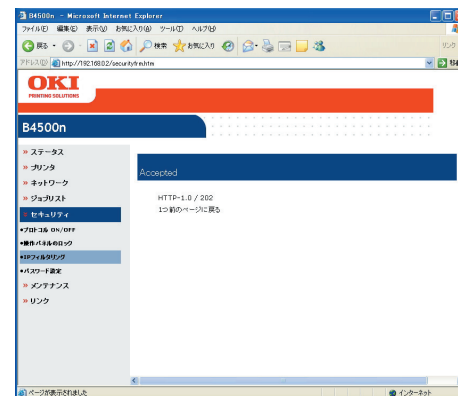
❽「ステップ 2」で IP アドレスの範囲を設定します。

- IP アドレスを使用して、印刷 / 設定を許可するホストの範囲を入力してください。
- IP アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を使用してください。
- IP アドレス 0.0.0.0 の入力はできません。
- IP アドレスの範囲が重なった場合、「優先度」の高いアドレス範囲の設定が優先されます。
- ステップ 2 の指定に関わらず、印刷 / 設定が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

❾［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックします 。

IP アドレスの範囲を修正したい場合は 、該当する IP アドレスを入力し直し、再度 、［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックしてください 。

❿「ステップ 3」で「設定される管理者 IP アドレス」の値を設定します。

「設定される管理者 IP アドレス」に管理者の IP アドレスを入力することにより 、万一「ステップ 2」で誤った設定を行ってしまった場合でも 、管理者は「設定される管理者 IP アドレス」で設定した IP アドレスのホストから再設定することができます 。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、「あなたのホスト IP アドレス」として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている「あなたのホストの IP アドレス」が異なる場合があります。
- 「管理者 IP アドレス」として何も登録しない場合は、ステップ 2 の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者の IP アドレスを登録したくない場合は、「設定する管理者の IP アドレス」の欄を空欄にしてください。

⓫［送信］をクリックします 。

新しい設定値がプリンタに送信されると 、次のような画面が表示されます 。

メール送信機能（SMTP）を使います

メール送信機能（SMTP）を実装しています。プリンタにエラーが発生した場合､メールを送信することができます。定期的にエラーが発生しているかどうかを送信する設定と、エラーが発生した時点でメールを送信する設定とを選択することができます。
Web ブラウザ、TELNET で設定ができます。
以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	：B4500n
プリンタの IP アドレス	：192.168.0.2
Web ブラウザ	：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

電子メール送信の設定をします

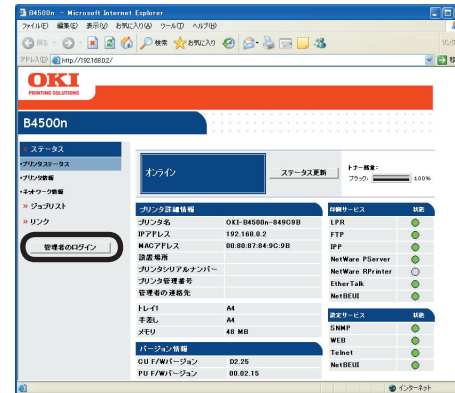
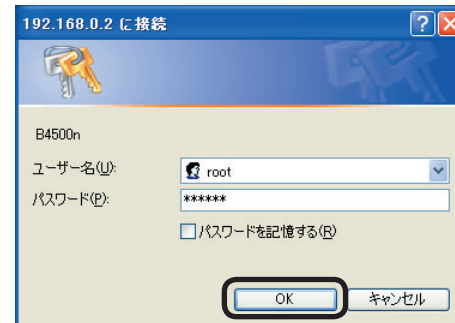
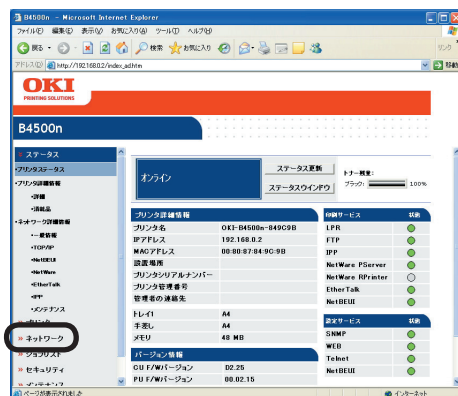
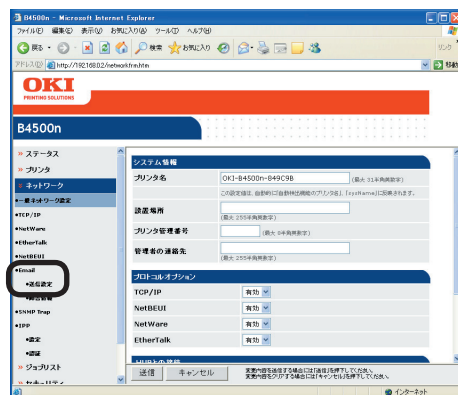
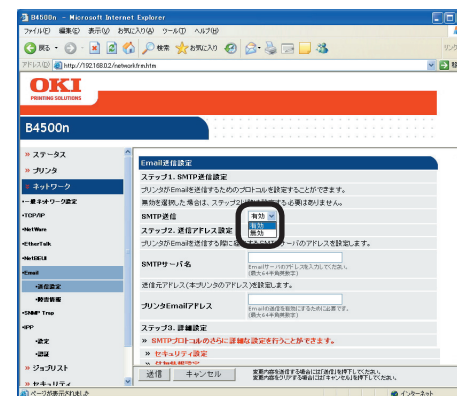
❶ Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザー名］に「root」､［パスワード］に「現在のパスワード」を入力し､［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❸の画面に表示されています。

❺［ネットワーク］タブをクリックします。

❻［Email］-［送信設定］をクリックします。

❼「ステップ 1」で、「SMTP 送信設定」を［有効］にします。

❽「ステップ 2」で、送信に必要なアドレスを設定します。

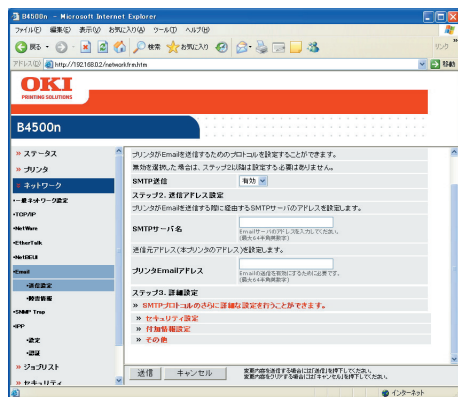
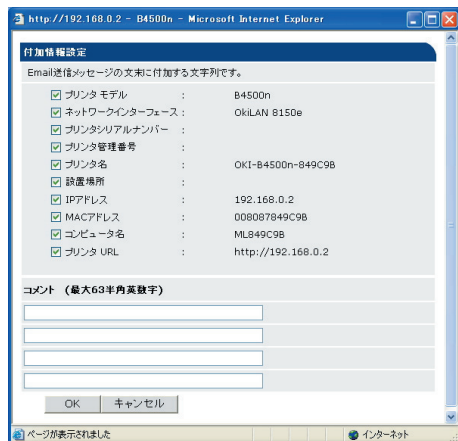
①「SMTP サーバ」に、メールサーバのドメイン名またはIPアドレスを設定します。

②「プリンタEmailアドレス」に、プリンタに与えられたメールアドレスを設定します。

③「返信先 Email アドレス」に、プリンタから送信されたメールに対する返信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

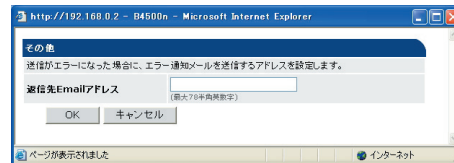
- 「SMTP サーバ」をドメイン名で設定する場合は、「TCP/IP」設定において、DNS サーバの設定が必要です。
- メールサーバにはプリンタからのメール送信を許可する設定が必要です。メールサーバの設定についてはネットワーク管理者にご相談ください。

❾ 以後、さらに詳しい設定をしたい場合は、「ステップ 3」で［詳細］をクリックします。

それ以外の場合は⓰へ進みます。

❿［付加情報設定］をクリックします。

⓫ Email 送信メッセージの文末に追加したい情報を選択または入力します。

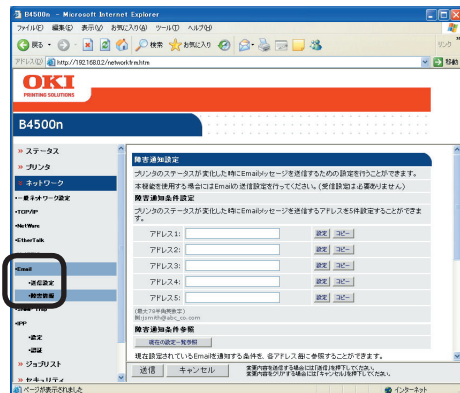
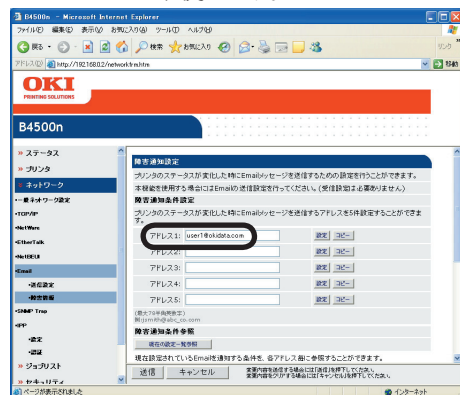
⓬［OK］をクリックします。

⓭［その他］をクリックします。

⓮「返信先 Email アドレス」に、プリンタから送信されたメールに対する返信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

⓯［OK］をクリックします。

⓰「送信」をクリックします。

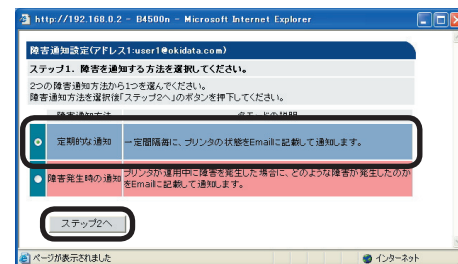
⓱ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

発生した障害を定期的に通知します

❶ [Email] - [障害情報] をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの［設定］ボタンをクリックします。

［コピー］ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「定期的な通知」にチェックを付け、「ステップ２へ」をクリックします。

❺［障害通知間隔設定］でメールを送信する間隔を設定します。

メモ 期間内に通知対象のエラーが発生しなかった場合は、メールの送信は行われません。

❻［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❼［OK］をクリックします。

❽ 障害通知条件の設定内容を確認します。

①一覧表示したい場合

a.［現在の設定一覧参照］ボタンをクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

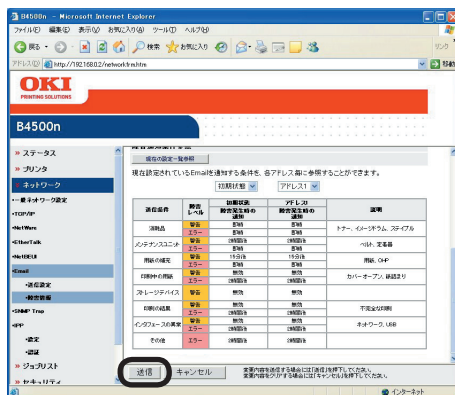
②2 つの宛先の設定条件を比較したい場合

a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

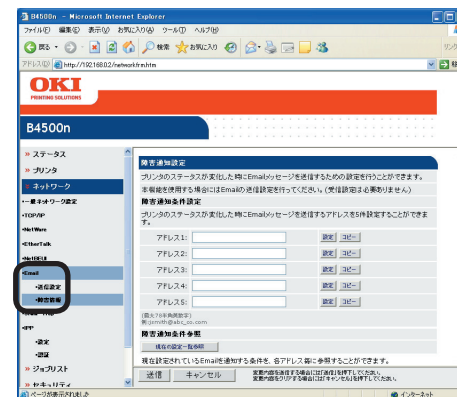
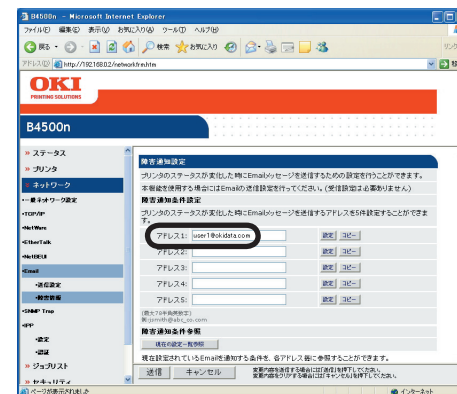
b. 表示された設定内容を確認します。

メモ　設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

6

メール送信機能（SMTP）を使います

❾「送信」をクリックします 。

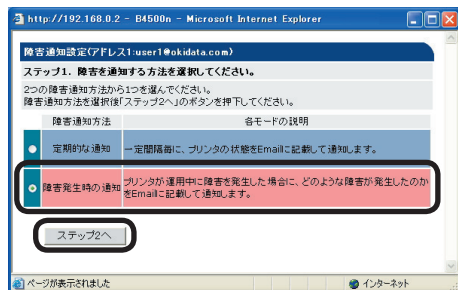
❿ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

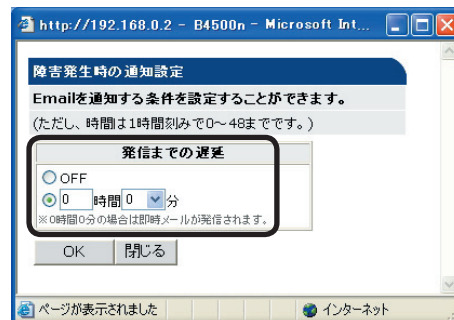
障害が発生したことを通知します

❶ [Email] - [障害情報] をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの［設定］ボタンをクリックします。

［コピー］ボタンをクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「障害発生時の通知」にチェックを付け、「ステップ２へ」をクリックします。

❺［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❻エラーが発生してからメールを送信するまでの遅延時間を設定します。

メモ
- 遅延時間を設定することにより、長時間発生し続けているエラーだけを通知することができます。
- 遅延時間を「0 時間 0 分」に設定すると、エラーが発生すると即時にメールが送信されます。

❼［OK］をクリックします。

❽障害通知条件の設定内容を確認します。

①一覧表示したい場合

a.［現在の設定一覧参照］ボタンをクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

6

メール送信機能（SMTP）を使います

②2 つの宛先の設定条件を比較したい場合
a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。
b. 表示された設定内容を確認します。

メモ 設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

❾「送信」をクリックします 。

❿ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

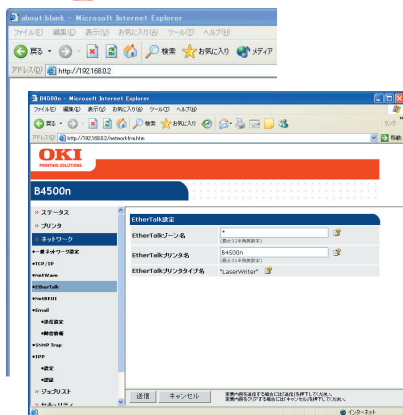
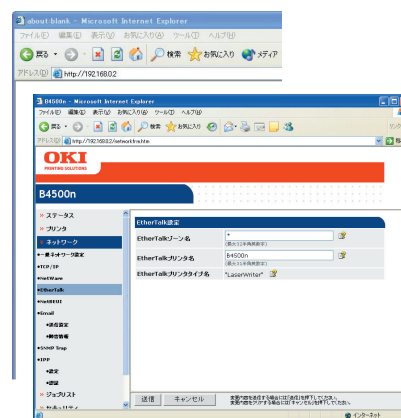
SNMP を使います

B4500n は、SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。
SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、B4500n は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」の［Utilities］-［Nic］-［Mib］フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

EtherTalk プリンタ名を変更したい

EtherTalk の場合に、プリンタに識別しやすい名前を付けることができます。
OKI Namer を使って変更することもできます。

Webブラウザを使います

注 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。
「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ ［管理者のログイン］をクリックします。

❸ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❹ ［ネットワーク］タブの［EtherTalk］をクリックします。

❺ ［EtherTalk プリンタ名］に新しい名前を入力し、［送信］をクリックします。

- プリンタ名は 32 文字以内の英数字で設定できます。
- プリンタ名に（=:*@˜≈）などの記号は使用しないでください。

EtherTalk ゾーンを変更したい

複数の論理ゾーンで区切られている EtherTalk で、プリンタを現在のゾーンから他のゾーンに変更できます。
OKI Namer を使って変更することもできます。

選択できるゾーンは同一セグメント内です。

Webブラウザを使います

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。
「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ ［管理者のログイン］をクリックします。

❸ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、❶の画面に表示されています。

❹ ［ネットワーク］タブの［EtherTalk］をクリックします。

❺ ［EtherTalk ゾーン名］に新しい名前を入力し、［送信］をクリックします。

7 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（セットアップ編）へご連絡ください。

ｘｘｘｘ：プリント言語
ｔｔｔｔ：トレイ
ｍｍｍｍ：用紙サイズ
ｐｐｐｐ：用紙タイプ
ｃｃｃｃ：カバー

ステータス

プリンタの状態を示すメッセージです。

操作パネル	内　容
■■■■■■■■ ■■■■■■■■	操作パネルのテストを行っています。しばらくお待ちください。
RAM ﾁｪｯｸ ********	RAM チェック中です。
ｲﾆｼｬﾙﾁｭｳ	プリンタの初期化中です。
ﾈｯﾄﾜｰｸ ｼｮｷｶﾁｭｳ	ネットワークの初期化中です。
ｵﾝﾗｲﾝ xxxx	オンラインです。印刷データを受信できます。
ｵﾌﾗｲﾝ xxxx	オフラインです。印刷する場合は「オンライン」スイッチを押してオンラインにしてください。
ﾌｧｲﾙ ｱｸｾｽﾁｭｳ	プリントジョブアカウンティングでフラッシュメモリにアクセスしています。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ xxxx	データ受信中です。
ｼｮﾘﾁｭｳ xxxx	データ受信中または受信したデータを処理しています。

操作パネル	内　容
ﾃﾞｰﾀ ｱﾘ xxxx	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	印刷しています。
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ kkk/lll	コピー枚数が 2 部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱ	受信したデータをキャンセルしています。
ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱ (ｼﾞｬﾑ)	受信したデータをキャンセルしています。（紙づまり復旧後の動作）
ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱ (ｷｮｶ ﾅｼ)	プリントジョブアカウンティングで印刷が許可されていないユーザからジョブが送信され、ジョブがキャンセルされました。 (1) 使用制限で印刷不可が設定されているユーザのジョブ (2) 設定された制限値を超えたユーザのジョブ
ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱ (LOG ﾌﾙ)	プリントジョブアカウンティングのログフル時の操作が「ジョブをキャンセルする」に設定されているとき、ログを格納する領域が足りなくなり、ジョブがキャンセルされました。
ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ	ウォーミングアップ中です。
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ	省電力モード中です。
ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	テストページを印刷しています。
ﾌｫﾝﾄ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	フォントリストを印刷しています。
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	メニューマップを印刷しています。
ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	ファイルリストを印刷しています。
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	クリーニング印刷をしています。
ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ ｶｷｺﾐﾁｭｳ	ネットワークボードの設定を変更しています。

操作パネル	内　容
ｻｲｷﾄﾞｳ n	プリンタが再起動の命令を受信しました。
EEPROM ﾘｾｯﾄﾁｭｳ	EEPROM の初期化中です。

ワーニング

印刷可能なメッセージです。メッセージによってはそのまま使用すると故障の原因になる場合がありますので、対処方法に従って対処してください。

操作パネル	内　容
ﾄﾅｰ ﾛｰ	トナー残量が少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
NON OEM ﾄﾅｰ	純正のトナーカートリッジが装着されていません。純正のトナーカートリッジではありませんが、作動します。
ﾄﾅｰｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	トナーカートリッジが認識できません。純正のトナーカートリッジをセットしてください。
ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	［トナーロー］のまま使用すると表示されます。トナーカートリッジを交換してください。
ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ	トナーセンサに異常があります。電源を OFF/ON してください。イメージドラムカートリッジを交換してください。
ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	イメージドラムカートリッジの交換時期間近です。イメージドラムおよびトナーカートリッジの交換準備をして、交換してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トナーカートリッジがセットされていません。トナーカートリッジをセットしてください。
ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ	イメージドラムカートリッジの交換時期です。イメージドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを交換してください。
ﾑｺｳ ﾃﾞｰﾀ	無効なデータを受信しました。「オンライン」スイッチを押してください。
tttt ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	tttt トレイに用紙がありません。トレイに用紙をセットしてください。

操作パネル	内　容
ﾄﾚｲ 2 ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	セカンドトレイのフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑ ﾌﾙ	フラッシュメモリがいっぱいです。 プリントジョブアカウンティングでログの取得をしてください。
ﾌｧｲﾙｶｷｺﾐｷﾝｼ	フラッシュメモリに書き込めません。 プリントジョブアカウンティングでログの取得をしてください。
ｷｮｶｻﾚﾃｲﾅｲ ID. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	プリントジョブアカウンティングで「データクリア（キョカナシ）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
ﾛｸﾞﾊﾞｯﾌｧﾌﾙ . ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	プリントジョブアカウンティングで「データクリア（LOG フル）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
ﾌｧｲﾙｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝ ｴﾗｰ nnn	フラッシュメモリに不正なアクセスがありました。 プリントジョブアカウンティングでログの取得をしてください。

エラー

プリンタが停止するメッセージです。対処方法に従って対処してください。

操作パネル	内　容
ﾃｻｼ mmmm ﾖｳｼｾｯﾄ	手差しトレイに用紙が入っていません。mmmm の用紙を手差しトレイにセットしてください。
tttt ﾘｮｳﾒﾝ ﾖｳｼｾｯﾄ	両面指定の印刷で、片面を印刷し終えた用紙をもう一方の面を印刷するために指定トレイにセットしてください。
mmmm ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ tttt ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	tttt トレイに用紙が入っていません。mmmm の用紙をセットしてください。
ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾚｲ 2 ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	セカンドトレイのフロントカバーが開いています。カバーを閉めてください。
mmmm/pppp ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ tttt ﾖｳｼ ｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	用紙のタイプが違います。表示されているタイプの用紙を tttt トレイに入れてください。
mmmm/pppp ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ tttt ｻｲｽﾞ ｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙を tttt トレイに入れてください。
ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	［トナーロー］のまま使用すると表示されます。トナーカートリッジを交換してください。
ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾅｰﾊ ﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	トナーカートリッジが間違っています。この製品用のトナーカートリッジをセットしてください。
ｼﾞｭﾝｾｲﾄﾅｰﾉｼﾖｳｦｵｽｽﾒｼﾏｽ ﾄﾅｰﾊ ｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	トナーカートリッジが認識できません。純正のトナーカートリッジをセットしてください。
ﾄﾅｰｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾅｰ ﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	トナーカートリッジがセットされていません。トナーカートリッジをセットしてください。
ﾄﾞﾗﾑｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	トナーセンサーエラーです。イメージドラムカートリッジを抜き差ししてください。
ﾒﾓﾘｰ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ	印刷データが複雑すぎます。データを整理してください。［オンライン］スイッチを押すと現在の設定で処理できた部分を印刷します。ESC/P の文字定義（ダウンロード）、外字定義に使用するメモリが不足しています。ESC/P の文字定義・外字定義の数を減らしてください。
ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	用紙サイズが違っているか、複数枚重なって給紙されました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いて、正しいサイズの用紙と交換してください。
ﾁｪｯｸ tttt ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	tttt トレイから用紙を引き込めませんでした。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ ﾊｲｼ ｼﾞｬﾑ	用紙排出中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	イメージドラムカートリッジの交換時期で、トナーが少なくなりました。イメージドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを交換してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	トナーが供給されません。トナーカートリッジのノブが水平になっていることを確認してください。カートリッジを軽くたたいてください。
ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	ドラムが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	トップカバーが開いています。カバーを閉めてください。
ｴﾗｰ nnn	プリンタに異常が発生しています。電源を OFF/ON してください。 復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。 nnn が下記の場合は、次の処置も行ってください。
	180：オプションの拡張給紙ユニット、マルチパーパスフィーダを取り付け直してください。
	182：オプションの拡張給紙ユニット、マルチパーパスフィーダを取り付け直してください。

故障かな？と思ったとき

電源を ON にしても「オンライン」にならない。		
電源コードが抜けています。	☞	電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞	コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。		
エラーが表示されています。	☞	プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は、「操作パネルのメッセージ」（174 ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEE std 1284-1994 準拠のパラレルケーブルまたは USB2.0 仕様の USB ケーブル、またはカテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレートのイーサネットケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞	プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」を押して［オンライン］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞	プリンタドライバを選択してください。Windows の場合は［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。
印刷が自動的にキャンセルされます。	☞	プリントジョブアカウンティングを使用している場合、プリントジョブアカウンティングの印刷制限または、プリンタのログバッファがいっぱいになっている可能性があります。詳しくは、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

印刷処理が中断する。		
プリンタケーブルが断線しています。	☞	プリンタケーブルを取り替えてください。

異常音がする。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞	トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。		
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞	プリンタのメンテナンスメニューで、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞	印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞	しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞	印刷処理が中断するまでお待ちください。

印刷が指でこするととれてしまう。印刷用紙を重ねると裏面が汚れる。		
定着不良になっています。	☞	A4, レター , リーガル用紙の場合、高解像度印刷を行うことで印刷速度が遅くなり定着が良くなります。116 ページをご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やしわや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパスフィーダに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパスフィーダに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差しトレイ、マルチパーパスフィーダ(オプション)の手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートを用紙カセットにセットしています。	☞ はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートは用紙カセットから印刷できません。手差しトレイまたはマルチパーパスフィーダ（オプション）にセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタのメニュー設定が間違っています。	☞ プリンタのメニュー設定の［** サイズ］（** はトレイ）で、セットした用紙サイズを設定してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で[** ウェイト](** はトレイ)を 1 つ薄い紙の値にしてください。プリンタドライバの［用紙厚］で［薄い紙］を選択してください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」を押して［オンライン］にしてください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	印刷処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使用するプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたは USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
I-PRIME の設定がコンピュータに合っていません。	☞	プリンタのメニュー設定で［I-PRIME］を［3u SEC］または［5u SEC］にしてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷品質］もしくは［解像度］で［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」をご覧ください。

Macintosh から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

メモリエラーになる。		
デスクトップ・プリントモニタのメモリサイズが不足しています。	☞	メモリサイズを大きくしてください。

印刷が遅い。		
印刷処理を Macintosh 側でも行っています。	☞	処理速度の速い Macintosh を使用してください。
［印刷品位］の［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］もしくは［解像度］で［ふつう］または［はやい］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

EPS ファイルがきれいに印刷できない。		
EPS 形式のファイルは QuickDraw（MacOS の描画システム）では認識できないため画面解像度（72dpi）で印刷されます。	☞	PICT、TIFF などのグラフィックス形式に変更してください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「ネットワーク経由で印刷できない」をご覧ください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。

原因	対処
LED ヘッドが汚れています。	柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態でトナーカートリッジを軽くたたいてください。 それでも改善しない場合は、トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	イメージドラムカートリッジを交換してください。

縦方向にかすれる。

原因	対処
LED ヘッドが汚れています。	柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態でトナーカートリッジを軽くたたいてください。 それでも改善しない場合は、トナーカートリッジを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。

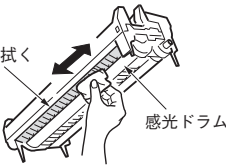
原因	対処
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態でトナーカートリッジを軽くたたいてください。 それでも改善しない場合は、トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	推奨紙を使用してください。
［プリンタの印刷濃度］の設定が不適切です。	プリンタドライバの印刷濃度で［やや濃い］または［濃い］に設定してください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

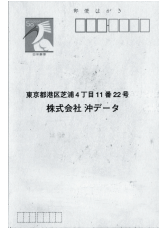
原因	対処
用紙が湿気を含んでいます。	適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
「セッティング」の設定が不適切です。	プリンタのメンテナンスメニューで［セッティング］の値を変更してみてください。
はがきの下の方の印刷がかすれることがあります。	プリンタの故障ではありません。

縦方向にスジが入る。

原因	対処
イメージドラムカートリッジに傷がついています。	イメージドラムカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。

原因	対処
約 94mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	クリーニングページを数回行ってください。イメージドラム（緑の筒の部分）に汚れがついていたら、柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
約 30mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	クリーニングページを数回行ってください。
約 62mm 周期の場合は、定着器に傷がついています。	お客様相談センターにお問い合わせください。
イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

用紙後端部が点状に汚れる。用紙を重ねると筋状に黒くなる。		
	イメージドラムカートリッジの底面にトナーが付着しています。	☞ イメージドラムカートリッジの底面（図の部分）を乾いた布やティッシュペーパーで拭いてください。 ※感光ドラムにキズを付けないように注意してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙が厚すぎます。	☞ プリンタに合った用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けた状態でトナーカートリッジを軽くたたいてください。 それでも改善しない場合は、トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーまたは柔らかい布で拭いてください。
	印刷濃度の設定が不適切です。	☞ プリンタドライバの印刷濃度で［やや薄い］または［薄い］を選択してください。

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	用紙厚の設定が不適切です。	☞ プリンタドライバの［用紙厚］で［より厚い紙］を選択してください。

ネットワーク経由で印刷できない

UNIX

- 「etc/hosts ファイル」にプリンタの［IP アドレス］と［ホスト名］が登録されているか確認します。
- lp プロトコルを利用する場合は、「etc/printcap ファイル」にリモートプリンタの論理プリンタ名（例：rp=lp）が登録されているか確認します。論理プリンタ名には「lp」「sjis」「euc」があり、「lp」は無変換出力設定用、「sjis」はシフト JIS PostScript 漢字変換出力用、「euc」は EUC PostScript 漢字変換出力用です。それ以外は全て無効です。
- ftp プロトコルを利用する場合は、出力先（イーサネットボードの論理ディレクトリ名）が指定されているか確認します。出力先には「lp」「sjis」「euc」があり、「lp」は無変換出力設定用、「sjis」はシフト JIS PostScript 漢字変換出力用、「euc」は EUC PostScript 漢字変換出力用です。それ以外は全て無効です。

ユーティリティ

- AdminManager（Windows）でプリンタを検出できるか確認します。
- Setup Utility（Macintosh）でプリンタを検出できるか確認します。
- Web ブラウザでプリンタを検出できるか確認します。（64, 78 ページ）
- telnet でプリンタを検出できるか確認します。
- ping でプリンタを検出できるか確認します。Windows のコマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）で「ping xxx.xxx.xxx.xxx」（xxx.xxx.xxx.xxx はプリンタの IP アドレス）と入力し、Enter キーを押します。

WindowsXP Service Pack2/ Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2/Windows Server 2003 Service Pack1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
AdminManager	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなく なります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、AdminManager を追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Print Job Accounting	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、ログ取得プリンタの追加ウィザードで「プリンタを接続先で指定する」を選択し、「接続先」で「TCP/IP ネットワーク」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
	ログ取得スケジュールに従ってログが取得されていません。また、「プリンタ」-「ログを直ちに取得」を行っても、「ログ取得 スケジュールに従って、ログを取得中のためできません。」が表示され、取得ができません。	WindowsXP Service Pack1 以前に、プリン トジョブアカウンティングにプリンタを登録し、ログの取得を開始している状態で、WindowsXP Service Pack2 にアップデートを行うと、左記の現象が発生する場合があります。このような場合は、Windows を再起動します。
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、［参照］をクリックします。 以下のファイルを選択し、［OK］ボタンをクリックします。 "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥javaw.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥javaw.exe
	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer を使用している場合、ポップアップウインドウがブロックされることがあります。 以下のことを確認してください。 Internet Explorer を起動し、［ツール］-［インターネットオプション ...］-［プライバシー］を開き、［ポップアップブロック］の［設定］ボタンをクリックします。 ［許可する Web サイトのアドレス］に PrintSuperVision の URL を入力し、［追加］ボタンをクリックします。
Web Driver Installer	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場 合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、グループの検索範囲の 4 桁目を *（例: 192.168.0.*）にすると、検索できます。
	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加し、［管理ツール］-［コンポーネント サービス］で Web Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更してください。 ※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［お読みください］をご覧ください。

※詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

Windows Vista に関する制限事項

項　　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ NIC セットアップユーティリティ （AdminManager、Quick Setup） Network Extension	ヘルプが表示されない。	Windows Vista でのヘルプの表示には対応しておりません。
プリンタドライバ NIC セットアップユーティリティ （AdminManager、Quick Setup） Network Extension	「ユーザアカウント制御」画面が表示される。	インストーラやユーティリティの起動時などで、「ユーザアカウント制御」画面が表示される場合があります。インストーラやユーティリティを管理者権限で実行するために必要ですので、[続行]をクリックしてください。[キャンセル]をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension	「プログラム互換性アシスタント」画面が表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）、「プログラム互換性アシスタント」画面が表示された場合は、必ず［このプログラムは正しくインストールされました］をクリックしてください。
Network Extension	「OKI Network Extension のアンインストール中にエラーが発生しました。既にアンインストールされている可能性があります。[プログラムと機能]の一覧から OKI Network Extension を削除しますか？」というメッセージが表示される。	アンインストール時、「Install Wizard の完了」画面で［はい、今すぐコンピュータを再起動します］を選択し、［完了］をクリックすると、左記のメッセージが表示される場合がありますが、自動的に再起動され、アンインストールが正しく行われますので、問題ありません。

付　録

仕様

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB

コネクタ

プリンタ側　B レセプタクル (メス) アップストリームポート
ケーブル側　B プラグ (オス)

ケーブル

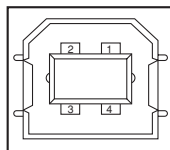
5m 以下の USB2.0 仕様のケーブル（2m 以下を推奨）
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード (最大 12Mbps ± 0.25%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

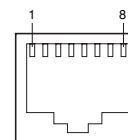
ネットワークプロトコル
TCP/IP 関連
NetWare 関連
EtherTalk 関連
NetBEUI 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ +
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ -
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ +
4	−	−	使用していません。
5	−	−	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ -
7	−	−	使用していません。
8	−	−	使用していません。

パラレルインタフェース仕様

基本仕様

IEEEstd1284 -1994 準拠パラレルインタフェース

コネクタ

プリンタ側　36 極レセプタクル (メス)
ケーブル側　36 極プラグ (オス)

ケーブル

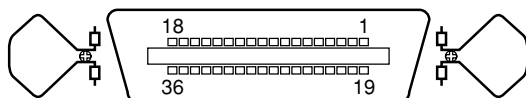
1.8m 以下の IEEEstd 1284-1994 適合ケーブルまたは相当品
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

コンパチブル
ニブル
ECP

インタフェースレベル

ローレベル　＋ 0.0 ～＋ 0.4V
ハイレベル　＋ 2.4 ～＋ 5.0V

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　能
1	nStrobe(HostClk)	TO PRINTER	データを読み込むためのパルスです。後縁でデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	Bi-direction	8 ビットのパラレルデータです。ハイレベルが"1"、ローレベルが "0" です。
10	nAck(PtrClk)	FROM PRINTER	データの受信完了を示す信号です。
11	Busy(PtrBusy)	FROM PRINTER	プリンタがデータを受け取れる状態かどうかを示す信号です。ハイレベルのときはデータを受け取れません。
12	PError(AckDataReq)	FROM PRINTER	ハイレベルのときは、用紙のエラーを示します。
13	Select(Xflag)	FROM PRINTER	パラレルインタフェースが有効な場合、常にハイレベルです。
14	nAutoFd(HostBusy)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。
15	–	–	使用していません。
16	GND	–	信号グランド
17	FG	–	シャーシグランド
18	＋ 5V	FROM PRINTER	外部へ電源を供給できません。
19 ～ 30	GND	–	信号グランド
31	nInit(nInit)	TO PRINTER	ローレベルで、プリンタが初期化されます。
32	nFault(nDataAvail)	FROM PRINTER	プリンタがアラーム状態のときローレベルになります。
33	GND	–	信号グランド
34	–	–	使用していません。
35	HILEVEL	FROM PRINTER	プリンタ内部で 3.3K Ωで +5V にプルアップされています。
36	nSelectIn (IEEE1284 active)	TO PRINTER	双方向通信で使用します。コンパチブルモード時はローレベルでなければなりません。

- カッコ内はニブルモードの信号名です。
- コンパチブルモードの機能のみ説明しています。
- 米国電気電子技術者協会が規定する IEEEstd1284-1994 のニブルモードをサポートしています。この規格に適合しないコンピュータやケーブルを使用すると、予期しない動作をすることがあります。

フォントサンプル（PCL エミュレーションモード）

Macintosh 環境では使用できません。

日本語 4 書体

平成明朝
株式会社　沖データ

平成角ゴシック
株式会社　沖データ

P平成明朝
株式会社　沖データ

P平成角ゴシック
株式会社　沖データ

欧文 91 書体

- OS によって使用できる書体に制限があります。
- OCR-A、OCR-B、USPS POSTNET Bar Codes は Windows 環境では使用できません。
- ビットマップフォントは、固定サイズです。
- PCL Font List に印刷されている Koufi、Naskh、Ryadh は使用できません。

スケーラブルフォント（87 書体）

Font No.	
004	Courier
005	Courier Bold
006	Courier Italic
007	Courier Bold Italic
008	CG Times
009	CG Times Bold
010	CG Times Italic
011	CG Times Bold Italic
012	CG Omega
013	CG Omega Bold
014	CG Omega Italic
015	CG Omega Bold Italic
016	Coronet
017	Clarendon Condensed
018	Univers Medium
019	Univers Bold
020	Univers Medium Italic
021	Univers Bold Italic
022	Univers Medium Condensed
023	Univers Bold Condensed
024	Univers Medium Condensed Italic
025	Univers Bold Condensed Italic
026	Antique Olive
027	Antique Olive Bold
028	Antique Olive Italic
029	Garamond Antiqua
030	Garamond Halbfett
031	Garamond Kursiv
032	Garamond Kursiv Halbfett
033	Marigold
034	Albertus Medium
035	Albertus Extra Bold
036	Letter Gothic
037	Letter Gothic Bold
038	Letter Gothic Italic
039	Arial
040	Arial Bold
041	Arial Italic
042	Arial Bold Italic
043	Times New
044	Times New Bold
045	Times New Italic
046	Times New Bold Italic
047	ITC Avant Garde Gothic Book
048	ITC Avant Garde Gothic Demi
049	ITC Avant Garde Gothic Book Oblique
050	ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique
051	ITC Bookman Light
052	ITC Bookman Demi
053	ITC Bookman Light Italic
054	ITC Bookman Demi Italic
055	CourierPS
056	CourierPS Bold
057	CourierPS Oblique
058	CourierPS Bold Oblique
059	Helvetica
060	Helvetica Bold
061	Helvetica Oblique
062	Helvetica Bold Oblique
063	Helvetica Narrow
064	Helvetica Narrow Bold
065	Helvetica Narrow Oblique
066	Helvetica Narrow Bold Oblique
067	New Century Schoolbook Roman
068	New Century Schoolbook Bold
069	New Century Schoolbook Italic
070	New Century Schoolbook Bold Italic
071	Palatino Roman
072	Palatino Bold
073	Palatino Italic
074	Palatino Bold Italic
075	Times Roman
076	Times Bold
077	Times Italic
078	Times Bold Italic
079	ITC Zapf Chancery Medium Italic
080	Symbol ΑΒΧΔΕφγηιφ12345
081	SymbolPS ΑΒΧΔΕφγηιφ12345
082	Wingdings
083	ITC Zapf Dingbats
084	Koufi
085	Koufi Bold
086	Naskh
087	Naskh Bold
088	Ryadh
089	Ryadh Bold
090	OKI-OCRB

ビットマップ フォント（3 書体）

Font No.	
091	Line Printer ABCDEfghij12345
092	OCR-A ABCDEfghij12345
093	OCR-B ABCDEfghij12345

USPS POSTNET Bar Codes

Font No.	
094	USPS POSTNET Bar Codes

印刷範囲と印刷精度（PCL エミュレーションモード）

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

注 印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量 55kg（64g/m²）の場合）です。

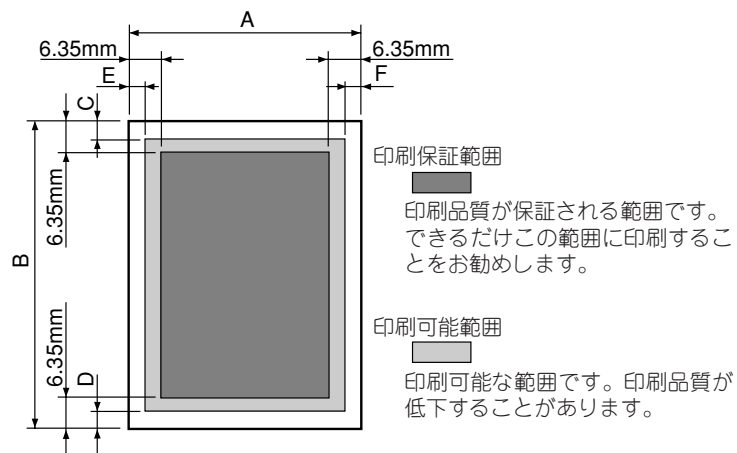
単位 : mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.15	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
ステートメント	139.7	215.9	4.23	4.23	4.23	4.23
フリー *[1]*[2]	90 ～ 215.9	148 ～ 355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 1（長形 3 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 2（長形 4 号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 3（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.75	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

*[1]：トレイ 2 は、幅 148 ～ 215.9、長さ 210 ～ 355.6 です。
*[2]：マルチパーパスフィーダは、長さ 148 ～ 297 です。

印刷範囲と印刷精度（ESC/P エミュレーションモード）

実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量 55kg（64g/m²）の場合）です。

単位 : mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	8.50	5.08	5.08	5.08
A5	148	210	8.50	5.08	5.08	5.08
A6	105	148	8.50	5.08	5.08	5.08
B5	182	257	8.50	5.08	5.08	5.08
レター	215.9	279.4	8.50	5.08	5.08	5.08
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	8.50	5.08	5.08	5.08
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	8.50	5.08	5.08	5.08
エグゼクティブ	184.15	266.7	8.50	5.08	5.08	5.08
ステートメント	139.7	215.9	8.50	5.08	5.08	5.08
フリー *1*2	90 ～ 215.9	148 ～ 355.6	8.50	5.08	5.08	5.08
はがき	100	148	8.50	5.08	5.08	5.08
往復はがき	148	200	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒 1（長形 3 号）	120	235	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒 2（長形 4 号）	90	205	8.50	5.08	5.08	5.08
封筒 3（洋形 4 号）	105	235	8.50	5.08	5.08	5.08
Com-9	98.4	225.4	8.50	5.08	5.08	5.08
Com-10	104.75	241.3	8.50	5.08	5.08	5.08
DL	110	220	8.50	5.08	5.08	5.08
C5	162	229	8.50	5.08	5.08	5.08
Monarch	98.4	190.5	8.50	5.08	5.08	5.08

*1：トレイ 2 は、幅 148 ～ 215.9、長さ 210 ～ 355.6 です。
*2：マルチパーパスフィーダは、長さ 148 ～ 297 です。

- ［アタマダシイチ］と［タテオフセット］との設定により C が変化します。表中の 8.50mm はデフォルト値です。最小値は 4.08mm です。
- ［X ホセイ］、［Y ホセイ］の設定により印刷可能範囲が変化します。

ESC/P エミュレーションコマンド一覧

このプリンタの ESC/P モードでサポートしているコマンドを以下に示します。
コマンドの詳細については、「EPSON ESC/P リファレンスマニュアル（セイコーエプソン株式会社）」をご覧ください。

初期設定・実行

機　能	コマンド
行単位ページ長設定	ESC C
インチ単位ページ長設定	ESC C 0
右マージン設定	ESC Q
左マージン設定	ESC ℓ
1/8 インチ改行量設定	ESC 0
1/6 インチ改行量設定	ESC 2
n/180 インチ改行量設定	ESC 3
n/60 インチ改行量設定	ESC A
垂直タブ位置設定	ESC B
水平タブ位置設定	ESC D
印字復帰	CR
改行	LF
改ページ	FF
n/180 インチ順方向紙送り	ESC J
n/180 インチ逆方向紙送り	ESC j
水平タブ実行	HT
垂直タブ実行	VT
絶対位置指定	ESC $
相対位置指定	ESC \

ANK・漢字テキスト処理

機　能	コマンド
自動解除付き倍幅拡大指定	SO
	ESC SO
	FS SO
自動解除付き倍幅拡大解除	DC4
	FS DC4
倍幅拡大指定 / 解除	ESC W
強調指定	ESC E
強調解除	ESC F
二重印字指定	ESC G
二重印字解除	ESC H
文字スタイル選択	ESC q
イタリック指定	ESC 4
イタリック解除	ESC 5
一括指定	ESC !

ANK テキスト処理

機　能	コマンド
12CPI 指定	ESC M
10CPI 指定	ESC P
15CPI 指定	ESC g
国際文字選択	ESC R
スーパー / サブスクリプト指定	ESC S
スーパー / サブスクリプト解除	ESC T
文字品位選択	ESC x
書体選択	ESC k
プロポーション指定 / 解除	ESC p
文字コード表選択	ESC t
ダウンロード文字セット指定 / 解除	ESC %
ダウンロード文字定義	ESC &
文字セットコピー	ESC :
文字間スペース量指定	ESC SP
縦倍拡大指定 / 解除	ESC w
縮小指定	SI
縮小解除	DC2
アンダーライン指定 / 解除	ESC -

漢字テキスト処理

機　能	コマンド
縦書き指定	FS J
横書き指定	FS K
半角縦書き指定２文字指定	FS D
４倍角指定／解除	FS W
漢字アンダーライン指定／解除	FS -
漢字一括指定	FS !
漢字モード指定	FS &
漢字モード解除	FS .
半角文字指定	FS SI
半角文字解除	FS DC2
1/4 角文字指定	FS r
漢字書体選択	FS k
外字定義	FS 2
全角文字スペース量設定	FS S
半角文字スペース量設定	FS T

補助機能

機　能	コマンド
初期化	ESC @
カットシートフィーダ制御	ESC EM
デバイスコントロール１	DC1
デバイスコントロール３	DC3
上位側コントロール解除	ESC 6
上位側コントロール指定	ESC 7
位置揃え指定	ESC a
VFU タブ位置設定	ESC b
VFU チャンネル選択	ESC /
半角文字スペース量補正	FS U
半角文字スペース量補正解除	FS V
データ抹消	CAN
一文字削除	DEL
後退	BS
MSB=0 指定	ESC =
MSB=1 指定	ESC >
MSB コントロール解除	ESC #

ビットイメージ処理

機　能	コマンド
ビットイメージ選択	ESC *
ビットイメージ変換	ESC ?
８ドット単密度ビットイメージ	ESC K
８ドット倍密度ビットイメージ	ESC L
８ドット倍速倍密度ビットイメージ	ESC Y
８ドット４倍密度ビットイメージ	ESC Z

ESC/P エミュレーションモードの初期状態

項　目	初期化状態
ページ長	メニューで設定した用紙サイズ
ミシン目スキップ	解除
右マージン	用紙サイズの右端または 136 桁（10CPI の文字幅による）＊
左マージン	0
改行量	1/6 インチ / 行
水平タブ位置	8 文字毎の水平タブ
垂直タブ位置	無指定
文字ピッチ	10 文字 / インチ
プロポーショナル	解除
英数カナ文字書体	ローマンまたはサンセリフ＊
文字品位	高品位
国際文字選択	日本
文字コード表	カタカナコードまたは拡張グラフィックス＊
文字間スペース量	0
文字装飾	解除
縮小	解除
漢字モード	解除
漢字書体	平成明朝体または平成角ゴシック体＊
縦書き／横書き	横書き
全角文字／半角文字／1/4 角文字	全角文字
全角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：3（180dpi 相当）
半角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：3（180dpi 相当）
1/4 角文字の左右スペース量	左スペース量：0　右スペース量：2（180dpi 相当）
漢字装飾	解除

＊：メニュー設定によります。

初期化動作の発生条件と範囲を下表に示します。

項　目	I-PRIME 受信時 データクリア	「キャンセル」スイッチ
受信バッファ	クリアする	クリアする
入力バッファ（ESC/P のみ）	クリアする	クリアしない
印刷バッファ（編集中）	クリアする	クリアしない
印刷バッファ（編集済）	クリアする	クリアしない
印刷バッファ（印刷中）	クリアしない	クリアしない
ダウンロード文字定義（ESC/P）	クリアしない	クリアしない
外字定義（ESC/P）	クリアしない	クリアしない
その他の設定	メニュー設定に初期化	メニュー設定に初期化
アラーム	クリアしない	「オンライン」スイッチにて解除できるもののみクリアする。

工場出荷時の設定では I-PRIME 信号は無視されます。

文字コード表（PCL エミュレーションモード）

- アプリケーションソフトを使用して印刷する場合、アプリケーションは独自の文字コード表を使用することがあります。
- 漢字コード表は「プリンタソフトウェア CD-ROM」の以下のフォルダに PDF ファイルで入っています。
  ［Windows］............ ［MISC］ - ［KanjiCode］ フォルダ
- 各 PDF ファイルが示すプリンタのフォントは以下のとおりです。

ファイル名（Windows）	プリンタフォント名
平成角ゴ .pdf	平成角ゴシック
平成明朝 .pdf	平成明朝

シンボルセット

Roman-8
PC-8
ISO L1
PC-8 Dan/Nor
PC-850
Legal
ISO-2 IRV
ISO-4 UK
ISO-6 ASC
ISO-10 S/F
ISO-11 Swe
ISO-14 JASC
ISO-15 Ita
ISO-16 Por
ISO-17 Spa
ISO-21 Ger
ISO-25 Fre
ISO-57 Chi
ISO-60 Nor
ISO-61 Nor
ISO-69 Fre
ISO-84 Por
ISO-85 Spa
German
Spanish
ISO Dutch
Roman Ext
ISO Swedish1
ISO Swedish2
ISO Swedish3
IBM-437
IBM-850
IBM-860
IBM-863
IBM-865
PC Set1
PC Ext US
PC Ext D/N
PC Set2 US
PC Set2 D/N
VN Math
VN Int'l
VN US
PS Math
PS Text
Math-8
Pi Font
MS Publish
Win 3.0
DeskTop
Win 3.1 L1
MC Text
PC-852
Win 3.1 L5
Win 3.1 L2
CWI Hung
PC-857 TK
ISO L2
ISO L5
PC-8 TK
Kamenicky
Hebrew NC
Hebrew OC
Plska Mazvia
ISO L6
Win 3.1 Cyr
PC-866
Win 3.1 Grk
PC-869
PC-855
Greek-437
Greek-437 Cy
Greek-928
Win 3.1 Heb
Serbo Croat2
Ukrainian
Bulgarian
PC-1004
WIN BALTIC
PC-775
Serbo Croat1
ISO L9
HP ZIP
USPSZIP
USPSFIM
USPSSTP
Wingdings
Symbol
OCR-A
OCR-B
Win3.1J
PC858
Roman-9
Ding MS
Greek-737
PC-864
(Latin/Arabic)
OKI-OCRB

標準欧文（PC-8）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0		►		0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1	☺	◄	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	ß	±
2	☻	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3	♥	‼	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4	♦	¶	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6	♠	▬	&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	μ	÷
7	•	↨	'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	◘	↑	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	○	↓	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	Θ	∙
A	◙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	♂	←	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	♀	∟	,	<	L	\	l	|	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	^{n}
D	♪	↔	-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	^{2}
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	ε	■
F	☼	▼	/	?	O	_	o	⌂	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

Symbol

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	≅	Π	‾	π				°	ℵ	∠	◊	
1			!	1	Α	Θ	α	θ			ϒ	±	ℑ	∇	〈	〉
2			∀	2	Β	Ρ	β	ρ			′	″	ℜ	®	®	∫
3			#	3	Χ	Σ	χ	σ			≤	≥	℘	©	©	⌠
4			∃	4	Δ	Τ	δ	τ			⁄	×	⊗	™	™	⎮
5			%	5	Ε	Υ	ε	υ			∞	∝	⊕	∏	∑	⌡
6			&	6	Φ	ς	φ	ϖ			ƒ	∂	∅	√	⎛	⎞
7			∋	7	Γ	Ω	γ	ω			♣	•	∩	⋅	⎜	⎟
8			(	8	Η	Ξ	η	ξ			♦	÷	∪	¬	⎝	⎠
9			)	9	Ι	Ψ	ι	ψ			♥	≠	⊃	∧	⎡	⎤
A			∗	:	ϑ	Ζ	ϕ	ζ			♠	≡	⊇	∨	⎢	⎥
B			+	;	Κ	[	κ	{			↔	≈	⊄	⇔	⎣	⎦
C			,	<	Λ	∴	λ	|			←	…	⊂	⇐	⎧	⎫
D			−	=	Μ	]	μ	}			↑	⏐	⊆	⇑	⎨	⎬
E			.	>	Ν	⊥	ν	∼			→	⎯	∈	⇒	⎩	⎭
F			/	?	Ο	_	ο				↓	↵	∉	⇓	⎪	

Wingdings

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				📁	🖎	🏱	♊	🞐	⓪	❺	·	⌖	🕘	🙑	🡪	⇨
1			✏	📂	✌	✈	♋	❑	①	❻	⚪	⯐	🕙	🙐	🡩	⇧
2			✂	📄	👌	☼	♌	❒	②	❼	🞆	⟡	🕚	🙒	🡫	⇩
3			✁	🗏	👍	💧	♍	⬧	③	❽	🞈	⌑	⮰	🙓	🡬	⬄
4			👓	🗐	👎	❄	♎	⧫	④	❾	◉	⯑	⮱	🙔	🡭	⇳
5			🕭	🗄	☜	🕆	♏	◆	⑤	❿	◎	✪	⮲	⌫	🡯	⬁
6			🕮	⌛	☞	✞	♐	❖	⑥	🙢	🔿	✰	⮳	⌦	🡮	⬀
7			🕯	🖮	☝	🕈	♑	⬥	⑦	🙠	▪	🕐	⮴	⮘	🡸	⬃
8			🕿	🖰	☟	✠	♒	⌧	⑧	🙡	◻	🕑	⮵	⮚	🡺	⬂
9			✆	🖲	✋	✡	♓	⮹	⑨	🙣	🟂	🕒	⮶	⮙	🡹	▭
A			🖂	🖳	☺	☪	🙰	⌘	⑩	🙞	✦	🕓	⮷	⮛	🡻	▫
B			🖃	🖴	😐	☯	🙵	🏵	⓿	🙜	★	🕔	🙪	⮈	🡼	✗
C			📪	🖫	☹	ॐ	●	🏶	❶	🙝	✶	🕕	🙫	⮊	🡽	✓
D			📫	🖬	💣	☸	🔾	🙶	❷	🙟	✴	🕖	🙕	⮉	🡿	☒
E			📬	✇	☠	♈	■	🙷	❸	·	✹	🕗	🙔	⮋	🡾	☑
F			📭	✍	🏳	♉	□		❹	•	✵	🕗	🙗	🡨	⇦	⊞

文字コード表（ESC/P エミュレーションモード）

ESC/P に準拠した以下の文字コードをもっています。
文字コードの詳細は、「EPSON ESC/P リファレンスマニュアル（セイコーエプソン株式会社）」をご覧ください。

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	╳
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▃	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3		DC3	#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	▔	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7	BEL		'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▋	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		−	=	M	]	m	}	▊	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	▉	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	░
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	˚	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク 1	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	˚	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン 1	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク 2	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン 2	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	μ	÷
7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	∙
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ⁿ
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	ε	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク1	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン1	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク2	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン2	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名	型　名	内　容
A4 用紙	ML PAPER(A4)	500 枚包× 5 包 / 1 箱
B5 用紙	ML PAPER(B5)	500 枚包× 5 包 / 1 箱
トナーカートリッジ	TNR-M4B	トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　※	ID-M4B	イメージドラムカートリッジ
拡張給紙ユニット	TRY-M4A1	拡張給紙ユニット
マルチパーパスフィーダ	MPF02	マルチパーパスフィーダ
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	

※ イメージドラムカートリッジ交換時には、トナーカートリッジも交換が必要です。

- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。
  (純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0 ～ 35 ˚ C、湿度：20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。
- 用紙の保管方法は、セットアップ編を参照してください。

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting：ON」と印刷されます。

最大登録可能なユーザ ID 数、および最大保存可能ログ数

ユーザ ID の最大登録可能数およびログの最大保存可能数は以下のとおりです。

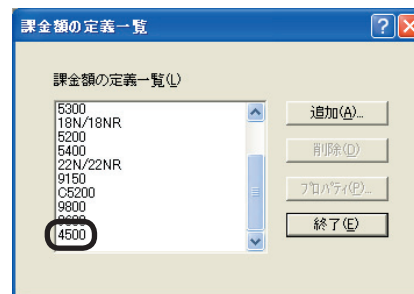
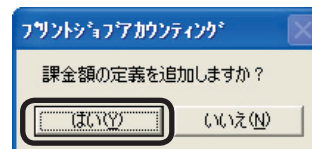
登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
5000ID	約 140 ログ

課金額の定義の追加

B4500n の各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷ 沖データホームページよりダウンロードし、解凍します。

❸ CPADD.EXE ファイルをダブルクリックします。

❹ 確認画面で［はい］をクリックします。

❺ 完了画面で［はい］をクリックします。

❻ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

❼［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。

❽ 課金額の定義一覧に「4500」が追加されていることを確認します。

Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法

Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでのユーザ名、ユーザ ID の設定方法です。Windows プリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- B4500n では、Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法が「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。
- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザ ID は 0 でログに残ります。

Macintoshの場合

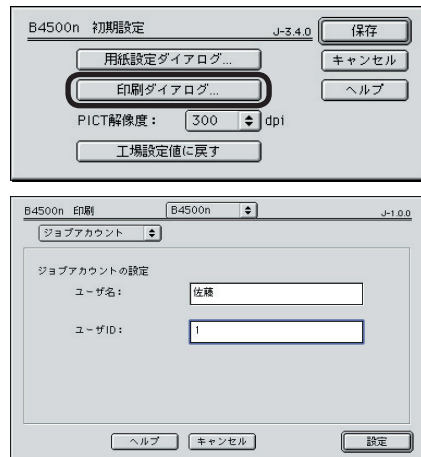
❶ [アップル]メニューの[セレクタ]を選択します。

❷ [B4500n(USB)]または[B4500n(AppleTalk)]アイコンをクリックします。

❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、[設定]をクリックします。

❹ [印刷ダイアログ]をクリックします。

❺ [ジョブアカウント]パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定し、[設定]をクリックします。

❻ [保存]をクリックし、セレクタを閉じます。

Mac OS Xの場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ [ジョブアカウント]パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定します。

ユーザ名は半角および全角で 40 文字以内にしてください。

❹ Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、[カスタム設定を保存]を選択します。

Mac OS X 10.2 以降の場合は、[プリセット]で[別名で保存]を選択し、「プリセットを保存」画面で適切な設定名を入力し、[OK]をクリックします。

❺ [キャンセル]をクリックします。

印刷時に[プリセット]で保存した設定名(Mac OS X 10.1.5 以前の場合は[カスタム])を選択してください。

索引

索　引

A

B

D

E

G

H

I

J

L

M

N

索引

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

索引

索引

へ

ほ

ま

み

め

も

ゆ

よ

ら

り

れ

ろ

わ

索引

オキページプリンタ
B4500n
ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2007 年 6 月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

43533401EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）